

第六十六回帝國議會
衆議院

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案(政府提出)

會議

昭和九年十二月四日(火曜日)午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 熊谷直太君

理事鈴木 安孝君 理事土倉 宗明君

理事手代木隆吉君 理事眞鍋 勝君

理事戸田 由美君 理事杉山元治郎君

胎中楠右衛門君 八田 宗吉君

廣瀬 爲久君 工藤十三雄君

佐々木家壽治君 岡田伊太郎君

篠原 義政君 武田德三郎君

青山 憲三君 丹下茂十郎君

山下 谷次君 津崎 尙武君

比佐 昌平君 清水留三郎君

猪股謙二郎君 山田 助作君

末松偕一郎君 佐藤 理吉君

西方 利馬君

同日委員風見章君辭任ニ付其ノ補闕トシテ
佐藤理吉君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 山崎達之輔君

出席政府委員左ノ如シ

內務省土木局長 廣瀬 久忠君

社會局長官 赤木 朝治君

農林政務次官 守屋 榮夫君

農林參與官 森 肇君

農林省米穀局長 荷見 安君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案(政府提出)

○熊谷委員長 御著席ヲ願ヒマス、是カラ開會致シマス——委員長ノ手許ニ御通告ニ

ナッテ居ル質疑者ハ、悉ク大臣ニ對スル質疑者デアリマス、然ルニ大臣ハ今豫算委員會ニ在ッテ、今暫ク此處ニ出席ガ出來ナイ

ト云フコトデアリマスカラ、便宜上尙ホ政府委員ニ御質問ニナッテ宜シイト云フ方ニ

對シマシテハ、此場合ニ於テ發言ヲ許可致シマス——手代木君

○手代木委員 二三ノ點ニ付テ御尋ヲ致シタイト思ヒマス、此法案ノ趣旨ハ、凶作地ニ對シマスル匡救施設トシテ、原則ハ匡救ノ土木事業ニ依ッテ救済スルノデアルガ、

ソレノ及バザル所、即チ冬季間降雪ノ多クテ、土木工事ノ出來ナイ所ニ之ヲ適用スル、

斯ウ云フ御趣旨デアリマシテ、其御趣旨ニ付テハ洵ニ結構ナコトデアルト思フノデアリマスガ、茲ニ此匡救土木事業ヲ行フコト

ト、此米穀ヲ交付スルコトニ付テ、市町村竝ニ個人ノ立場ニ於テ、ソレノ利害得失ガアルト思フノデアリマス、ソレデ匡救土木事業ヲ行フモノト、米穀ヲ交付スルモノト

ノ間ニ、市町村トシテ如何ナル利害得失ガアルカ、又匡救ヲ受ケル個人ノ立場ニ於テ、如何ナル利害得失ガアルカ、ソレノ比較對照シタ所ノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○荷見政府委員 只今ノ御話デゴザイマスカラ、比較ト申シマシテモ、應急土木事業ノ施行ガ冬季ニ於テ困難ナ場合ニハ、此米ヲ府縣カラ交付ヲ受ケマス以外ニハ、サウ云フ困難ヲ緩和スル方法ガ出來ナイノデアリマスカラ、市町村ト致シマシテハ、其部分ニ付テハ、其期間内ニ於テハ此方法シカ立

タナイコトニナッテ居リマスカラ、隨テ何カ窮狀ヲ打開シヨウト致シマスレバ、其米ノ交付ヲ受ケテ、將來備荒貯蓄ヲ實行シテ參ルト云フコトヲ、市町村トシテハ採ル外ハナイノデハナイカト考ヘテ居リマス

○手代木委員 ソレハ方法ガナイカラ、サウナルト言フノデアリマスカレドモ、左様ナコトデナク、出來得ル限り此匡救土木事業ヲヤルベキモノデアルト考ヘルノデアリマスガ、其目的ノ下ニ考ヘマス際ニ、市町村トシテ匡救土木事業ノ場合ニハ四分ノ三ノ補助ヲ受ケ、町村自體ハ四分ノ一ノ負擔ヲ以テ、其區域内ノ救済スベキ人員ニ對シテ、適當ナ工事ヲ行フ譯デアリマシテ、左様ナ場合ニハ、町村ニハ四分ノ一ノ負擔ガ課セラレル譯デアリマス、併ナガラ個人ノ立場カラ申セバ、働カセテ貰ッテ、サウシテ得タル賃銀ニ依ッテ自ラ救フト云フヤウナコトニナル譯デアリマス、然ルニ交付米ヲ受ケタル場合、町村ハ無償デハ貰ヒマスカレドモ、併ナガラ是ニハ條件ガ附加セラレテ居ッテ、ソレニ相當スル郷倉ナル設備ヲ永久ニ持タナケレバナラスト云フ、此負擔ガアルノデアリマス、一方ハ四分ノ一ノ負擔デアリ、一方ハ永久ニ——無償デハ貰フケレドモ、ソレヲ永久ニ維持シナケレバナラス所ノ義務ヲ課セラレル、斯ウ云フヤウナ町村トシテノ負擔ノ輕重ガソコニア

ル、而シテ個人ノ立場ニナレバ、是ハ結局——茲ニハ貸付、交付トアルケレドモ、原則ハ貸付デアルト思フノデアリマス、貸付ト云フコトニナレバ、矢張之ヲ戻サナケレバナライ、サウ云フコトニナレバ、一方ハ働イテ自ラ救フコトガ出來ルノニ、是ハ借りテ其後ニ、之ヲ矢張支拂フデ行カナケレバナライト云フヤウナコトニナルノデアリマシテ、ソコノ間ニハ相當私ハ利害得失ガアルモノト思フノデアリマス、ソレデアルカラ其立場カラ云ヘバ、出來得ル限り此交付米等ヲ交付スル範圍ヲ縮小スベキモノデハナイカ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ行クコトニナル譯デアル、出來ルダケ土木工事ヲ行フ、北海道ノヤウナ嚴寒ノ所デサヘモ、冬季尙ホ工事ヲ行ッテ居ルノデアリマスカラ、東北方面ニ於テモ、此土木工事等ハ年中通シテ、相當私ハ出來ルモノデアルト考ヘラレルノデアリマス、東北方面ハ恐ラク斯様ナ非常時ニ際會シタコト、松岡君ニ言ハセレバ、周期的屢、繰返シテ居ルヤウデアリマスケレドモ、之ニ對スル對策ト云フモノニ付テ、從來餘リ考究サレテ居ラナイ、然ルニ北海道等ノ如キハ、此冬季間ニ於ケル所ノ工事ニ付テモ、十分ニ考究セラレ、相當ナ人ヲ使用スルコトガ出來ル、ソ

レデアルカラシテ今回ノ如キニ於テモ、平年作三百萬ヲ超エル時ニ、其殆ド半額ニ近い收穫ヲ得テ居ラヌ今日デモ、特ニ政府米ノ交付ヲ要求シテ居リマセヌ、土木工事ノ方ニ力ヲ置イテ、其匡救ヲ考ヘテ居ル、斯ウ云フヤウナコト、比較シテ見マシタ場合ニ、此米ヲ濫ニ交付スルト云フヤウナコトハ、餘程考慮ヲ要スル、殊ニ昨日丹下君カラ詳細ナ質問ガアッタヤウニ、餘リ餘裕ノナイ米穀資金ヲ費消シテ、斯ウ云フヤウナモノニ振向ケルト云フヤウナコトデアリマスカ、左様ナ點ニ考ヘテモ、是ハ今後ニ對スル問題デモアリマセウケレドモ、當局トシテ此東北方面ノ雪ノ多イ地方ノ救済ニ付テモモウ一段考ヘテ、何トカ出來得ル限り土木事業ヲ行フヤウナ方針ヲ執ルベキデアルト考ヘルノデアリマス、今御尋シタ所ニ依リマスト、市町村及個人間ノ利害得失ト云フコトニ付テ、マダ十分ニ農林當局ハ御考ニナッテ居ラスヤウニ思フノデアリマス、又精神方面カラ考ヘマシテモ、無暗ニ米ヲ窮民ニ與ヘテ、サウシテ是ガ爲ニ長年ニ互ッテ常ニ負擔ヲ感ズルヤウナ、而シテ又中ニハ此義務ヲ完済シナイデ轉居スル者モアリマセウシ、色々ナ事ニ是ハ弊害ヲ殘ス場合ガ多カラウト私ハ思フノデアリマス、

或ハ一方ニハ情民ヲ養成スルヤウナコトニモナル弊害ヲ、伴ハヌトモ言ハレナイノデアリマスルカラ、此點ニ付テハ十分ニ比較研究ヲシテ、出來得ル限り土木工事ヲ行フコトニ、將來又農林省トシテ、匡救事業ニ付テ考慮ヲナサルコトガナケレバナラヌ譯デアリマスルカラ、其際ニハ十分ニ其點ヲ御考慮アッテ然ルベキモノデアルト考ヘルノデアリマス、之ニ付テ御意見ガアリマシタラ伺ヒタイト思ヒマス

○守屋政府委員 手代木君ノ御考ハ御尤ダト思ヒマスガ、此點ハ少シコチラノ方カラモ能ク説明ヲ申上ゲテ、御諒解ヲ得テ置キタイト考ヘマス、凶作地方ノ窮民ヲ救ヒマス爲ニ、何ヲ主眼トシテヤッテ居ルカト申シマスト、矢張御意見ノヤウニ、應急土木事業ヲ施行スルト云フ考デアリマス、デアリマスカラソレヲ主眼トシテ窮民ノ救済ヲヤル、アナタノ仰セニナリマシタヤウニ救恤ヲ濫ニシマスコトハ、將來ニ弊害ヲ殘スコト、ナリマスカラ、成ベク勞銀ニ依ッテ生活ヲ保障スル途ヲ講ジタイト云フコトヲ、政府當局モ考ヘテ居ルノデアリマス、唯サウ云フヤウニ凶作地ニ對シマシテ、應急土木事業ヲ配當致シマスルガ、冬季ニサウ云フ仕事ヲ經營スルコトガ困難デアアルガ爲

ニ、勞銀ニ依ッテ生活ニ必要ナル米ヲ買フコトノ出來ナイ地方ニ對シマシテハ、此特別ナル施設ヲ講ズルコトニ致シタノデアリマス、隨テ此特別ナル便法ノ施設ヲ講ジマスル地方ニ、全然應急土木事業ト云フモノヲ施行サセナイト云フ意味デハナイノデアリマス、配當スルノデアリマス、唯併シ其配當サレタ工事も、冬季ニハ施行ガ困難デアリマスカラ、勞銀ニ依ッテ米ヲ買フ途ガナイ、已ムヲ得ズ此特別ナ方法ヲ講ズルト云フコトニ致シタノデアリマス、左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○手代木委員 次ニ此御交付サレタ米ヲ以テ、町村ハ郷倉ヲ設備致サナケレバナラヌノデアリマスルガ、此郷倉ハ此法文ノ第二條ニ「備荒貯蓄ノ目的ヲ以テ」トアリマスルノデ、一朝有事ノ時ニ之ヲ活用ナサル譯デアリマセウガ、併シ是ガ利用ト申シマスカ、運用ト申シマスカ、或ハ此郷倉ノ開店トデモ申シマスカ、サウ云フコトニ付テ、出來得ル限り其利用價值ノ舉ルヤウニ考慮ヲ致サナケレバナラヌモノデアルト考ヘルノデアリマシテ、町村ハ郷倉ヲ造ル爲ニ費用ヲ支出ヲ致シ、是ガ管理ニ付テモ相當ナ費用ヲ支出ヲ致シ、又貯藏シテ居ル所有米ノ變質トカ、腐敗トカ、色々ナコトニ依ッ

テ、矢張損失ヲ蒙ルト云フコトハ豫期セラ
レルノデアリマス、是ハ凶作ノ際ニ其扉ヲ
開イテ、其米ヲ開放セラレル譯デアリマセ
ウガ、其町村内ニ地方的ノ凶作ガナクテモ、
其町村内ダケノ或ル部落、或ハ或ル部落ト
モ云ハズ、或ル一戸ノ農家ガ矢張凶作同様
ノ境遇ニ陥ル場合ナドニモ、之ヲ開放セ
ラレルノデアルカ、サウ云フ所マデ之ヲ利
用ナサル御意思ガ一體アルノデアルカ、私
カラ考ヘレバ、何モ全國的トカ、或ル地方
ノ凶作ノ場合バカリデナク、其村ノ中デ、而
モ一人ノ一個人ガ、或ハ水害ノ爲ニ全ク收
穫皆無ニナツタ、或ハ虫害ノ爲ニドウナツタ
トカ云フヤウナ、個人的ノ矢張凶作ノ影
響ヲ受ケタ場合ニモ、之ヲ利用サシテ然ル
ベキモノデアルト考ヘルノデアリマスガ、
斯ウ云フコトニ付テハ如何ナル御考ヲ御持
チニナツテ居ルノデアリマスカ

○守屋政府委員 備荒貯蓄ノ内容ヲドウ定
メルカト云フコトハ、從來備荒貯蓄ニ付テ
行ハレマシタ慣習ヲ參酌致シマシテ、内務
省ノ方デモ考ヘテ居ラレルコトデアリマセ
ウガ、農林省ノ方デモ亦意見ヲ樹テヨウト
考ヘテ居リマス、從來ノヤリ方ヲ見マスル
ト、矢張御話ニアリマシタヤウニ、一般的
ナ凶作ノ場合ニ貯藏米ヲ分ケテヤルバカリ

デナク、部分的ナ凶作ノ場合ニモ之ヲ分ケ
テ居ルヤウデアリマスシ、又ソレ以外ニ於
テモ、端境期ニ米ノ足りナイ場合ニ、ソレ
ヲ一部貸シテヤルト云フヤウナ方法ヲ採ッ
テ居ルヤウナ地方モアリマス、是等地方從
來ノ慣例ニ從ヒマシテ、適當ニ善處シタイ
ト考ヘテ居リマス

○手代木委員 サウシマスト其町村若クハ
部落ノ急ニ備ヘル爲ニ利用セラレル、斯ウ
云フコトデアレバ、之ヲモウ一步進メテ、
例ヘバ其部落ニ其他ノ災害ガアツタ、而シ
テ非常ニ衣食ニ窮スル、之ヲドウシテモ救
濟シナケレバナラナイト云フヤウナ特別ナ
場合ニ、何カ之ヲ凶作デハナイガ、矢張其部
落民ヲ救濟シナケレバナラス、斯ウ云フコ
トニナレバ、是ハ農林省ノ方ノ管轄デハア
リマスマイガ、内務省ノ方面ノ管轄カラ考
ヘマシテ、或ル場合ニハ矢張之ヲ開放シテ
救濟ニ當デルト云フヤウナコトノ便法デモ
與ヘラレルノデアリマスカ、ドウデアリマ
スカ、其點ニ付テモ御伺致シマス

○赤木政府委員 只今守屋次官カラ御答ガ
アツタノデアリマスガ、只今ノ御質問ニ對
シマシテハ、現在ノ郷倉ガドウ云フ風ニ働
イテ居ルカト云フコトヲ申上ゲマスレバ、
御諒解ガ得ラレルカト思フノデアリマス、

現在ノ郷倉ハ、古イ歴史ヲ有ッテ居ルモノ
モアリマスルガ、自分達ノ積立デマシタル
米ヲ以テマシテ、相當ニ蓄積ヲ致シテ、其
蓄積ヲ致シテ居リマスモノヲ、郷倉ヲ利用
スル農民ガ凶作ノ際、或ハ他ノ災害ニ因ル
際ニ、之ヲ開イテ食糧ニ充デルト云フコト
ノ外ニ、平時ニ於キマシテモ、例ヘバ今年
ハモウ凶作ノ虞レガナイ、斯ウ云フ場合ニ
於キマシテハ、所謂貧農ニ對シマシテ、一
種ノ金融機關ノヤウナ働キヲ爲シテ居ルノ
デアリマス、即チ其貧農ハ出來秋ニハ相當
有ッテ居リマスケレドモ、段々端境期ニナッ
テ參リマスルト食糧ニ困ル、斯ウ云フ際ニ
ハ貸出ヲ致シマス、サウシテソレヲ今度出
來秋ニ返スト云フヤウナ働キヲ致シテ居ル
ノデアリマス、隨テ其貸出ニ對シマシテ
ハ、多少ノ利糧ヲ徴シマス、利糧ニ依リマシ
テ漸次此郷倉ノ蓄積米モ増シテ行クト云フ
ヤウナ現況デアリマスノデ、前刻管理費等
ニ付テノ御心配モアリマシタガ、大體郷倉
ノ管理ニ要スル費用等ハ、利糧ノ範圍内ニ
於テ十分賄ッテ行ッテ居ルヤウナ現況デアリ
マス、今度交付ニナリマス米モ、原則ト致
シマシテ、此郷倉ノ基本米ニナルモノト考
ヘテ居ルノデアリマス、之ニ對シマシテ更
ニ農民ハ力ノアル範圍ニ於テ、將來此基本

ニ加フルニ自己ノ力ヲ以テ段々蓄積ヲ致シ
マシテ、之ニ依ッテ非常ノ際ニハ一般的ノ
食糧ニモ充テ、又平時困ル者ニモ之ヲ貸出
ラスル、斯ウ云フヤウナ働キニナルコト、考
ヘテ居ルノデアリマス

○手代木委員 此貯藏ノコトニ付テデアリ
マスガ、此法案ニ依リマスト、米其モノニ
依ッテ、若クハ米ニ代ルベキ所ノ穀物ヲ以
テ、此目的ヲ達スル爲ニ貯藏スル譯デア
ルヤウデアリマスガ、此貯藏ノ方法ヲ或ル場
合ニハ米其モノヲ金ニ換ヘテ、金ニ依ッテ
蓄積スルヤウナコトハ不可能ナコトニ是デ
ハナルノデアリマスガ、場所ニ依リマシテ、
或ハ町村ノ意思ニ依リマシテハ、却テ左様
ナ現品デ貯藏スルヨリモ、金ニ依ッテ貯藏
スル、或ハ其他ノ何カ證券ノヤウナモノヲ
以テ貯藏スル、斯ウ云フコトヲ便宜ト考ヘ
ルコトモアリ、又左様ニシタ方ガ實際ニ於
テ適切デアルト考ヘル所モアラウト思フノ
デアリマス、私ノ淺薄ナ考カラ考察ヲ致シ
マシテモ、特ニ倉ヲ建テナケレバナラナ
イ、而シテ只今ノ御話デハ、管理ノ費用ナ
ドハ他ニ埋合セル方法ガアルト云フコトデ
アリマスガ、左様ナ方法ガアル所ハ宜シイ
ガ、ナイ所ニ於テハ矢張ソレダケノ出費ヲ
致サナケレバナラヌコトニナル、又若シ其

儘之ヲ貯藏致シテ居レバ、段々品質が下落ヲ致スノデアリマスカラ、ソレニ依ッテ矢張損失ヲ招ク、之ヲ若シ金ナリ、或ハ證券ナリニ換ヘタ場合ニハ、之ニ利息其外ノモノヲ收メルコトが出来テ、却テ段々ソレガ太ッテ行ク、斯ウ云フヤウナ利益モアルノデアリマシテ、必シモ現品バカリデ貯藏シナケレバナラヌト云フコトヲ固執セヌデモ宜イデハナイカト云フ考モ有ツノデアリマス、モット精神方面カラ申シマスレバ、ソコニ郷倉ガアルト云フコトニ依ッテ部落民ナリ、或ハ町村民ナリガ、其郷倉ヲ中心ニシテ常ニ備荒貯蓄ナドト云フヤウナ、或ハ勤儉質素トカ何トカ云フヤウナ風ヲ養フヤウナ別ノ利益モアルデハアリマセウケレドモ、場所ニ依ッテハ左様ナコトデナク、却テ今申上ゲタヤウナ方法ヲ採ルカ、或ハソレヲ併用スル、斯ウ云フヤウナコトニ依ッテ却テ此目的ヲ達スルコトモ出来ルト思フノデアリマスガ、之ニ對シテハ如何ナル御考ヲ有ッテ居ラレルノデアリマスカ伺ヒタイ

○赤木政府委員 只今ノ御質疑ニ御答ヲ申上ゲマス、一應左様ニ御考ヘニナルコトモ御尤ト思フノデアリマス、左様ナ御考ハ誰ニモ起ルコトデアリマスガ、實ハサウ云フ

コトカラ致シマシテ、從來アリマシタ郷倉ガ段々衰ヘテ參ッテ來タノデアリマス、然ルニ實際ノ問題ト致シマシテハ、米デ持ッテ居リマスルナラバ、是ガ容易ニ無クナラナイノデアリマス、ソレガ金ニ直ス、證券ニ直スト云フヤウナコトニスレバ利息ガ浮クト云フコトデ、金ニ之ヲ換ヘマスト云フト、動モスレバ無クナッテシマフノデアリマス、是マデノ實際ノ實例ガ左様ニナッテ、段々ト無クナッテシマッテ來テ居ルノデアリマス、併シ此郷倉ニ保存致シマスルモノヲ絕對ニ現物デナクテハナラナイ、斯様ニハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、段々ト蓄積シテ參リマスレバ其量モ多クナリマシテ、其量ガ備荒トシテ必要ナル最小限度ヲ超エルニ至リマスレバ、其超エタ部分ニ對シマシテハ之ヲ金ニ換ヘルナリ、或ハ之ヲ利用シテ、例ヘバ備荒ノ爲ノ植林ヲスルナリ、サウ云フコトニモ致スノデアリマス、併シ備荒トシテ必要ナル限度ニ於キマシテハ、是ハ現物デ以テ貯藏致スト云フコトガ、最モ必要ナコトデアアルノデアリマス、貯藏致シテ置キマスト品質モ悪クナリ、其爲ニ損害モ蒙ルト云フ御話デアリマスルガ、是ハ原則ト致シマシテ以テ貯藏ヲ致スノデアリマスカラ、其品質ノ悪クナル

ト云フ心配ハ左程ナイノデアリマス、尙ホ一旦貯藏致シマシタ穀ヲ何處マデモ換ヘナイデ、其物自體ヲ何時マデモ持ッテ居ルト云フ趣旨デハナイノデアリマシテ、先刻モ申上ゲマシタヤウニ、此穀ハ端境期等ニ於キマシテソレ／＼貸出シヲ致シマス爲ニ、年々更新致シテ參ルノデアリマス、隨テ是ガ爲ニ品質ヲ損ズルト云フヤウナ心配ハ先ヅナカラウト考ヘテ宜カラウカト思フノデアリマス、デ部落ノ者ガ自分ノ食糧ヲ常ニ持ッテ居ルト云フコトガ、一面ニ於キマシテハ、只今御話ノ如ク人心ヲ安定セシムル上ニ於キマシテモ非常ニ宜イ、所謂自力更生、相互扶助ト云フヤウナ精神の方面ニ於テモ非常ナ利益ガアルデアラウ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○荷見政府委員 一寸私附加ヘテ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、米穀ノ需給調節特別會計カラ此米ヲ支出スルト云フ建前カラ致シマシテ、此米ガ常時ノ調節ヲスル、詰リ平年以上ノ場合ニハ蓄積サレマシテ、凶年デ米ノ不足ナ時ニ出スト云フコトデアリマセヌト目的ニ適ヒマセヌノデ、隨テ貨幣ニ換ヘテ、或ハ有價證券等ニシテ之ヲ貯藏スルト云フコトハ、是ノ範圍内ニ於テハ一寸ムヅカシイ譯デアリマス

○手代木委員 私人ノ分ハ終リマシタ

○廣瀬委員 一寸參考資料ヲ御要求申シタイノデス、社會局長官モ御出ノヤウデゴザイマスガ、内務省ノ方ニ於ケル匡救土木事業ノ各府縣別ノ調査ガ多分アルガラウト思ヒマスカラ、ソレヲ頂戴致シタイト思ヒマス、如何デセウ、ソレカラ農林省ニ於テモ尙ホ各府縣別ノ、所謂アナタ方ノ仰シヤル應急土木事業ノ調査ト云フモノが出来テ居リマセウカラ、ソレノ九年度分ヲ頂戴致シタイト思ヒマス、是ハ昨日農林大臣ガ矢張内務省及農林省トノ間ノ、匡救土木其他ト照合ヲシテト云フ御話ガアリマシタカラ、是ハ矢張審議ヲ進メル上ニ於テ必要ナコト、思ヒマス

○八田委員 今材料ニ付テ内務省、農林省等ニ御註文ガアリマシタガ、私モソレニ附加ヘテ御聽キシタイト思フ、ソレハ府縣別ニ依ッテ補助ノ割合ガ違フト云フコトヲ聞イテ居リマス、福島縣ハ國ガ半分モ補助シナイ、三割八分何厘トカ云フコトデス、助川代議士ガ調ベルトサウナッテ居ル、ドウモ不思議ナ話ダト云ッテ居リマス、補助割合ガ異ッテ居ルト云フノハワカシナコト、思ヒマスガ、サウ云フコトヲ豫算委員會ガ確メタト云フコトヲ聞イテ心配シテ居リマス、

私モ聽イテ非常ニ驚イテ居ル、私ノ方デハ
冷害救濟工事ノ補助ガ國カラ半分シカ貰ハ
レヌト云フコトニナッタサウデアリマス、ソ
レデハ止メタ方ガ宜カラウト云ッテ、見合セ
テ居ル所ガアリマス、併シ是ハ誤聞デアラ
ウ、此前ハ國ト縣トニ於テ八分五厘トカラ
補助ニナッテ居ル、此間ニ何カ區別ガアルヤ
ウデスガ、此補助歩合等ニ付テ明ニ分ルヤ
ウニ御示シテ願ヒタイト思ヒマス、大阪港
ノ風水害ニ因ル匡救應急工事、斯ウ云フ方
面ニ對シテハ、大阪邊リハ千萬圓バカリ追
加ニナッテ居ルヤウデアリマス、而モ元利金
補助、即チ表面ハ半分位ノ補助カモ知レマ
セヌガ、元利金補助ト云フ方カラ云フト、
殆下地方ハ負擔ヲシナイデ、全然國カラ貰
フ元利補助ト應急工事ニ依ッテ地方ハ何等
負擔ナクヤルコトガ出來ルニ反シテ、東北
方面ハ全ク逆轉シテ居ルヤウナ狀況デ、大
ニ工事ヲヤラナケレバナラスノヲ裏切ッテ、
地方デハ工事ヲ見合セテ居ル、私ガ關係シ
テ居ル戸ノ口堰水利組合ナド三萬圓バカリ
ノ工事ヲシヤウト思ッタガ、詰ラヌ、補助ガ
半分シカ貰ヘヌ、アトハ地方ノ負擔ニ屬ス
ル、ソナコトヲヤルヨリ止メタ方ガ宜カ
ラウト云フノデ、止メサセタノデアリマス、
是ハ實例デアリマス、サウ云フヤウニナッ

テ居リマスカラ、此補助歩合ニ付テ豫算委
員會ハゴタ／＼シテ聽ク暇ガアリマセヌカ
ラ、ソレガ明ニ分ルヤウニ口頭デモ宜シウ
ゴザイマスカラ、土木局長或ハ社會局長官
カラ御示シガアレバ大變仕合セデス
○熊谷委員長 ソレハドウデスカ、豫算委
員ニ配付シタ表ガアルデセウ、ソレヲ御出
シ下スデハ……
○赤木政府委員 簡單デスカラ金額ヲ申上
ゲタイト思ヒマス……
○西川委員 私モ今ノ材料ノコトニ付テ一
寸御願シタイコトガアルノデス
○熊谷委員長 宜シウゴザイマス
○西川委員 今廣瀬君カラ要求シタ材料デ
ス、是ハ確カ豫算總會ニ出テ居ルノデヤ
ナイカト思ヒマス、御出シニナッテ居ルダ
ラウト思ヒマス、御出シニナッテ居ルナラ
バ、ソレヲコチラノ方ヘ御廻シ願ヘレバ宜
カラウト思ヒマス、私モ是ハ廣瀬君ト同様
御願シヨウト思ッテ居ッタ、九年度ト十年度
ノ兩年度、其外今度ノ追加豫算ノ分、之ヲ比
較シテ見タイノデス、九年度ガドウナッテ
居ルカ、十年度ト九年度ノ追加豫算ノ關係
ハドウナッテ居ルカ、是ハ農林省關係、内務
省關係、一切ノ費目ニ付テノ内譯書ヲ頂戴
シタイ、サウセヌト云フト本案ニ對シテ徹

底シタ審議ガ出來ヌ、是ハ牽聯シテ居ル、
ダカラドウシテモ矢張此材料ガナケレバ私
ハ審議ガ進メラレマイト思フ、ダカラ成ベ
ク早ク此材料ヲ御提供ニナリタイ
○赤木政府委員 材料ノコトハ別ト致シマ
シテ、只今八田サンカラ御尋ノ補助歩合ノ
コトヲ内務省ニ關スル限りニ於テ一寸御答
申上ゲマス、所謂農村其他應急土木事業ノ
補助歩合ハ、府縣事業ト町村事業トニ分レ
テ居リマス、府縣ノ事業ニ對シマシテハ、
事業費ノ三分ノ一ヲ國庫補助トスル、三分
ノ二ガ地方負擔ニナル譯デアリマス、市町
村ノ事業ニ付キマシテハ、四分ノ三國庫補
助、四分ノ一市町村負擔ト云フコトニナッ
テ居リマス、内務省デハ其二種類デアリマス
○土倉委員 命令事項ト云フノヲ御示シニ
ナッテ居ル中ニ「第一條第二項ノ規定ニ依リ
市町村ヨリ其ノ住民ニ貸付又ハ交付スル米
穀ノ數量ノ一人當最高限度ヲ定ムルコト」
トシテアリマスガ、此最高限度ハ一人當リ
幾ラニナッテ居リマスカ
○荷見政府委員 マダ確定致シテ居リマセ
ヌノデ、數字ガ書イテアリマセヌガ、昨日
モ御説明申上ゲマシタヤウニ、私共ノ方ノ
推算ノ基礎ハ一人一箇月一斗、四箇月分ト
云フコトデアリマス

○土倉委員 ソレデ實ハ心配ヲ致シテ居ル
點ガアルノデアリマス、從來山間地帯ノ細
民——農民ト云ヒマスカ、餘リ米ヲ常食ト
シナイ住民ガ多イノデアリマス、斯ウ云フ
人達ノ食ベマス食糧ハ稗トカ粟トカ、其他
雜穀ヲ混食致シテ居ルノデアリマシテ、詰
リ食糧トシテ比較ヲ致シマス、ドウシテ
モ米デハ分量ヲ殖サナケレバナラス、米ハ
非常ニ消化ガ良イノデアリマス、雜穀、稗
トカ粟トカニ至ッテハ消化ガ惡イ、サウ云フ
點ヲ實ハ慮レルノデアリマス、是ハ國民保
健ノ上カラモ中々看過スベカラザル重大ナ
ル注意事項デアリマス、彼等ハ困ラナイ時
代デモソレ等ノ稗、粟ヲ常食ニシテ居ルノ
デアリマス、サウ云フ人達ニ出シ拔ケニ今
米ガ只貰ヘルノダカラト云ッテ米ヲ食ハセ
タ日ニハ、恐ラク平常ノ一日一升分量ヲ、
二升モ超過スルデアラウト思フノデアリマ
ス、サウ云フコトニナレバ、逆ニ是ハ國民
保健ノ上カラ重大ナル影響ヲ及ボスデアラ
ウト私ハ思ヒマス、サウ云フ點ニ付テ何カ
此案ニ關聯シテアナタ方ハ御考ニナッテ居
ルカ居ラヌカ、一應承ッテ置キタイ
○荷見政府委員 大體日本ノ一人當リノ食
糧ハ一石一斗ニ上ッタリ下ッタリト云フ所ガ
標準ニナッテ居リマス、ソレハ今申上ゲマシ

タヤウニ一箇月一斗ト云フコトデアリマス
ト、總テ一石二斗ノ一年ノ消費額ニナル、
可ナリ割合ハ多クナルト思ヒマス、殊ニ東
北地方ノ農家一戸當リノ人口數ハ平均六人
ト考ヘテ居リマスノハ、一般ノ五人程度ノ
モノニ較ベレバ人口數モ多イ、サウシテ數
量モ只今申上ゲマシタヤウナコトニナッテ
居ルノデアリマスカラ、稍、大丈夫デアラウ
ト考ヘテ居リマスケレドモ、此現實ノ數量
ノ問題ニ付キマシテハ、餘リ過ギテモイケ
マセヌシ、少ナ過ギテモ困リマスカラ、十
分實際ノ狀況ヲ地方廳トモ打合せマシテ、
決定致シタイト思ヒマス、併シソレガ非常
ニ増加スルト云フコトニナリマシテハ、是
ハ連モ特別會計ノ米デ賄ッテ行クコトハ困
難デアリマス

○土倉委員 私ハ此配給スベキ數量ノ増加
ト云フコトヲ少シモ恐レテ居ラスノデアリ
マシテ、國民保健衛生上ノ見地カラ虞レル
ノト、一ツハ農林省ガ此取扱ヲナサル上ニ
於テ適正デアルカ否ヤト云フコトノ心配ヲ
致シテ居ルノデアル、現ニ實ハ此下サクサ
紛レト云フテハ言葉ガ過ギルカモ知レマセ
ヌガ、先般各地方ニ行ハレタ水害、災害等
ニ對シテ救恤品或ハ見舞金、其他良多イ話
デアルガ、皇室カラモ、御下賜金ガアツタ、

サウ云フモノガ地方ノ農民細民ニ行渡リマ
シタガ爲ニ、普段殆ド十圓ノ金モ纏ッテ持ッ
テ居ラス、大袈裟カモ知レマセヌガ、一升
買ヲスルヤウナ者ニ、纏ッタ金ガ五十圓モ
一遍ニ入ルナドト云フコトハ、想像モ出來
ナイ位ノコトデ、細民ニ對シテソレダケノ
多額ノ金額ガ配付ニナリ、交付ニナッタ爲
ニ、其勞働者、或ハ細民ハ殆ド狂喜ノヤウナ
狀態ニナッテ、金ニ酔ウタト申シマスカ、普
段ノ勞働モセズ、町ニ出テ「カフエー」ダノ
安酒場ヲ漁リ歩イテ、非常ナ變態狀態ヲ呈
シタコトヲ吾々ハ現ニ目撃致シテ居ルノデ
アリマス、左様ナコトガ此米ノ配給ニ當リ
マシテモ、亦再ビ起リハセヌカト云フヤウ
ナ點ヲ虞レテ居ルノデアッテ、米ノ數量ノ減
ルコトハ却テ私共ハ歡迎シテ居ルノデアル
ガ、五十萬石ヲ百萬石ニモ増加シテ貰ヒタ
イ、サウ云フ考ヲ持ッテ居ル、故ニ昨日モ農
林大臣ニ對シテ私ハ五十萬石ヲ撤回シテ、
全然數量ヲ基礎トセズ、限度トセズト云フ
コトニ改メラレテハドウカト申上ゲタ位デ
アリマス、其點ニ付テハ實ハ虞レテ居ルノ
デアリマスカラ、其點デアナタ方何カ考
慮サレテ居ルカドウカト云フコトヲ一應承
リタイ

○守屋政府委員 土倉君ノ御質問ノ點ハ御

尤デアリマス、政府當局トシテソレニ對シ
テドウ云フ具體的ナ方法ヲ講ズルカト云フ
コトニ付テハ、マダ定ッタモノハゴザイマセ
ヌガ、御注意ノ點ハ能ク當局ト致シマシテ
モ考究致シマシテ、此法律ヲ實施シマス時
ニ遺憾ノナイヤウ措置致シタイト考ヘテ居
リマス

○末松委員 一寸關聯ノ問題デアリマスカ
ラ……昨日カラ御下賜金ノ使途ニ付テ伺ッ
テ見タイト思ッテ居リマシタガ、實ハ本案
ト御下賜金ノ關係、是ハ相當重要ニナッテ
居リマスルガ、御下賜金ノ使途ニ付テハ政
府トシテ色々御考究ニナッたらウト思ヒマ
スガ、先般來ノ御説明ニ依レバ、郷倉ノ既
設ノモノニモ幾ラカ充テルノデアルガ、主
トシテ今度新設スル郷倉ノ設備費ニ使フト
云フ御説明ノヤウデアリマスガ、サウ云フ
コトデアリマスカ、是ハ大臣ニ御聽キシタ
イノデアリマスケレドモ、御分リデアリマ
セウカラ政府委員カラ御答ヲ願ヒマス

○赤木政府委員 只今御話ノ如ク、此御下
賜金ハ新設ノ郷倉ノ設備ノ一部分ニモナ
リ、既設ノ郷倉ニ付キマシテモ同様ニ之ヲ
ヤルト云フ考デアリマス

○末松委員 此使途ハ政府モ御考究ニナッ
たらウト思ヒマスケレドモ、東北地方ノ現

狀ニ鑑ミテ、五十萬圓ノ御下賜金ト云フモ
ノハ東北地方ノ人トシテハ非常ナ感激ト、
又ソレノ配付ニ依ル恩澤ヲ感ジテ居ルノデ
アリマス、勿論郷倉其モノニ付テハ異議ハ
ナイノデアリマスケレドモ、其金ヲ郷倉ニ
用ヒ、而モ其郷倉ノ運用ト云フモノハ、私
ノ理解スル所ニ依レバ、本案ニ依ッテ運用
スル政府ノ御考ノヤウデアリマスガ、アノ
案ガ旨ク行カナケレバ、郷倉制度ガ結局其
基礎ヲ危クスルト云フコトニナルノデハナ
イカト云フコトモ考ヘラレマスガ、總テ郷
倉ノ將來ノ運用ハ、此米ヲ基礎トシテヤラ
ウト云フ御考デアリマスカ

○赤木政府委員 郷倉自體ト致シマシテ
ハ、此米ヲ別問題ト致シマシテモ、運用シ
得ナイノデハナイト考ヘルノデアリマス、
唯斯様ナ基本米ガ郷倉ニ入ルト云フコト
ハ、郷倉ノ運用ノ上ニ非常ニ便利デアルト
考ヘテ居リマス

○末松委員 然ラバ只今ノ所デハ郷倉ノ他
ノ運用方法ト云フモノニ付テ別ニ計畫ハア
リマセヌノデスカ、先ヅ差當リ御下賜金ヲ
以テ設備ヲ造リ、其内容ニ付テハ此案ヲ以
テ兎角此際ヤッテ見ヨウト云フ政府ノ御考
デアリマセウカ

○赤木政府委員 御承知デモゴザイマセウ

ガ、東北地方ニハ近年漸次郷倉が増設セラレツ、アルノデアリマス、一ツハ府縣當局ノ獎勵ニモ依リマスガ、農民ノ度々襲ハレマスル凶作カラ致シマシテ、郷倉ヲ造リタイト云フ希望ハ熱烈ニアルノデアリマス、ソレデ漸次是ガ増加シツ、アルノデアリマスガ、ソレ等ノ郷倉ノ實情ヲ見マスルト此米ノ

〔委員長退席、鈴木委員長代理著席〕

關係ノ農民ハ自ラ之ヲ積立デマシテ、其積立デタ米ヲ以テ運用致シテ居ルノデアリマス、若シ斯様ナ基本米ガ與ヘラレナイ場合ニハ、農民ハ自ラ積立テ、之ヲ運用スルト云フコトニナルノデアリマシテ、此運用ニ依ッテ從來農家ハ働キツ、アルノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテモ郷倉ガ出來マスコトハ、左様ナ蓄積ヲ獎勵スル上ニ非常ナ效果ガアラウト思フノデアリマスガ、尙ホ斯様ナ際ニ斯ウ云フ基本ノ米ガ入ルコトニナリマスレバ、一層其運用ヲ圓滑ニシ、是ガ蓄積ヲ獎勵スル上ニ於テ非常ニ效果ガアラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○末松委員 關聯質問デアリマスカラ此程度デ打切りマスガ、此意味ニ於テ本案ハ相當重要ナル關係ヲ有ッテ居ルト思ヒマスカラ、更ニ討議ニ入りマシテ内務、鐵道兩大

臣ノ御出席ヲ求メテ意見ヲ述ベタイト思ヒマス、是ハ豫メ申上ゲテ置キマス

○八田委員 今ノ御下賜金ノ問題ニ付キマシテ私共傾聴致シテ居ッタノデアリマスガ、是ハ大問題デアルト存ジマス、是ハ一坪ニ對シテ十圓デアリマシタカ、之ヲ賜ルコトニナッテ居リマスガ、此五十萬圓ト云フモノハ東北六縣ニ賜ッタ金額デアリマス、隨テ北海道トカ、北陸ノ方面ニ新設スル郷倉ニ對シテ、其恩賜金ガ分配ニナライヤウニ存ジマスルガ、ドウ云フ風ニナッテ居ルノデアリマセウカ、其邊ノコトヲ一寸御伺シテ置キタイト存ジマス、又私ハ九月二十二日ノ風水害ニ因ッテ御下賜金ガアッタヤウニ記憶致シテ居リマスガ、是ハ如何ナル方法ニ依ッテ此恩賜ノ金ヲ渡サレテ居ルモノデアリマセウカ、其御取扱ニ付テ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ北陸方面ニ付キマシテハ無カッタデアリマセウカ、天恩ノ有難イコトヲ銘記セシムル意味ニ於キマシテ、此點モ一寸伺ッテ置キマス

○赤木政府委員 風水害等ノ御下賜金ハ、直接宮中ヨリ府縣ニ賜ルノデアリマス、今回ノ東北地方ニ御下賜ニナリマシタノハ、ソレト趣旨ガ少シ違フノデアリマス、直接府縣ニ賜ッテ居ナイノデアリマス、五十萬圓

ヲ内務大臣ニ賜リマシテ、之ヲ以テ東北地方ハ凶作デ非常ニ困ッテ居ル、之ニ對シテ相當ナル施設ヲスルヤウニト、斯様ナ御趣旨デ以テ賜ッタ御金デアリマス、普通ノ風水害等ノ場合ニ直接府縣ニ賜リマスノトハ、少シ御趣旨ガ違フデナイカト思フノデアリマス、左様ナ意味合ニ於キマシテ、此今回賜リマシタ御趣旨ニ副フト云フ意味合ニ於キマシテ、政府ニ於テハ斯様ナ案ヲ立デマシタ次第デアリマス、隨テ御下賜金ハ、東北地方ト云フ概括的ノ範圍ニ賜ッタ御下賜金デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○八田委員 畏イ御尋ヲ致スヤウデアリマスガ、風水害ニ因ッテ賜ッタル所ノ府縣別ノ金額ヲ一寸承リタイトデアリマス

○赤木政府委員 是ハ皇室カラ直接ニ縣ニ賜リマスノデ、其金額ヲ此處デ申上ゲルコトハ憚リアルモノト思ヒマス

○八田委員 今ノ事ニチヨット關聯致シマシテ、倉庫ノ補助デアリマスガ、是ハ東北ノ爲ニ八十六萬五千四百萬圓ト云フモノガ、内務省ノ郷倉獎勵補助費ト云フコトニナッテ居リマス、東北ト云フ所ニ限ッテ此豫算ノ内容ヲ提示シテ居ラル、然ラバ東北地方以外ニ對シテノ補助ハ、豫算ニハナイヤウニ思ヒマスガ、ドウナッテ居リマスカ

○赤木政府委員 今回郷倉ノ獎勵費ト致シマシテ豫算ニ計上致シテ居リマスノハ、是ハ九年度、十年度ノ兩年度ニ跨ッテ居リマシテ、此八十六萬圓幾ラハ九年度分デゴザイマス、ソシテ獎勵費ハ只今申上ゲマシタヤウニ、東北地方ニ對スル御下賜金ト云フモノニ照應致シマシテ計畫ヲ致シマシタ案デゴザイマスルガ故ニ、主トシテ東北地方ト云フコトヲ眼中ニ置イテ居ルノデアリマス、其他ノ地方ニ對シマシテハ、郷倉ト云フモノヲ只今ノ所計畫ハ致シテ居ラスノデアリマス

○土倉委員 守屋政府委員カラ十分私ノ慮レル所ヲ考慮シテ、萬遺憾ナキヲ期スルト云フ御言葉デアリマスカラ、此點ハ安心シタ譯デアリマス、此點ハ吳レ／＼モ注意ヲ申上ゲテ置キタイトデアリマス、元來役人トカ縣當局トカト云フモノハ、何デモ劃一的ニ一人頭割ト云フヤウニ、斯ウ云フ風ニ實際ノ狀況ヲ少シモ斟酌シナイデ、杓子定規ト申シマスルカ、或ハ計數的ト申シマスルカ、感情トカ人間トカト云フモノヲ度外視シテ考ヘタガル癖ガ多分ニアルノデアリマスカラ、是ハ特ニ御考ヲ願ヒタイ、是ハ非常ニ大切ナ一點デアルト考ヘマス、更ニ是ハ昨日モドナタカノ質問ニ屢々現ハレタコトデアリマスガ、東北、北陸、北海道、

其以外ニモ群馬縣、或ハ日本中央山系ノ脊梁ニ面シマス山村、農村地帯ハ、何レモ此恩典ニ浴サナケレバナラヌ地域ガ澤山アルト思ヒマスガ、ソレハ大體ニ於テ御認メニナッタト私ハ拜承致シテ居リマスガ、此處デ更ニ岐阜縣、或ハ愛知縣ノ山間地帯、或ハ三重縣ノ一部トカ、或ハ滋賀縣ノ一部トカ云フ風ナ所ヲ、具體的ニ各府縣別ニ參考マデニ御聽カセヲ願ヒタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○守屋政府委員 土倉君ノ只今ノ御質問ニ御答致シマス、昨日モ大臣カラ其點ニ付テハ頗ル含蓄ノアル御答ガアッタヤウニ思ヒマス、即チ災害土木事業ノ施行困難デアルト云フコトハ、降雪ノ爲ニ施行困難デアルト云フ限定的ノコトデハナクシテ、降雪其他ノ事業デ災害土木事業ノ遂行ガ困難デアル地方モ包含スルノデアルト云フ趣旨デ御考察下サイマズレバ、今御示シニナリマシタ府縣デモソレニ該當スルヤウナ町村ガ生ジテ來ルデアラウト存ジマス、ドウゾ此位ノ所デ御諒察ヲ願ヒタイ

○土倉委員 政務次官モ頗ル含蓄アル御言葉デ、大臣ノ御答辯ト同様ニ、不肖私ハドウモ頭ガ餘リハッキリセヌモノデ能ク了解スルコトガ出來マセヌ、大體五十萬石ノ

中ノ割當額ガ東北六縣ニ對シテ三十萬石、ソレカラ北海道、北陸四縣、即チ一道四縣デ十萬石、其他ノ全國——只今申サレタ降雪其他ノ障礙ヲナス場所ニ十萬石、斯ウ云フコトニナリマス、如何ニモ私ハ其配當ノ數字ガ辻褄ガ合ハナイヤウニ考ヘルノデアリマス、不肖私ノ推算致シタ所ダケデモ、ドウシテモ少クトモ今二三萬石ノモノガナケレバ、只今ノ含蓄アル御答ニハ該當シナイヤウニ思ハレルノデアリマスガ、尙ホ其點ニ付テ資料ヲ頂戴シタイト思ヒマス

○荷見政府委員 私共ノ調査致シマシタ資料ハ、昨日申上ゲタ北海道ト北陸地方ノ分ハ稍、見當ガ付イテ居リマスガ、其外ハマダ資料ハゴザイマセヌ、昨日大臣ガ申上ゲマシタヤウニ、第一條ニ該當スルモノデアレバ、此法律ヲ適用スルコトハ勿論デアリマス、仍デサウ云フ地方ガアレバ、府縣カラ申出ルト云フコトヲ考ヘテ居リマス、其時ニ考慮シタイト考ヘテ居リマスガ、私共ノ見込デハ、其部分ニ對シテハ連モ十萬石ナドト云フ大キナ數量ハ必要ハナイ、極ク僅ノモノデアアラウト考ヘテ居リマス

○土倉委員 局長ノ御話ニ依リマス、各府縣廳ガ申出レバト、斯ウ云フ前提デアリマス、申シテ出レバト言ハレルガ、是ハ屹

度申出ルニ決ッテ居ル、申出タ時ニ、オ前ノ方ハ困ルト制限シタリ注意シタラ引込ムカモ知レマセヌガ、一般的ニ此恩典ニ均霑セシムベク通知スレバ、キツト申込ンデ來ルニ決ッテ居ルトスレバ、相當ノ數量ヲ見積ラナケレバナラヌモノト私ハ思フ、假ニサウ云フ假定ガナイモノトシテ、申込ンデ來タ場合ニ、只今ノ五十萬石以上ニ突破スル場合ガ生ジタラ、ドウ爲サル積リデアルカ、其點ヲ先ヅ承ッテ置キタイ

○荷見政府委員 申出テ來ルト申シマスケレドモ、收穫豫想ニ依リマシテ、全國ノ五割以上ノ減收ノアッタ町村ヲ見マシテモ、大シタ數ニナラナイノデアリマスカラ、御話ノヤウニナラヌト考ヘテ居リマス、勿論地方長官ガ申出テ來ルノヲ、申出テ惡イト云フコトハ、私共ノ方デハ言ハナイノミナラズ、其道府縣ノ名ハ申シマセヌガ、此方カラ斯ウ云フ風ナモノニ適合スルモノデハナイカト云ッテ電報ヲ打チマシテモ、私共ノ方デアルト思フ所デモ、アリマセヌト云フ返事ヲシテ來ル縣モアル次第デアリマス、サウタントハ申出テ來ナイイダラウト思ヒマス

○土倉委員 其電報デサウ云フモノハアリマセヌト申シテ來タ縣ノ實例ヲ、一ツ御聽カセヲ願ヒマス

○荷見政府委員 ソレハ私ハ名前ヲ申シマセヌガト云ッテ、實例ヲ申上ゲタ譯デアリマスガ、私共事實ナイトハ申上ゲマセヌガ、後デ若シモ御必要ガアレバ、アナタニダケ申上ゲマス

○土倉委員 申シマセヌガト云フコトデ、強テ實ハ申シテ戴カヌデモ宜シイガ、大體私ハ斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ル、僅カシカ米ヲ作ッテ居ラス、例ヘバ養蠶山間地帯ハ、只今前例トシテ申上ゲタ日本中央山脈ノ脊梁ニ當リマスル山間部ノ農村ハ、大體ニ於テ米ヲ作ッテ居ル所ハ少イ、殆ド全國一萬二千ノ町村ニ於テ、米ノ收穫皆無ト云フ村ハ、恐ラク一二屈スル程シカナカラウト思フ、ドンナ地帯デモ、山村デモ、漁村デモ、米ガチツトモ穫レナイト云フ村ハ、一萬二千ノ中ニハ、絶對ト云ッテ宜イ位私ハナカラウト思フ、然ラバ其米ノ出來ナイ所ハ——收穫ノ所謂半バヲ超エザルモノト云フコトデハ、議論ニナラナイノデアリマスガ、實際多少デモ作ッテ居ッテ、主トシテ蠶業ヲ營ンデ居ルノダト云フヤウナ所ハ、米ヲ食ハナケレバナラヌ、其食ハナケレバナラヌ所ヘ米ガ高クナッタト、斯ウ云フヤウナコトデ、ヨリ以上此農村危急ノ上ニ拍車ヲ掛ケテ居ル村落ガ多イコトヲ實見シテ居ルノデアリ

マスガ、サウ云フ點ニ對シテ、矢張救助ノ恩典モ波及セシメテヤリタイト云フノガ私ノ意思デアリマス、又アナタ方ノ御意思モソコニアラウト思フノデアリマシテ、サウ云フ所ハ事實縣當局モ知ラナイノデス、自分ノ縣内ニアッテ、縣ノ内面的實際狀況ト云フモノヲ知ラザル實例ヲ私ハ申シテ居ルノデス、事程左様ニ山村ナリ、農村ノ狀況ト云フモノヲ、御役人ナリ縣當局ト云フモノハ、實際ニ見テ居ラヌノデス、其府縣ニ赴任シテ、其所謂縣廳ノ所在地ナリ、主要ナル町村ハ知ッテ居ラレルカ知ラスケレドモ、實際ニ困ッテ居ル農村ヲ巡察シ、或ハ巡視ヲサレテ居ルト云フヤウナノハ、洵ニ少イト云フ風ニ私ハ考ヘテ居ル、是ハ私ノ僻ミカモ知レマセヌガ、又ソシテ無イナンテ言ッテ來ル縣ガアルカラ、私ハ不思議ニ思フ位ナンデス、ソレガ何ヨリ有力ナ證據デアリマシテ、其點ヲ私共ハ虞レマシテ、私共ノ計上スル數字ト云フモノト、アナタ方ノ計上サレテ居ル十萬石ノ數字ト云フモノトガ、非常ニ開キガアルヤウニ思ハレル、ソレデスカラモウ少シ詳シク内容のニ入ッテ檢討シマセヌト、此數字ノ基礎ガ何レガ正シイト云フコトニナラヌト思ヒマスカラ、私ハ努メテ全國ノ降雪其他ノ所謂障礙地域ヲ探シテ載

キタイ、又私カラモ案ヲ提供シタイ、斯ウ云フ意味ヲ以テ御相談致シテ居ルノデアリマスガ、モウ少シ何トカ其點ニ對シテ御述ベニナル資料、材料ガナイカ、今一應伺ッテ見マス

〔鈴木委員長代理退席、委員長著席〕

○守屋政府委員 土倉君ノ御心配ニナル點ハ御尤デアリマスシ、又サウ云フ地方ガゴザイマシタ場合ニハ、本法ヲ適用スルト云フコトニ付キマシテモ、私共ハ決シテ吝カナラヌモノデアリマス、唯私共ガ從來調ベマシタ所ニ依リマス、サウ云フ地方ガ頗ル少イノデアリマス、即チ五割以上ノ減收デアッテ、降雪其他ノ事情ガ災害土木事業ノ施行困難ト認メラレル地方ハ割合ニ少イ、ソレデスカラ現在ノ計算カラ申シマス、十萬石ノ米ヲ準備シテ置キマス餘ル、斯ウ云フ見當デアリマス、是ニハ土倉君ノ御調査ガアルト云フコトデゴザイマスカラ、其御調査ハ參考トシテ伺ヒマスガ、私共ガ此法案ヲ出シマス迄ノ間ニ、眞面目ニ調ベタ所ヲ基礎ニシテ申シマス、此方ノ考ヲ今變更スルヤウナ氣持ニハナラナイト云フコトヲ申上ゲマシテ御答ト致シマス

○荷見政府委員 只今御話ニナリマシタ縣デ、減收五割ヲ超エルモノハ、町村名マデ分ッテ居リマスガ、山梨縣ニ於テハ五箇町村、長野縣ニ於テモ五箇町村、岐阜縣ガ二箇町村、静岡縣ガ三箇町村、愛知縣ガ四箇町村、斯様ニナッテ居リマス、是ハ各市町村デ御調べニナリマシタ第二回豫想收穫高ニ基ク調査ト、其町村名デアリマス、斯様ナ譯デアリマスガ、此モノガ全部私ハ其資格ニ適合スルカドウカ疑問ダト思ヒマス、併ナガラ大體左様ナモノガ入ッタ致シマシテモ、非常ニ僅カナモノデアリマス、十萬石ト云フ數字ガアレバ十分デアル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○土倉委員 ソレハ大分材料ヲ戴イテ感謝致シマスガ、實ハ鳥取——山陰地方、或ハ山陽デモ岡山ト云フヤウナ所ハ、今回ノ風水害デ根柢カラ——收穫ノ半バ以上コロデハナイ、全然田畑共ニ流失シタ所ガ澤山アル、是ハ北陸ノ石川、富山等モ同様デアリマスガ、是等ニ付テハ先程材料モ大分餘計ニ戴イテ居ルヤウニ思フ、斯ウ云フ縣ニ適用ノナイノハ、一體ドウ云フ譯デアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ、其様ナ届出ノナイノガ入ッテ居ルノデアリマスカ、其點ガ不明瞭デアリマス

○荷見政府委員 只今ノ鳥取縣ニ付キマシテハ、減收五割ノモノガ五箇町村、減收七割ヲ超エルモノガ四箇町村、併セテ九箇町村ニナッテ居リマス、縣ノ名前モ町村ノ名前モ分ッテ居リマス

○土倉委員 一々此方カラ指摘シナケレバ材料ガ出セヌト云フ風デハ煩雜ナコトデアリマシテ、洵ニ時間モ掛カルシ、アナタ方モ御迷惑デアラウシ、此方モ遺憾ナコトデアリマス、イッソ全國ノサウ云フモノヲ御出シニナッテハドウデスカ、若シ材料ハ急ノ間ニ合ハヌト云フノナラバ、御急ギニナル必要ハアリマセヌカラ、アナタノ御間ニ合フ時間内デ頂戴シテ、更ニ進ミタイト思ヒマス

○荷見政府委員 ソレデハ府縣別ノ總數ダケデアリマスレバ、差上ゲラレマスカラ差上ゲマス、唯是ガ全部一條ノ條件ニ適合スルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、大體昨日カラ申上ゲテ居リマス東北六縣ト云フモノヲ主ニ考ヘテ居リマス、此事ガ御分リニナレバ、其他ハ十萬石程度ノモノデモアレバ、十分デアルト云フ積リデ居ルノデアリマス、ソレガ總テ町村ノ數ヲ御覽ニナラナケレバ宜シクナイト云フコトデアレバ、府縣別ノ町村數ヲ差上ゲルコトガ出來マス

○土倉委員 段々判然トシテ來テ満足致シマスガ、只今申述べテ居ル私ノ質問ノ中心

ハ、數量ヲ先ツ憂ヘテ居ル、五十萬石デハ不足シハシナイカト云フコトヲ憂ヘテ居ル、更ニ又其不足ノ數量ノ中デモ、北海道、東北、北陸其他ノ所ニハ、大體ニ該當シタ數量デアルトハ思ヒマスガ、全國的ニ甚ダ不均等ダ、斯ウ云フ風ナ考カラ、私ハ御質問申上ゲルノデアリマス、所ガ政府當局ハ大體水害ナリ、風害ナリニ遭ツタ所ノモノハ、餘リソシナニ考慮ニ置イテ居ラナイ、主トシテ東北ヲ心配シテ居ルノダト云フヤウナ意味ノ御答辯ノヤウニ私ハ考ヘラレマシタガ、ソレハ恐ラク私ノ誤リデモアラウシ、又政府委員ノ誤リデモアラウト思ヒマス、主トシテハ成程東北、北陸デハアリマセウガ、此恩典ガ、此法規ガ出マスル以上ハ、ヤハリ全國的ニ斯ウ云フ困ツタ箇所ニ適用シテ行クコトガ、本法ノ大精神デアラウト考ヘマス、其意味ニ於テ、多少政府委員ノ諸公ヲ煩シタカモ知レマセヌガ、願クハ其材料ヲ頂戴致シマシタ上ニ、更ニ又私ハ質問ヲ進メルコトニシテ、一先ヅ之ヲ打切ラシテ戴キマス

○荷見政府委員 一寸今御話ガゴザイマシタガ、此備荒貯蓄ヲ行クコト云フヤウナ、凶作ノ再々アル地方デアッテ、尙ホ此法案ノ第一條ニ示シテ居ルヤウニ、冬季ニ於

テ應急土木事業ヲ執行スルコトガ困難デアルモノト云フノハ、今アナタノ御話ニナリマシタヤウニ、東北及北陸ガ主デアル、斯様ニ考ヘテ居リマス、其他ノ地方ニ於テ冬季ノ土木事業困難ト云フノハ、極メテ僅少デアルト考ヘテ居リマス、隨テ再々申上ゲマスル只今ノ數量ノ範圍内ニ於テ十分デアル、斯ウ云フ風ニ私共トシテハ考ヘテ居ル譯デアリマス、誤解ナイヤウニ御願致シマス

○土倉委員 打切ツタノデアリマスケレドモ、今政府委員ノ御説明ガアツタカラ、又新ニ追加シテ申上ゲナケレバナラス、サウナリマスト大變意見ガ違フテ來ル、主トシテ東北及北陸デアルト、私モサウ云フヤウニ諒解ヲ致シテ居リマス、又農林當局ノ十萬石デ全國ヲ賄フト云フ基礎的數字ノ上ニ於テモ、アナタ方ノ御確信ハソレデ動キマスマイガ、大體私ハ此降雪其他ニ妨ゲラレザル、所謂雪ノ降ラナイ地帯ニ於テモ、降雪其他ニ該當スベキ地方ガ澤山アル、斯ウ云フ私ノ見解カラ申上ゲテ居ルノデアッテ、アナタモソレヲ御認メニナツテ居ル、降雪以上ノ障礙ニ妨ゲラレ、水害ナドデ田地畑ヲ耕ス地所スヲ持タナイト云フモノガ、今回澤山出テ來テ居ル、ソレガ雪ノ降ラナイ所ニ

アル、斯ウ云フモノニ折角出來タ立派ナ法案ヲ適用サセテ恩澤ニ浴セシメルコトガ、此法案ノ大精神デアル、斯ウ云フヤウナ諒解ガアナタハ出來テ居ルカ、其點ニ付テ承リタイ

○荷見政府委員 私ハ只今申上ゲマシタヤウニ、東北並ニ北海道、北陸等ノ、氣候其他ノ關係デ、冬季ニ土木事業ノ施行困難ナルモノ、斯ウ云フモノニハ此施設ヲ及ボシマスガ、其他ノ地方ニ付テハ應急土木事業等ニ依リ、他ノ方法ニ依ツテ救助緩和ヲ致スベキモノト、斯様ナ考デアリマス、是ハ私ダケノ考デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○土倉委員 ソレモ一方法デアリマス、詰リ此法案ニ依ツテ救ハレザル地帯ヲ、又他ノ事業ナリ、匡救土木事業其他ニ依ツテ救ウテヤルノデアル、斯ウ云フ御意思ハ、アナタノ個人ノ御意見モ立派デアルガ、願クハ個人ノ意見デナクシテ、政府トシテノ御意見ニ願ヒタイト思フ、如何デアリマスカ
○守屋政府委員 當局トシテモ其通り考ヘテ居リマス
○土倉委員 ソレデ満足致シマシタ
○清水委員 先程ノ土倉君ノ質問ニ牽聯シテ一二御伺致シマス、政府委員ハ土倉君ノ

質問ニ對シテ、十二月カラ三月マデ一人一斗平均デ貸付若クハ交付スルト云フコトデゴサイマシタ、所ガ東北ノ、殊ニ山村等ニ於キマシテハ、米ヲ常食トシテ居ラザル所モアラウト思フノデアリマス、或ハ粟ナリ稗ナリヲ餘計食ベテ居ル所モアラウト思ヒマス、所ガサウ云フ所ニ米ノミヲ支給スル、サウスルト從來ノ食物ノ習慣カラ申シマシテ、米ダケデハナラス、外ノモノヲ混ゼテ食ベルト云フ風ノ習慣ガ大分アラウト思フ、其場合ニ於テ一箇月一人一斗貰フ、其一斗ノ米ヲ他ニ賣リマシテ、粟ナリ稗ナリ外ノモノヲ買ツテ食ベル、朝鮮ナドニ於テハ、御承知ノ如ク米ヲ作ツテ、其米ヲ賣ツテ、粟其他ヲ買ツテ食フテ居ル者ガ大分多イノデアリマス、サウ致シマス、其貸付若クハ交付ヲ受ケタ米ヲ他ニ轉賣シテ、サウシテ粟ナリ稗ナリヲ買ツテ食フト云フヤウナコトガ、實際起ラウト思ヒマス、是等ニ對シマシテ、此貸付若クハ交付ヲ受ケタ米ヲ絕對ニ賣ルコトガ出來ルカ出來ナイカ、ソレニ付テドウ云フ御考ヲ有ツテ居リマスカ

○荷見政府委員 ソレハ過日差上ゲタ命令豫定事項ノ中ニモ書イテアリマスケレドモ、政府ノ調節米ヲ一部流用シテ持ツテ行ツタ米デアリマスカラ、ソレヲ他ノ市場ニ販賣ス

ルト云フコトハ、全然承認致サス積リデア
リマス、又必シモ私共ノ豫定致シマシタ米
ヲ、其期間内ニ食フデシマハナケレバナラヌ
ト云フコトハ申シテ居リマセヌ、今御話ノ
ヤウニ、他ノ穀物ヲ食用ニシマス所デハ、
サウ云フモノヲ補充致シマシテ、先ヘ食ヒ
延バシテ行クト云フコトハ、一向差支ナイ
コト、存ジマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○清水委員 若シ其米ヲ賣ッタ場合ニ於ケ
ル、何カ制裁ガアリマスカ

○荷見政府委員 サウ云フ場合ニナリマス
ト、市町村ガ貸付若クハ交付致シマス條件
ニ違反スルコトニナリマスカラ、何等カノ
制裁ヲシナケレバイカスト思ヒマス

○清水委員 今一點御伺致シマスガ、先程
矢張土倉君ノ質問モゴザイマシタガ、此東
北竝ニ北陸以外ノ縣カラ比較的申出ガ少
イ、其申出ノ少イト云フノハ、府縣ト致シ
マシテモ町村ニ諮問スル、所ガ町村ニ致シ
マス、交付若クハ貸付ヲ受ケタ米、殊ニ
交付ヲ受ケタル米ニ付キマシテ、支拂ハレ
ナイ場合ニ於テハ町村ガ責任ヲ負フ、町村
ガ責任ヲ負フコトハ苦シイカラ、之ヲ申出
ルト云フコトハ、却テ町村ノ自治ニ困ルト
云フヤウナ關係カラ、申出ザルモノガアラ
ウト思フノデアリマス、故ニ此法案自體ハ

非常ニ結構デアリマスガ、五箇年後ニ於テ

——實際申シマス、凶作地ニ付テハ貧窮
ナ町村ガ多イノデアリマス、故ニ五箇年ノ
間ニ於テ回收ハ困難デアアル、五箇年間ニ貸
付米ハ回收出來ルカモ知レマセヌガ、交付
米ノ如キモノハ中々其村ニ於テ、村ノ負擔
ヲ以テ之ヲ租税其他ニ依ッテ負擔スルコト
ハ出來ザルコトダト思ヒマス、五年後ニ於
テ實際ニ於テハ是ハ回收ハ難澁デアアル、其
時ニ於テ政府ハ辨償ヲシナケレバナラナイ
ト思ヒマス、ソレ等ニ付テ政府ハ何カ今カ
ラ御考ガアルカドウカ伺ヒタイ

○荷見政府委員 ソレハ備荒貯蓄ヲ致シテ
參ルト云フ建前カラ致シマスレバ、五箇年
間ニ全部回收ヲ致サナケレバ宜シクナイト
思ヒマス、尙ホ度々繰返サレタ御話デゴザ
イマスガ、町村ト致シマシテハ出來得ル限
リ貸付ノ範圍ヲ廣ク致シマシテ、交付トシ
テハ極ク已ムヲ得ザル小部分ニ限ッテ交付
ヲ致スト云フコトニナル、其交付致シマシ
タモノヲ町村ノ負擔ニ於テ補充致シマスコ
トハ、五箇年位ノ日子ガアリマスレバ左程
困難デハナカラウカト云フコトヲ、關係ノ
省ノ間ニ於キマシテモ協議ノ上認メテ居ル
譯デアリマス、私共モ其程度デアレバ非常
ナ困難ハナイモノト考ヘテ居リマス

○清水委員 今一點御容赦ヲ願ヒマス、是

ハ大臣カラ聽キタイト思ヒマシタガ、大臣
ガ居リマセヌカラ、政府委員カラ御説明ヲ
願ヒタイト思ヒマス、米作地ニ於テ約半バ
スル所ノ凶作町村ニ米ヲ支給スル、所ガ或ル
處ニ於キマシテハ、米ハ其一部分デアッテ、
畑作ガ第一デアアル、其一部分ノ米ニ於テ、
譬ヘテ見レバ三割カ四割ノ減收デアアル、然
ルニ畑作ニ於テハ八割、九割ノ減收デアアル
ト云フ風ノ場合ニ於テハ、此恩典ニ浴スル
コトハ出來ナイノデアリマスカドウデアリ
マスカ

○荷見政府委員 ソレハ困難デアアル、出來
ナイト思ヒマス、唯畑作ノミガソレ程酷ク、
米作ノ方ハ存外被害ガ少カッタト云フヤウ
ナ處ハ、比較的少イデアラウト思ヒマス

○熊谷委員長 宜シウゴザイマス、杉山

君何デスカ、簡單ナラ許シマス

○杉山委員 極ク簡單デス、今ノ土倉サン
ト清水サンノ質問ニ關聯シテ御伺シマス、
岩手縣邊リデ實際ニ米ヲ作ッテ居ラヌ山村
ハナイト云フヤウナ御話デゴザイマシタ
ガ、私共ノ知ッテ居ル範圍ニ於テニツヤ三
ツアル位ダカラ、多分農林省ガ調べレバモッ
トアルノヂヤナイカト思ヒマス、全ク作ッテ
居ラヌト云フノハドウカ、私ハアルト思ヒ

マス、若シサウ云フコトダト、今ノ清水サ
ンノ御話ノヤウニ全ク除外サレル、東北ノ
救済ヲ主トシテ居ルニ拘ラズ、ソレ等ノ村
ガ除外サレル、斯ウ云フコトニナルト非常
ナコレハ問題ニナリハシナイカ、時間ガア
リマセヌカラ後デ又御伺シマスケレドモ、
今其一點ダケ御伺シマス

○荷見政府委員 只今ノ杉山サンノ御質問
デアリマスガ、漁村等ニ於キマシテ米作ノ
殆ドナイ所ガ、岩手縣ニハ私共ノ調べタ所
デハ四箇町村デアリマス、其他ノ二百何十
カノ町村ハ全部アルノデアリマス、青森縣
ニモ一箇所ゴザイマスガ、是モ全然漁村デ
アリマス、ソレヲ除キマスレバ他ハ全部作ッ
テ居リマス

○杉山委員 ソレハヤラナイノデスカ、米

ハ……

○熊谷委員長 私語ヲ禁ジマス——佐々木

君何デスカ

○佐々木委員 只今清水君カラ御尋ガアリ
マシタニ對シマシテ、政府委員カラ御答ガ
アリマシタノニ關聯シマシテ私ハ御話申上
ゲタイト思フノデアリマス、大體一人當リ
一箇月一斗三升三合ノ割合デゴザイマス
ガ、ソナモノヲ配給サレテ、之ヲ他ノ物
ヲ混食スルガ爲ニ賣ルナド、云フヤウナ御

懸念ヲ持タレト云フコトハ、非常ニ認識不足デアルト思ヒマス、私共ノ地方ノ百姓ハ、大體一日ニ一升ヲ食フコトニナッテ居ルノデス(笑聲)白米デ一升ダケツ、食糧ヲ準備シテ居ルコトニ相成ッテ居リマスカラ、三升三合ヲ配當サレマシテモ、ソレニ殆ド六、七割ハ稗、粟ノヤウナモノヲ混食セネバナルマイ、サウ云フヤウナ情況ニナッテ居リマスノデ、私ハ此數量ガ不足デアル、賣ルドコロカ飛ンデモナイ話デアル、ソレデ私ハ此増額ヲ御願シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ點ヲ一ツ政府ニモ能ク御含ミヲ願ヒマス、尙ホ又極ク細カイ問題デアリマスガ、此場合伺ヒタイノハ、此配當ヲ爲サル場合ニ、政府所有米ヲ所謂「コロバシ」一俵ヲ四斗トシテ其儘ニ配當サレマスルコトハ、非常ニハ困難ナ問題デハナイカ、要スルニ長ラク保管シテ居ルモノ、或ハ買入レル場合ニ、奸商ノ手カラ買入レタヤウナモノ、保管者ノ惡イモノ、サウ云フモノナドハ非常ニ増價ガアルノデアリマス、甚シイノハ一俵三斗八升位ノモノガ、私共ノ地方デ保管シテ居ルモノニモ澤山アル筈デアリマス、サウ云フモノヲ其儘四斗トシテ配給サレルコトハ、私ハ非常ニ迷惑ナコト、思ヒマス、サウ云フ點ハ併ラ改メ

テ配當ナサルカドウカ、ソレカラ又買ハレタ時期、即チ非常ニ古クナッタモノト新シイモノト同一ニ配給サレルノデアリマスカ、御伺致シタイ

○荷見政府委員 只今ノ御話デアリマスガ、私ハ昨日モ申上ゲマシタヤウニ、大體東北六縣ニ付キマシテハ、各府縣ノ産米ヲ其縣ニ配給致シタイト考ヘテ居リマス、ソレハ政府ノ買上ゲル時ニハ四斗トシテ買上ゲタ次第デアリマス、四斗ナケレバ府縣ノ検査ニ合格シナイ、之ヲ一々調べテ又配給サセルト云フコトハ、逆モ煩雜デアリマシテ出来マセヌ、尙ホ政府米ニ付テハ、昨日來色々御話ガアリマシタガ、非常ニ注意致シマシテ、手入保管致シテ居ルノデアリマス、蟲ガ食ッタリシテ居ルモノハナイノデアリマス、サウ云フモノガアリマシタ分ハ損傷米トシテ他ニ處分致シテ居リマス、隨テ御懸念ノヤウナモノハ餘リナイノデス

○佐々木委員 只今政府委員カラ御話デゴザイマスガ、ソレハモット御調査ガアッテ然ルベキダラウト思フ、私ハ確ニ併減リガアルモノト思フ

○熊谷委員長 是ニテ休憩致シマス、本會議モアリマスガ、午後一時三十分ニ開會致シマス

午後零時十分休憩

午後一時四十九分開議

○熊谷委員長 是ヨリ開會ヲ致シマス、通告順ノ順位ト致シマシテハ山下君デアリマス、然レドモ山下君ノ質問ハ大臣ノ出席ヲ要シテ居リマス、只今大臣ハ豫算委員會ニ於テ、某議員ノ質問ニ對スル答辯ノ途中ニアルサウデス、今此處ヘ打切ッテ出ル譯ニハ行カヌサウデアリマスカラ、暫時御待チヲ願ヒマス、就キマシテハ政府委員ニ對シテ質問ヲ爲サル方ノ中デ、工藤君ガ郷倉ノコトニ付テ……大臣ガ見エマシタカラ、ソレデハ一ツ山下君ニ發言ヲ許シマス

○山下委員 最早大抵私ノ問ハントスルコトハ同僚諸君ヨリ御尋ニナリマシタカラ、二、三ノ點ニ付テ御伺致シマス、此處ニ收穫高ガ平年ノ半未滿ト云フヤウナコトガ書イテアリマスガ、之ヲ見マスト凶作ト云フノハ、收穫高ガ平年作ノ半分以下ノモノヲ凶作ト云フヤウニ思ハレマスガ、其收穫ノ半ト云フモノ、根據ハ、一體何處ニ求メタノデアルカ、吾々ハ判斷ニ苦ムノデアリマスカラ、先ヅソレノ御説明ヲ承リタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 ソレハマア大體常識のノ

判斷デ行クヨリ仕方ガアリマセヌガ、昨日カラ吳レ〜モ申シマスヤウニ、ドウシテモ是ハ相當嚴重ナル制限ヲ置カケレバ、今回ノヤウナ施設ハ採ルコトガ出来ナイヤウナ事情ニアル譯デアリマスカラ、ソコデドウシテモ線ヲ一本引カケレバナラス、サウナレバ先ヅ半作程度、併ナガラ之ヲ嚴格ニ二分ノ一トカ、或ハ五割トカ云フコトニシマス、餘リニギコチナイ場面ガ出来マスカラ、ソコデ半ト云フ文字ヲ用ヒテ、稍、ソコニ僅少ナガラ裕リヲ付ケヨウ、斯ウ云フ考デヤッタ譯デアリマス

○山下委員 成程法制上カラ云ヘバ、キマリヲツケナケレバナラス、即チ線ヲ引カナケレバナラスデアリマセウガ、ドウモ私共ハ半作穫レタカラト云ウテハ補助ガ貰ヘヌ、半作以下ナラバ補助ヲ戴ク——即チ御米ヲ戴クト云フコトノ間ニハ、非常ナ不公平ガアルト思フノデアリマス、現ニ私ノ郡ニ其村ガアルノデアリマス、甲ノ村ハ五割以上出来タノデアリマスガ、乙ノ村ハ、五割以下ナンス、所ガ甲ノ村ニアル所ノ地面ハ、乙ノ村ニ居住シテ居ル者ノ所有シテ居ルモノデアル爲ニ、五割以上收穫ガアッタ場合ハ——年貢ハ五割以上ノモノハ取ラレルノデアリマスカラ、年貢ヲ納メテ居

ル、サウスルト乙ノ村ノ方、五割以下デアッ
タモノガ却テ多クナッテ居ル、甲ノ方ノ村
ノ米ヲ貰ハレナイヤウナ境遇ニアル者ガ、
年貢ヲ納メタガ爲ニ、半作以下ニナッタト
云フヤウナコトガアルノデアリマス、色々
是ハ又先程カラ諸君ノ御話ニナル通りノ養
蠶地帯ニ於キマシテモ、洵ニ困ル所モ多イ
ノデアリマスカラ、平年作ト云フコトハ米
作トハ限ラズシテ、所謂收穫ノ少ナカッタ
ト云フヤウナ風ニ——何レボンヤリトスル
ナラバ、サウ云フヤウナ風ニ決メタナラ
バ、却テ此恩澤ニ潤フ者ガ多クアリハシナ
イカ、併シ只今ノ御説明ノ通りデゴザイマ
シタラ、ソレハ敢テ是以上ニ答辯ヲ求メヨ
ウトハ致シマセヌ、ソレカラ其次ニ御尋シ
タイノハ、ドウモ是ハ皆サンガ御聽キニナ
ッテ居リマスケレドモ、私分ラナイノハ第
二條デアリマス、是ハ「市町村ハ交付ヲ受
ケタル米穀ト同數量ノ米穀ヲ所有シ備荒貯
蓄ノ目的ヲ以テ之ヲ貯藏スルコトヲ要ス」
是ハ現在ノ地方自治團體ガ是程ノ餘力ガア
ルト思ウテ居ルト云フコトハ、餘程認識ガ
足ラナイノデハナイカ、從來スラモ、餘リ
自治體ハ財政ハ豊富デナカッタノニ、今回
ハ殆ド全國のノヤウナ災害ヲ受ケテ居ル際
ニ、交付ヲシタ米穀ヲ之ヲ貯メテ行カウト

云フヤウナ餘裕ノアルモノハナカラウト思
フ、然ルニ承ッテ見マスト云フト、交付ガ
主タル目的ニ非ズシテ、貸付ケルノガ目的
ダ、貸付ケテソレヲ取立テヨウト云フヤウ
ナコトニナッテ居ルサウデアリマスガ、而
シテソレハ全部町村ノ負擔ニナル、町村ガ
五箇年間ニハ、ドウシテモ最初戴イタメケ
ノ米穀ハ貯藏シナケレバナラヌヤウナ規定
ニナッテ居ルノデアリマス、是ハ何トカ貸
付ナント云フコトヲ止メテシマッテ、交付
一點張りデオヤリニナッテ、交付ナラバソ
レヲ返ス必要ガナイノデアリマスカラ、色
色米穀統制法ニ影響、關係、差支モアルカ
モ知レマセヌケレドモ、思切ッテ交付ニシ
テシマッタラ、私ハ宜クハナイカト思フノ
デアリマス、交付ヲシテ置イテ取立テヨ
ウ、而モソレハ町村ノ負擔ニ於テヤラウト
云フコトハ、到底言フベクシテ行フベカラ
ザルコトデ、是ハ農林大臣ノ山崎君ハ御承
知デアリマセウガ、山崎君ガ文部省ニ御在
デニナル時ニ——所謂震災ノ時ニ學校ニ貸
シタ金ハ、アノ時ハモウ殆ド貰ッタト同様
ノモノデアルカラ、文部省ノ言フ通りニ借
リテ置ケ、斯ウ云フコトヲ當局ニ居ル人デ
スラモ言ッテサウデアリマス、ソレハ決シ
テ法文ニヤルト云フコトハ書イテナイガ、

サウ言ッテ、ソレヲ今日デハ月ニ一圓デモ
二圓デモ返セト云ッテ、差押ヲセンバカリ
ニシテ催促ヲシテ居ルノデアリマシテ、私
學ガ非常ニ困難シテ居ルノヲ眼ノ前ニ見テ
居ルノデアリマス、其位デアリマスカラ、
是モ法文ニハ斯ウヤッテ居ルケレドモ、返
サナクテ宜イノデアルカラシテト云フヤウ
ナコトデ通過サシテ置キマシタナラバ、非
常ナコトニナリハシナイカデアルカラ是ハ
貸付ト云フ意味ヲ無クシテシマッテ、全部
交付ト云フヤウナ規定ニスルコトガ、今日
ノ急場ヲ救フ唯一ノ途デハナイカト思フノ
デアリマス、ソレニ付キマシテ甚ダ諄イヤ
ウデアリマスガ、私ハ初メテマアリマスカ
ラ、一ツ大臣ノ説明ヲ承ッテ見タイト思ヒ
マス

○山崎國務大臣 其點ハ昨日來大分皆サン
ニ於テ御質問ノアリマシタ際ニ申上ゲマシ
タヤウナ事情デアリマシテ、今回ノ計畫ガ單
純ナル救済、即チ施米ノ施設デアルナラバ、
是ハモウ御説ノ通りニナルコトガ、地方ト
シテハ喜バレルニ相違アリマセヌ、ソレハ
米穀特別會計トシテハ到底應ジ兼ねル、性
質上不可能ナコトデアリマス、サリトテ他
ノ施設ニ依ッテ左様ナコトガ行ハレルカト
云フト、ソレハモウ昨日速記ヲ止メテ肚ヲ

割ッテ御話ヲシマシタヤウナ事情デ到底出
來ナイ、サウナルト折角政府ノ米ガアルノ
デアルカラ、先ヅ此米穀特別會計ノ精神ニ
反セザル範圍ニ於テ一ツノ方法ヲ考ヘルト
云フコトガ、是ガ私ハ地方ニ對スル親切デ
ハナイカ、サウナルト云フト窮屈ナ條件ガ
附クト云フコトハ已ムヲ得ナイノデアリマ
スカラ、是モ唯施米ト同様ニ考ヘテ、アト
デ積立テル義務モ何モナイ、斯ウナリマシ
タナラバ、是ハモウ此案ノ根本ガ實ハ崩レ
ル譯ニナリマシテ、ヤレナイト云フコトニ
ナル譯デアリマスカラ、其邊ハ山下君カラ
御考ニナルト、折角ヤルナラモウ少シ大キ
クヤッタラドウダ、是ハ御無理モナイノデ
スケレドモ、ソコハ米穀特別會計ノ精神ノ
範圍デ此働キヲヤッテ行カウト云フ、苦シ
イ關係ガアル譯デアリマスカラ、ソコハ一
ツ御諒察ヲ願ヒタイト思ヒマス、是ハ少シ
ク餘談ノヤウデアリマスガ、私モ其點ニ付
キマシテハ相當ニ懸念ヲ致シマシテ、先般
是ハ別ニ代表ト云フ意味デハゴザイマセヌ
ケレドモ、東北地方ノ殆ド各縣ノ町村長ノ
主ナル諸君ガ御見エニナッタ時分ニ、御話
ヲ此方モ致シマシタガ、アナタ方モ嚙將來
ハ御面倒モアラウ、アラウケレドモ、ソレヲ
一ツ忍ンデ戴カナケレバ斯ウ云フ制度ハヤ

レヌノダカラ、ソコハ一ツ吞込ンデ戴キタ
イト云フコトヲ、私ハ懇談ヲシタコトガア
リマスガ、其際ニ町村長ノ主ナル諸君ハ
―私非常ニ愉快ニ感ジマシタガ、殆ド或人
ナドハ感激サレテ、涙ヲ流シテ、ソレハ斷
ジテ吾々ノ責任ニ於テヤリマス、其御心配
ハドウカ一ツ御無用ニ願ヒタイ、政府ガソ
コマデ考ヘテ呉レタラ、此方モソレダケノ
コトヲヤリマス云フヤウナコトヲ、眞劍
ニ私ニ話シテ行カレタ方モアリマス、是ハ
別ニ誰ヲ代表シテ居ルトカ何トカ云フ、四
角四面ノ話ヂヤゴザイマセヌケレドモ、サ
ウ云フヤウナコトモアリマスカラ、ソレ等
ノコトヲ一ツ思合セテ戴イテ、此程度ノ苦
痛ハ、是ハドウモ制度全體ノ建前上已ムヲ
得ナイ、斯ウ云フ所ハ一ツ諦メテ戴クヨリ
外致方ガアリマセヌ、是ハ議論ヂヤアリマ
セヌ、ドウゾ其邊ヲ一ツ諦メテ戴イテ、サ
ウシテセメテハ此制度ガ成立スル方が、私
ハ本當ニ困窮シテ居ル處ノ爲ニ、幾ラカデ
モ貢獻スルデアラウ、斯ウ心カラ考ヘテ居
ル譯デアリマスカラ、ドウカ其邊ハ宜シク
御賢察ヲ願ヒタイと思ヒマス

○山下委員 此法案ハ決シテ全體惡イトハ
私共モ思ヒマセヌ、困窮シテ居ル者ノ救済
デアリマスカラ、衷心ヨリ同情致スコトデ

アリマス、至極贊成デゴザイマス、殊ニ只
今大臣ヨリ懇切ナル御説明モアリマシテ諒
承致シマシタ、併シ先程米穀局長ノ話デ
ハ、此米ノ入用ナ處ニ電報ヲ打ツケレド
モ申シテ來ナイト申サレマシタガ、恐クハ
斯ウ云フヤウナ條件ガアルガ爲ニ、米ヲ拂
下ゲテ交付シテ戴イテモ、町村ハ困難ヲス
ルト云フ見越シデ、私ハ申シテ來ナイノデ
アラウト思フ、事實ニ於テハ米ガ足ラナク
テ、或ハ木ノ根ナンカラ食ベテ居ッテモ、斯
ウ云フヤウナ後日ノ關係ノ殘ルベキモノ
ハ、交付ヲ受ケタリ借リルコトハ出來ナイ
ト云フノデ、電報ノ返事ガナイノデハナイ
カ、政府ノ御調ノヤウナ、少數ノ農村ガ米
ガ足ラナイト云フノデハナク、全國マダマ
ダ多イノデアリマス、ソコデ私大臣ニ一ツ
聽イテ見タイ、斯ウ云フヤウナ米穀特別法
デアルトカ、或ハ色々ナ他ノ法律トノ關係
等ヲ考慮セズ、單行ノ法律ニ於テ、兎ニ角
一千何百萬石ノ御持チノ米ヲ此際至急ニ
―三箇月經ッテモ尙ホ斯ウ云フ法律ヲ出シ
テ彼此レヤルヨリモ、モウ少シ早く一千數
百萬石ノ米ノ中カラドン／＼出シテ、今日
食フニ困ッテ居ル國民ヲ救済スルト云フコ
トガ、假ニ法律違反デアッタ所ガ、國民ハ咎
メハシマスマイ、サウ云フヤウナ大キナ練

ノ太イ所ノ御考ヲ以テ―法律ヲ犯スコト
ハ宜シクゴザイマセヌケレドモ、マダ此外ニ
足ラナイモノカドン／＼出テ來ルデゴザイ
マセウガ、サウ云フ際ニハ法律ニ御構ヒナ
ク、所謂飢ニ泣イテ居ル者ヲ救済スルト云
フヤウナ、大キイ御考ガナイモノデアリマ
スカ、是ダケノ法律ヲ拵ヘテヤランガ爲
ニ、約三月モ掛ッテ居ル、三月ノ間ドレ程
國民ガ苦シンダカ分ラナイ、斯ウ云フ際ニ
ハ法令或ハ規定ニ拘泥セズシテ、一日モ早
クヤルト云フコトガ宜イノデハナイカ、ソ
レニハ矢張勅令ナリ何カデ、後日ヤッテモ
宜シイケレドモ、サウ云フ按排ニヤルノガ、
一體斯ウ云フ急場ニ應ズル途デハナイカ、
斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘマス、是ガ決定致
シマシテモ、苦シンデ居ル者ガ此恩典ヲ受
ケルノハ、マダ數十日ノ後デハナイカ、ソ
レデハ餘リニ緩慢ニ過ギハシナイカト云フ
ヤウナ感じヲ私ハ有ツノデアリマス、是ハ
唯大臣ノ御耳ニ入レルダケデアリマス、次
ニ是ハ政府委員デ宜シウゴザイマスガ、チ
ヨット御尋致シマス、東北六縣ニ御下賜ニ
ナリマシタ五十萬圓ノ金ハ、町村ニ一箇所
十圓宛補助スル、而シテ其剩餘金ハドノ
ヤウナ御處分ガアルノデアリマスカ、ソレ
ヲ承リタイ

○赤木政府委員 御下賜金ハ全部之ヲ配付
致シマス、剩餘金ハ少シモ殘ラヌ豫定ニ
ナッテ居リマス

○山下委員 昨日ノ話デハ東北六縣ニ御
使ヒニナッテ、餘ル金ハ北海道、北陸四縣
ニソレヲ使フノデアルト申サレタヤウニ、
私ハ聽イタヤウニ思ヒマスガ、ソレハ間違
デアリマスカ

○赤木政府委員 御下賜金ハ度々申上ゲタ
ト思フノデアリマスルガ、東北地方ニ對シ
テ御下賜ニナリマシタモノデアリマス、隨
テ是ハ東北地方ノミニ配付致スノデアリマ
スカ

○山崎國務大臣 先刻ノ山下君ノハ、御質
問デアッタカナカタカ能ク存ジマセヌガ、
念ノ爲ニ御話シテ置キマスガ、實ハ今年御
承知ノヤウニ夏秋蠶ノ當時カラ、養蠶地方
ガ非常ナ困難ナ狀態ニナリ、續イテ水害、
旱害、冷害ト云フヤウナ災害ガ相踵イデ起
リマシテ、其間農林省トシテハ、米ノコト
ハ何モ考ヘナイデ置イテ、三月掛ッテヤッ
ト此法律ヲ考出シタト云フヤウナ御話ノヤウ
デアリマシタガ、實ハサウデハアリマセ
ヌ、相當米ノ配給ニ付テハ、農林省ノ事務
官諸君モ非常ニ勉強シテ呉レマシテ、殆ド
徹夜ヲシテ、米穀局ノ諸君ナドハ各地カラ

ノ希望ニ對シテ、古イ米ノ拂下其他ニハ殆
ド徹夜ヲシテ實ハヤッテ居ラタウナ譯デア
リマシテ、數量モ實ハ相當ノ量ニ上ッテ居
リマスカラ、其邊ハ私ハ親シク事務官諸君
ノ勉勵ノ狀態ヲ知ッテ居リマス者トシテ
ハ、一言此機會ニ申上ゲテ置クコトノ御許
シヲ得タイト思ヒマス

○熊谷委員長 山下君、ソレデ宜シウゴザ
イマスカ

○山下委員 宜シウゴザイマス

○熊谷委員長 此場合チヨット御諮リ致シ
マスガ、郷倉關係ニ付テ、工藤君ヨリ詳シ
イ質問ヲシタイト云フ御話ガアリマスカラ
——此點ハ餘リ十分ニナッテ居リマセヌカ
ラ、特ニ此場合許スコトニ致シマス

○工藤委員 私ハ郷倉ニ關スル質問ノ前ニ
當リマシテ、農林大臣ニチヨット御尋シテ
置キタイト思ヒマス、ソレハ只今審議シテ
居リマス所ノ此法案ニ對スル——率直ニ
申シマスレバ、非難ノ點ガ二ツアルヤウニ
思ハレル、一ツハル法ノ技術上ニ於テ多少
無理ガアルト云フ議論ガアル、モウ一ツ
ハ、此法案ハ單リ東北六縣ニノミ厚ク、又
米作地ニノミ厚ク、他ノ農村ノ窮乏ヲ救フ
點ニ於テハ何等觸レテ居ラス、是ハ此法律
ノ上カラ當然ノ事デアルト思ヒマス、併ナ

ガラ其非難ノ起ル原因ハ、要スルニ農林、
内務等ニ於キマシテ、農村救済ニ對スル政
策ノ現レガ徹底シテ居ナイ爲ニ起ッテ居ル
非難ト存ジマス、ソレデ此法律ニ依テハ、
是等ノ不滿ヲ滿スコトガ出來ナイノハ當然
デアリマスルガ、政府ニ於キマシテハ東北
以外ノ米產地ニ非ズシテ、而モ非常ナ困窮
ニ陥ッテ居ル所ノ農村ニ對シテ、現在此臨
時議會ニ提案シテ居ル方法以外ノ方法ヲ以
テ、今後徹底的ニ是ガ救済ヲスル意思アリ
ヤ否ヤ、斯ウ云フコトヲ、大體論デアリマ
スケレドモ、質問致スノデアリマス、ソレカ
ラ此立法上ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ續
大臣初メ政府委員カラモ述ベラレテ居リ
マス、是ハ尤モ非常立法デアリマスカラ、多
少ノ無理ガアルト云フコトハ、是ハ寧ろ當
然——ト云フコトハ當ラナイカモ知レナイ
ケレドモ、已ムヲ得ナイト存ジマスカラ、
此點ハ申述ベマセヌ、先ヅ只今ノ趣旨ニ付
テ御尋致シマス

○山崎國務大臣 此法律ガ東北ニ厚クシテ
他ノ地方ヲ非常ニ輕ク見テ居ルト云フヤウ
ナ御懸念ガオアリデアルト云フコトデアリ
マシテ、是モ形ノ上カラ申シマスルト、必
シモ御無理ナ御心配デハナイト思ヒマス、
併ナガラ數回申上ゲマシタヤウニ、特殊ノ

事情ノ許ス範圍ニ於テ、實ハ斯ウ云フ便法ト
言ヘバ便法見タイナ事ヲ斷行シテ行カウト
云フコトデアリマスノデ、ソレカラ色々窮
屈ナ點ガ起ッテ來ル譯デアリマスカラ、其
處ハ一ツ十分御諒解ヲ願ッテ置カナケレバ
ナラスト存ジマス、ソレカラ議會ニ提案致
シテ居リマスル、農村ニ對スル一般ノ救済
施設ノ事デアリマスガ、是モ例ヘバ養蠶地
方ノ——一應豫算ノ表面デ御覽ニナリマス
ト、主要養蠶地方デハ唯桑園ノ整理、改
植、混作、畑地ノ利用ト蠶羊獎勵、是ダケ
シカ行ッテ居ラスデハナイカ、何モ養蠶地
方ニ行ッテ居ラスデハナイカト云フヤウナ御
疑念ガ、豫算委員會等ニ於テモ起ッテ居リ
マシテ、其點ガマダ徹底シテ居ラスデハナ
イカト云フコトデアリマスガ、昨日デアリ
マシタカ、私豫算總會デモ申上ゲマシタヤ
ウニ、成程養蠶施設トシテハ——假ニ養蠶
地デ考ヘマスト、養蠶施設トシテハ桑園ノ
整理、改植、混作、畑地ノ利用、蠶羊獎勵、
斯ウナッテ居リマスガ、然ラバ養蠶地方ニ
ハソレダケシカ行カヌカ、ソレハサウハナ
ラヌノデアリマス、例ヘバ冷害ノ關係カラ
行ク金モアレバ、水害ノ關係カラ行ク金モ
アリ、場所ニ依ッテハ一部ハ旱害ヲ受ケテ
居ル所モアリマス、ソコデ主要養蠶縣ノ全

體ヲ括メテ見マスト、養蠶施設ノ金ヲ假ニ
百%トスレバ、農林省關係ト致シマシテモ、
養蠶施設以外ノ金デ養蠶地方ニ行ク金ト云
フモノハ、約九十%バカリ實ハアル譯デアリ
マス、是ハ例ヘバ旱害關係ハ旱害ノ中ニ入
テ居リ、冷害關係ハ冷害ノ方ニ入ッテ居リマ
ス、其一例ヲ長野縣ニ取ッテ云ヘバ、長野縣
ナドハ養蠶ノ打撃ト、水害モアリマスカラ、
水害復舊ノ費用ト云フモノモ、長野縣ニハ
相當行クデアリマセウ、福島縣デ考ヘレ
バ、養蠶デ行キ、冷害關係デ又金ガ行ク、
斯ウ云ッタ事デアリマシテ、災害關係ノ全
體ヲ見マシテ、唯養蠶ニ關係シタ豫算デア
ルト御覽下サルノハ、是ハ少シ窮屈ナ見方
デアリマス、ソレカラ今回ノ事ハ、先日モ
申上ゲマシタヤウニ、内務省ト農林省ト非
常ニ聯絡ヲ取りマシテ、例ヘバ内務省ノ一
般ノ救農土木ノ費用ナドデ、養蠶地方ニ行
ク金ト云フモノモ、是ハ地方カラ御覽ニナ
レバ少イト仰シヤルノハ御無理ゴザイマセ
ヌガ、政府側カラ考ヘマシレバ、或ル程度
ノ金ハ行ク、斯ウ云フヤウナ事ニ實ハ相成ッ
テ居ル譯デアリマス、ソレカラ豫算以外ニ
付テ何カ考ヘテ居ラスカト云フコトデアリ
マスガ、例ヘバ農林省ノ豫算以外ト云フ
ト、話ハ違ヒマスケレドモ、災害費豫算以

外デドウ云フコトヲ考ヘテ居ルカト云フコトヲ御話申上ゲマス、農林省關係デハ、災害費ノ方ニハ御覽ノ通りノ豫算額ガ載ッテ居リマス、其外ニ一般豫算ト云フモノガアル譯デス、山林ノ費用ハ山林、山林治水ハ山林治水ノ費用デ載ッテ居ル、ソレカラ用排水ノ費用ハ用排水ノ費用トシテ別ニ載ッテ居ル譯デス、ソコデ普通ノ豫算ニア

ドウカ御承知置キヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレト今ノ政府所有米ノ拂下ノコトナドモ、是モ餘リ此所デ露骨ナ御話ヲ申上ゲ兼ネマスケレドモ、是モ先程山下君ノ御註文ニアリマシヤウニ、私ハサウ法律規則ノ末ニ餘リ拘泥シナイ實ハ考ハ有ッテ居ルト云フコトダケハ、申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○工藤委員 只今ノ問題ニ付キマシテハ、

是以上ハ豫算總會ノ範圍ニ互ルト思ヒマスカラ、此點ハ是デ差置キマス、次ニ郷倉ノ事ニ付テハ、マダ餘リ明瞭シテ居ラヌヤウ

〔速記中止〕

○熊谷委員長 速記ヲ始メテ下サイ

○工藤委員 只今大臣ノ御話ニ依リマシ

テ、大體御趣意ハ分リマシタ、此法案ニ對スル東北以外ノ府縣ノ人々ノ非難ハ、政府

米ノ交付ヲ受ケタガ爲ニ郷倉ヲ建設スル、其費用モ相當ナ額ニ達スルノデ、目下ノ貧

弱ナル市町村ニ於テハ、餘程ハ困難デス、ソレカラ更ニ又此貯藏米ノマア糶デア

リマセウ、貯藏米ノ保管、倉庫ノ經營其他ニ付キマシテ、多大ノ經費ガ要ル、斯ウ云

フヤウナ懸念ヲ非常ニ有ッテ居ルノデアリマスカラ、私ハ青森縣デアリマシテ、郷

マセスケレドモ、初メテ郷倉ノ設置ヲスルト云フヤウナコトヲ聞ク人々ノ間ニ於テハ、何デモ大倉庫デモ意味スルヤウナ、非常ナ經費ノ掛ルモノ、ヤウニ懸念シテ居ル者ガアリマスルカラ、此際從來ノ郷倉ニ對スル制度、竝ニ之ニ對スル法規ノ運用ニ付テ、大臣カラデナクテ宜シウゴザイマスカラ、十分ナル徹底シタ説明ヲ戴キタイト思ヒマス

○赤木政府委員 郷倉ノコトニ付キマシ

テ、現在ノ郷倉ガドウ云フ風ニ動イテ居ルカト云フヤウナコトヲ申上ゲマシタナラバ、御質疑ノ趣旨ニ副ヒ得ルカト思フノデアリマス、郷倉ハ御承知ノ如ク舊藩時代ニ

於キマシテ、各藩ガソレノ之ヲ獎勵シテ設ケテ居ッタノデアリマスガ、其後明治ノ時代ニナリマシテモ、尙ホ東北地方ニ於テ、

此制度ガ特ニ必要デアリマスルノデ、政府ニ於キマシテモ、此郷倉制度ヲ保存スルト

云フ意味デ獎勵シテ居ッタ時代ガアッタノデアリマス、然ルニ其後御承知ノ如ク町村制

ガ布カレテ、部落有財産ノ整理ト云フヤウナコトカラ、段々ト此部落有デアリマシタ

郷倉ガ、町村有財産ニ統一セラレマシタ、又一面ニ於キマシテハ、所謂貨幣經濟ト云

テ居ルヤウナコトデアリマスカラ、其邊ハ

ドウカ御承知置キヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレト今ノ政府所有米ノ拂下ノコトナドモ、是モ餘リ此所デ露骨ナ御話ヲ申上ゲ兼ネマスケレドモ、是モ先程山下君ノ御註文ニアリマシヤウニ、私ハサウ法律規則ノ末ニ餘リ拘泥シナイ實ハ考ハ有ッテ居ルト云フコトダケハ、申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○熊谷委員長 速記ヲ始メテ下サイ

○赤木政府委員 郷倉ノコトニ付キマシ

ニ、段々此制度ガ廢レテ來タノデアリマス、而モ尙且ツ東北地方ニ於キマシテハ、是ノ實際ノ必要ヲ痛感セラレル所ガアリマシタノデ、今日ヤデ其制度ヲ存續致シテ居ルモノガ相當ニアルデアリマス、既存ノ郷倉ノ數等ニ付テハ、別ニ調査表ガ御手許ニ參ッテ居ルと思フデアリマス、其中ニハ古クカラ繼續シテ居リマスルモノモアリマス、又近年縣廳等ノ獎勵ニ依ッテ出來タモノモアルデアリマス、東北地方ニ特ニ斯様ニ今日迄多クノ郷倉ガ存在スルト云フコトニハ、色々ハ理由ガアルと思フデアリマス、第一、此地方ニ於キマシテハ、自然的ノ地理的ノ環境ヨリ致シマシテ、周期的ト云フノモ當ラナイノカモ知レマセヌガ、兎ニ角凶作ガ度々至ル、斯ウ云フヤウナ實情デゴザイマスルノデ、之ニ對シテ農民ガ、所謂自助的ノ手段方法ニ依リマシテ、穀物ヲ貯蓄シ、サウシテ非常ノ際ニ備ヘルト云フコトヲ自ラ痛感ヲ致シマシテ、其結果斯ウ云フ制度ガ今日迄存續致シテ居ルコト、思フデアリマス、殊ニ是等ノ地方デ、一毛作ノ稻作ヲ主トシテ居ルヤウナ所デ、而モ農業ガ多角的經營ガ容易ニ行ハレ難イト云フヤウナ所ニ於キマシテハ、一層此制度ノ必要ヲ痛感スル次第デアリマス、而モ

東北ハ御承知ノ如ク民情ガ極メテ純朴デアリマス、所謂隣保共助ノ精神ガ、尙ホ今日一般ニ豐ニアルヤウニ存ゼラレマス、此部落民ガ共同一致シテ、隣保相助ノ精神ヲ以テ、此自然ノ災害ニ對シテ自ラヲ護ルト云フコトガ、此郷倉制度ガ東北ニ今日迄殘ッテ居ル根本デアリ、又此郷倉ガ非常凶作ニ對シテ有效ナ働キヲナス基デアラウト存ズルデアリマス、斯ウ云フヤウナ沿革ヲ經マシテ、今日マダ相當多數ノ郷倉ガ東北地方ニ殘ッテ居ルデアリマス、デ今日殘ッテ居リマス郷倉ハ、大部分明治以後ニ創設サレタモノデアリマスルガ、舊藩時代ヨリ存スルモノモアルデアリマス、此建物ハ多ク明治以後ニ改築セラレタヤウデアリマス、是ハ大キナモノモ小キナモノモアリマスガ、大體普通郷倉ハ部落ニ設ケラレテ居ルノガ多イヤウデアリマス、農村ノ戶數二十戸乃至五十戸位ノ一部落ガ、一棟或ハ二棟——大キナ部落ニナリマスレバ、二棟ニナッテ居ルヤウナ所モアリマスガ、先ヅ大體小規模ノ一棟ノ倉ヲ建テルコトニ致シテ居ルデアリマス、現在アリマスルモノハ、普通三坪乃至六坪位ノ倉デ、而モ是ハ木造建ノ極メテ簡易ナ建物ニナッテ居ルヤウデアリマス、唯空氣ノ流通ヲ良クシ、乾燥其

他ニ適スルヤウナ構造ニナッテ居ルカノヤウデアリマス、斯様ナ簡單ナモノデアリマスルガ、大體部落單位ニ出來テ居リマスルノデ、其性質ハ所謂部落有財產ト云ッテ宜シイカト思フデアリマス、其法律上ノ性質ニ至リマシテハ、色々ハ問題デモアリマセウガ、實際ハ部落デ之ヲ有チ、部落デ之ヲ管理致スト云フヤウナ現況ニナッテ居リマス、サウシテ此倉ノ管理ニ付キマシテハ、部落ノ世話ヲスル人ガ、自分達ノモノトシテ、自分達ノ村ノ共有財產ト云フヤウナ考カラ、皆之ニ對シテ非常ナ愛著ヲ有ツノデアリマス、又世話ヲスル者モ、本當ニ其部落ノ爲ニ世話ヲスルト云フヤウナ考カラ致シテ居リマスルノデ、是等ノ管理等ノ經費ハ極メテ少額デアリマシテ、現在ノ實例カラ申シマスレバ、此米ノ運用ニ依リマシテ、多少宛ノ收益ヲ舉ゲテ參リマス、所謂利根ノ範圍内ニ於テ、十分經費ヲ支辨シテ餘リアル狀況デアリマス、唯現在ノ倉ノ働キカラ見マスルト、所謂凶作ノ場合ニ對シテノミ、是ガ働キ性質デアルデアリマシテ、段々多少ソレガ本來ノ目的以外ニ餘計ニ働キマシテ、所謂端境期ニ部落民ニ對シマシテ貸出ヲスルト云フコトデアレバ宜イノヲ、更ニ進メマシテ、マダ豐凶ノ作柄

ガ明カデナイ場合ニ於テモ、之ヲ貸出スト云フヤウナコトニナッテ居ル現況デアアルヤウデアリマスガ、是ハ郷倉ノ性質カラ申シマスレバ、少クモ端境期ニ至リマシテ、其年ノ豐凶ガ明カニナッタ後ニ貸出スト云フヤウニナラナケレバナラヌカト考ヘテ居リマス、現況ニ於キマシテハ、モット早イ時ニ於キマシテモ、其部落民ノ米ヲ借りルコトヲ必要トスルヤウナ者ニ對シマシテハ貸出ヲシ、サウシテ其貸出ニ對シテ相當ノ利糶ヲ取ッテ、謂ハ、貧農ノ金融機關ノヤウナ働キヲ致シテ居リマス、是ハ將來出來マス郷倉ニ付キマシテモ、此本來ノ備荒ノ目的ニ反シナイ範圍ニ於テハ、斯様ナ貧農ノ金融機關トシテ働クト云フヤウナコトハ、極メテ必要ナコト、考ヘテ居リマス、貸付ハサウ云フヤウナ關係ニ於キマシテ、部落民ニ貸付ケテ居ルデアリマスガ、是迄ノ實例ヲ見マスルト云フト、此貸付ヲ受ケマシタ米ヲ、返済ヲ怠ッタト云フヤウナ者ハ、未ダ曾テ無イト云フコトデアリマス、ソレハ詰リ此郷倉ガ狭イ範圍デ部落ニ依ッテ管理サレ、部落ニ依ッテ運轉サレテ居ル結果デアラウト思フデアリマス、部落デ部落民ガ之ヲ借りテ返スノデアリマスカラ、矢張部落民ハ其借りマシタ米ハ、自分ノ物ヲ自

分デ借リタト云フヤウナ考デアリマス、ソ

リヤスカ

レヲ今度返スト云フコトハ、矢張將來ノ爲

○赤木政府委員 只今ノ地方制度ノ上カラ

ニ自分ニ備ヘルト云フヤウナ考デアラウト

申シマスレバ、今回造リマスル郷倉ノ如キ

思ヒマス、一面ニ於テハ、部落民相互ノ間

モノモ、一應ハ町村ノ營造物ト見ナケレバ

ノ社會的制裁ト云フコトモ行ハレマシテ、

ナラヌト思ヒマス、併シ町村ガ直接此郷倉

ソレヲ返サナイト云フヤウナコトハ、殆下

ヲ經營シ運用スルト云フコトハ、實際ノ郷

ナイヤウニ聞イテ居リマス、サウシテ此貸

倉ノ性質ト致シマシテ、小サイ町村ナラバ

付ケマシタモノハ、利根ヲ徴スルコトニナッ

宜シウゴザイマスガ、相當大キナ町村ニナ

テ居ルノデアリマスルガ、此利根ハ先刻申

リマスレバ、適當シナイト考ヘマス、隨テ

上デマシタヤウニ、普通ニ管理ノ費用ニ充

是等ノ運用ニ付キマシテハ、町村ノ條例ヲ

當致シテ居ルノデアリマス、唯其利根ヲ段

以テ、ソレノ部落ノ適當ナル團體、或ハ

段蓄積致シテ參リマスト云フト、其貯穀量

部落ト云フモノニ之ヲ委シテ、郷倉ノ運用

ヲ増加致シマスノデ、其増加致シタモノヲ、

ハ部落ニ於テ之ヲスルト云フヤウナコトニ

或モノハ之ヲ賣却致シマシテ、貯金ト致

致シタイト考ヘテ居リマス

シテ居ルヤウナモノモゴザイマス、大體現

○工藤委員 サウ致シマスルト、今後建設

在ノ郷倉ノ働キハ、只今申上ゲマシタヤウ

サレル所ノ郷倉ハ、一面ニ於キマシテハ、

ナコト働イテ居ルヤウニ存ジマス、尙ホ

從來ノ隣保共助ノ精神、又ハ備荒貯蓄ノ精

只今申上ゲマシタコトデ不十分ナコトガア

神ニ基キマシテ、平時ノ經營ヲヤッテ行クト

リマシタナラバ、又御質問下サレバ御答致

云フ以外ニ、更ニ其全部トハ申シマスマイ、

シマス

一部ダラウト存ジマスルガ、町村ノ交付ヲ

○工藤委員 只今ノ御説明ニ依リマシテ、

受ケタル飯米ノ貯藏、斯ウ云フニツノ仕事

從來ノ郷倉ノ制度ハ能ク判明致シマシタ、

ヲヤルコトニナリマスガ、其點ヲ伺ヒマス

然ルニ今回交付米ヲ貯藏セシムル所ノ倉庫

○赤木政府委員 町村ガ府縣ヨリ交付ヲ受

ノ所管ハ、町村ガ負擔ヲスルノデアルカラ、

ケマシタル米ハ、恐ラク將來此郷倉ニ於テ

町村ノ經營ニ屬スルモノデアリマスガ、又

貯藏スルト云フコトニナラウト考ヘテ居リ

從來ノ制度ノヤウニ部落ニ屬スルモノデア

マス、隨テ此郷倉ニ於テハ、其米ガ所謂基

立テタルコト云フコトニナラウト思ヒマス、又

立テタモノデアリマスガ、是ハ如何様ニ

政府ヨリ交付ヲ受ケマシタ米ハ、之ヲ一定

處分サレテモ宜シイノデアリマス、而シテ

ノ量ヲ貯藏スル義務ハ持ッテ居リマス、之ヲ

政府ヨリ義務ヲ負ウテ居ル範圍内ノモノ

減サナイ範圍ニ於テ適當ニ運用スルト云フ

ヲ、政府ノ定メタ條件以外ノ場合ニ勝手ニ

コトハ、政府ノ承認ヲ受ケテ出來得ルコト

處分スルト云フコトハ、是ハ性質上政府ノ

ト考ヘテ居リマス

許可ヲ要スルモノデアルト、斯様ニ考ヘテ

○工藤委員 サウ致シマス、假ニ交付ヲ

○工藤委員 第三條ニアリマス「市町村ハ

受ケタル米穀ト、ソレカラ其部落民ガ各々

命令ノ定ムル場合ヲ除クノ外政府ノ許可ヲ

貯藏シタル米ト、二種ガ假ニアッタトスレ

受クルニ非ザレバ」云々トアリマスガ、此

バ、一方ノ米ニ對シテハ、任意ニ部落民ノ

命令ノ定ムルト云フ、命令ノ範圍ハ如何ナ

協議ノ結果處分ガ出來ル、一方ハ農林大臣

ル範圍デアリマスガ、其内容ヲチヨット御説

ノ認可ヲ受ケナケレバ、一切處分ガ出來ヌ

明願ヒタイト思ヒマス

ト云フ、甚ダ窮屈ナ、煩雜ナ手數ヲ要スル

○荷見政府委員 命令事項ノ大體ハ、赤木

コトニナルノデアリマスガ、是ハ此立法ノ

政府委員ガ御話致シマシタヤウナ、端境期

精神カラ行キマス、已ムヲ得ナイコトデ

ニ貸出ラシテ、收穫期ニ返還ヲセシムルト

アルカモ知ラヌケレドモ、郷倉ノ性質トシ

云フヤウナ事柄等デアリマス

テハ、二種類ノ働キヲ持ッヤウナ働キラシ

○熊谷委員長 八田君

ナケレバナラスト云フコトニナリマスガ、

○八田委員 私ハ農林大臣ニ伺ヒタイ、東

其間ニ何カ緩和ノ方法ハナイデアリマセウ

北振興ト云フコト、冷害問題ニ、特ニ直面

カ

シテ居ル問題ト致シマシテ、多年東北ニ於

○赤木政府委員 政府ヨリ交付ヲ受ケマシ

テハ、斯ウ云フ場合ニ處スルニ付テノ叫聲

タ米ハ、一定ノ數量ヲ所有スルコトノ義務

ガ頗ル高イノデアリマス、又東北方面ヲ率

ヲ負ウテ居ルノデアリマス、其數量ヲ所有

イテ、東北ノ振興ノ爲ニ死ナレタル原總裁

スルノ義務ヲ果セバ宜シイト思フノデアリ

ノ如キハ、洵ニ此點ニ著眼サレテ、鐵道ノ

マス、唯其數量以上ノ數量、是ハ任意ニ積

建設トカ、港灣ノ改修トカ、東北開發ノ上

カラ、諸般ノ事ヲヤルニ非ザレバ東北ノ振興ハ出来ナイト云フコトデ、一身ヲ犠牲ニシテ御ヤリニナツタノデアリマス、私ハ其點カラ考ヘマシテ、山崎農林大臣ガ、先般特ニ東北方面ヲ視察サレテ、冷害對策ヲ講ゼラレルコトニ深切ナル行動ヲ御執リニナツタコトニ付テハ、吾々深ク感謝ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、此豫算ヲ今回組立テラレルニ當リマシテ、米ニ對スル貸與ナドヲセラレタコトハ、吾々ガ米穀對策調査委員會ニ於キマシテ特ニ此事ヲ高唱シテ、臨時議會ヲ開イテ、サウシテ此統制法ヲ改正シテ、府縣ニシカ貸與ヘナイノヲ、更ニ之ヲ町村マデ貸與ヘル方法ヲ執ッテ行クニ非ザレバ、冷害對策トシテ、又水害等ニ對シテモ、此憐レナル人民ヲ救済スルコトハ出来ナイト云フ所カラ、其趣旨ヲ申上ゲマシテ、ヤハリ是ガ認メラレルコトニナツタモノト存ジマス、此立法ニ付キマシテハ、私共非常ニ當局ノ御ヤリニナツタコトニ付テ喜ブモノデアリマス、併シ此程度以外ニ於テ、農林大臣ガ色々東北方面ノ視察ヲサレテ講ゼラレル對策トシテハ、私は以外ニモ澤山アッタラウト思フノデアリマス、併シ是ハ大藏省等トノ關係ノ上ニ於テ極引ニナツタヤウナコトガ澤山アラウト存ジマス、近來東北

問題ニ付キマシテハ、先日モ講場ニ於キマシテ、此處ニ居ラレル杉山委員トカ、或ハ中野正剛君等、東北方面ニ關係ノナイ方々マデモ、特ニ視察サレタ結果非常ニ高唱力說サレタ、サウ云フ情勢デアリマスカラ、是ガ認メラレタモノト私ハ考ヘマス、大臣ハ特ニ斯ウ云フコトニ付テ熱ヲ以テ御覽ニナツタ次第デアリマスガ、私ハ此案通り數字ノ上カラ見、施設ノ項目カラ見マスト云フト、大臣トシテ御ヤリニナツタ米ノ對策ニ付テハ、是ハ勿論良イ點デアリマスガ、其以外ニ施サレタル施設トシテハ甚シク少イ、東北ニ對シテハ其施設ガ散漫デアル、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、一方ニ輿論ガ定マリ、殊ニ東北ニ對シテハ、厚キ御下賜金マデ賜ッタノデアリマスガ、其邊カラ觀察サレマシテ、東北ニ對スル施設ノ上ニ於テ、大臣ハ如何ニ考ヘラレテ居リマスカ、此際赤裸々ニ、是ハ斯ウシヨウト思ッタ、アアシヨウト思ッタトハキリ承リタイ、元來日本ハ東北ニ依ッテ發達シ、世界ノ一等國ニナツタ原因ハ東北ニアルト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ意味カラ考ヘマシテモ、東北ハ甚ダ酬ヒラレナイ、其結果斯ウ云フヤウナ所ニ、怨嗟ノ聲ガ東北方面ニアルノデスガ、是等ノ施設ニ對シテ

ハ色々考究サレタラウト存ジマス、併ナガラ今回ノ補助率カラ見レバ、東北方面ハ非常ニ少ナイ、福島縣アタリハ三割七分八厘位ニ當ッテ居リマスガ、甚ダ貧弱デアル、段段考ヘテ見マスト、東京ノ震災ノ時ノ復興費ハ六億圓モ計上シテアッタ、臺灣銀行ニハ二億圓モヤッテ居ル、而シテ今日マデ國トシテ、段々米穀法ニ依ッテヤッタ金ガ、二億圓ノ損失ニナル結果ニナッテ居ルト言ハレルガ、吾々農民カラ見ルト、二億萬圓位ノ金ヲ損失ナドト云フノハ、今日ノ農村ノ狀況カラ見テ實ニ不都合千萬ダと思ヒマス、農村ノ今日ノ不況ノ狀態カラ見テ、其點カラ考ヘマスト、東北ハ非常ニ酬ヒラレナイ、ソコデ斯ウ云フコトヲシヨウト思ッタ、ア、云フコトヲシヨウト思ッタガ、コンナ風ニナツタ、如何ニモ大臣ハ東北ニ對シテ熱ヲ以テヤラレタガ、此點マデシカヤレナカッタ云フ、赤裸々ノ眞情ヲ述ベラレテ、東北方面ノ者ニ御聽カセ願ヒタイ

○山崎農務大臣 八田君ハ常ニ東北方面ノ爲ニ熱心ナル叫ビヲ御揚ゲニナッテ居リマス、是ハ私ガ平素カラ深ク敬意ヲ拂ッテ居ル點デアリマス、今回ノ災害ニ付キマシテ、私モ親シク東北各縣ノ實情ヲ見マシテ、最初或ル程度迄ノ想像ハ致シテ居リマシタケレドモ、想像シテ居リマシタ以上ニ慘憺タル狀況デアルコトヲ親シク見マシテ、東北一帯ニ對シマスル一層ノ同情ノ念ヲ起シタ譯デアリマス、私個人ノ意見ヲ率直ニ申シマスルト、鬼ニ角此日本ノ自治體ノ政治、行政ト云フモノガ、已ムヲ得ザル實情デハアッタラウト思ヒマスルガ、餘リニ全國劃一ニナツタト云フ所ニ、一ツノ大キナ弊弊ガアルノデハナカラウカト思ヒマス、矢張地方々々ノ實情ニ應ジテ、ソコニ劃一ヲ破ッタル行政ガ必要デハアルマイカ、八田君ナドモ、私共ト恐ラク同様ノ御意見ヲ御有チニナッテ居ルコト、思ヒマスルガ、其點ガ遺憾ナガラドウモ今日迄缺ケテ居ッタンデヤアルマイカ、サウ云フコトガ遂ニ因トナリ果トナリマシテ、東北一帯ニ對スル國ノ施設ガ十分デナカッタ、斯ウ云フコトニナッテ居ルコトヲ、先以テ私ハ痛感致シタ譯デアリマス、隨テ東北全體ノ振興ト申シマスルカ、セメテハ他ノ地方トノ距離ヲ縮メル爲ニハ、政治、行政上ノ全般ニ互ッテ、一ツ大所高所カラ東北ト云フ問題ヲ考ヘナケレバナルマイト云フヤウナコトヲ感じマシテ、尙ホ又他ノ關係モ同様ノ意見ヲ有ッテ居ラレマシテ、サウシテ今回ノ豫算ニ現レテ居リマスヤウニ、東北振興ノ調査

會ヲ設ケテ、一ツ本氣ニ東北ニ付テノ國家的施設、其他ニ付テノ具體的方策ヲ樹テヨウ、斯ウ云フコトニ相成、次第デアリマス、併ナガラハ寧ロ恆久的ノ策トシテ獨リ農林行政ノミデナク、内務行政ニ於テモ、或ハ稅制ノコトニ付キマシテモ、鐵道其他ノ施設ニ付キマシテモ、國政全般ニ互ッテ綜合シタル東北ニ對スル一ツノ政策ガ必要デアラウ、斯ウ云フ建前カラ振興調查會ガ出來テ居ル譯デアリマス、ソコデ本年ノ問題トシマシテ、差當リ臨時議會ヲ俟タズシテ、或ル程度ノ施設ヲスルコトガ必要デアルト私ハ感じマシテ、丁度鐵道大臣モ私ト前後シテ地方ヲ廻ラレマシテ、矢張同様に考テ以テ歸ッテ來ラレタ譯デアリマスガ、ソコデ鐵道省ニ於テモ、先般來鐵道大臣ノ申シマシタヤウニ、隨分思切ッタ遺線リデアリマセウガ、幾ラカデモ東北地方ノ現在ノ窮狀ヲ緩和スルト云フ意味ニ於テ、成ベク多クノ鐵道用材ナドヲ東北地方カラ買フト云フヤウナコトヲヤラレ、又農林省ト致シマシテモ、幸ニマダ三月迄ノ、昭和九年度ノ山林局ノ豫算ナドモ或ル程度マデアリマスカラ、是モ少シク臨機ノ處置デアアリマシタガ、思切ッテ實ハ三月迄ノ持ッテ居ル豫算ヲ繰上ゲテ、サウシテ出來ルダケ早ク東

北方面ニ付テノ、殊ニ山間部ニ付テノ山林局ノ事業ナドヲ殖ヤシタラ宜カラウ、斯ウ云フヤウナコトデ、恐ラク追加豫算ヲ出シテ、其補充ハ貴衆兩院ニ於テモ必ズ御認メ下サルモノト私共ハ確信致シマシテ、少シヤリ過ギト言ヘバヤリ過ギデアリマスケレドモ、三月迄ノ持ッテ居ル豫算ヲ繰上ゲテ、東北方面ノ山間部ニ幾ラカデモ金ヲ落スト云フ意味ニ於テ、實行ヲ致シタ譯デアリマス、ソレト食糧ニ付テ考ヘテ置クコトガ非常ニ必要ダト思ヒマシタカラ、或ハ糯米ノ處分デアルトカ、或ハ政府手持ノ一般ノ古米ノ處分等モ、東北方面ニハ相當ノ分量ノ配給ヲ、實ハ行ッテ居ルヤウナ譯デアリマス、サウシテ災害豫算ニ於テハ内務、農林兩方協力致シマシテ、實ハ此一般ノ豫算ノ中デ、東北全體カラ見テ或ハ不足デアルトカ、不十分デアルトカ云フヤウナ御感じモ、皆様ノ立場カラ御考ニナレバ御無理ゴザイマセヌガ、冷害地方ニ對シマシテハ、實ハ相當ノ考慮ヲ加ヘタ考デアリマス、現ニ農林省關係ノ補助ノ歩合ナドニ付キマシテモ、東北方面ニ付テハ、實ハ是モ或ル程度ノ考慮ヲ加ヘテ居ル譯デアリマス、併ナガラ斯ウ云フヤウナコトハ、差當ッテノ匡救事業デアリマスカラ、ソレダケデハドウモ此臨時議

會ニ對スル提案トシテモ不十分デアル、矢張或ル程度迄ハ、ボンノ一面的ノコトデアリマスケレドモ、將來ノコトヲ考ヘタ施設モ手取り早クヤル必要ガアラウ、ソレニハ先ヅ米ノ問題ヲ考ヘルコトガ一ツ、ソレガ只今御審議中ノ法案トナッテ現ハレタ譯デ、今一ツハ先般本議場ニ於テ岡田忠彦君ノ御質問ノ際ニ申上ゲマシタヤウニ、ドウシテモ東北ノ農作物ニ付テハ、今少シク自然科學ノ力ヲ用ヒテ、將來ニ對スル災害ヲ幾ラカデモ緩和スル施設ヲ至急講ズルコトガ必要デアラウ、是ハ私東北ヲ廻ッテ居リマス際ニ頭ニ浮ンダコトデアリマス、ソコデ私ハ歸リマシテ、直チニ東北方面ノ實際ノ經驗ヲ有ッテ居リマス學者ナリ、或ハ農事ノ實際ノ經驗者、及大學其他ノ方面ノ學者ナド十七八名ノ方ニ一タ集ッテ貰ヒマシテ、私共ノ感じヲ赤裸々ニ、ソレ等ノ諸君ニ話ヲ致シテ見マシタ所ガ、幸ニ同様ノ考ヲ有タレマシテ、東北ニ付テハ農事ノ關係ニ於テ、或ハ品種ノ研究ト栽培ノ研究、或ハ氣象觀測ノ施設、農業土木ノ關係其他ニ於テ、相當考究ノ餘地ガアル、サウ云フヤウナコトニナリマシテ、其施設ヲスル一端ガ、今回豫算ニナッテ居リマス冷害防止ニ關スル施設トナッテ現レテ居リマス、是等ハ金額ト

シテハ、三年間デ百萬圓バカリノコトデアリマスケレドモ、施設トシテハ、私ハ東北地方將來ノ爲ニ相當ノ效果ヲ齎スモノト確信シテ居リマス、ソレト東北ニ於テハ、殊ニ畜産方面ノコトナドモ餘程考ヘナケレバナラヌノデアリマス、今回ノ豫算ニハ、御覽ノ通り畜産關係ノ費用等ガ餘リ載ッテ居リマセヌ、是ハアナタ方カラ御覽ニナリマスト、一見不思議ナ御感じガゴザイマセウガ、是モ實ハ便法デアリマスケレドモ、幸ニ本年度ノ農林省所管ノ豫算ノ中ニ剩餘、不用ノ金ガアリマスノデ、ソレヲ會計法ノ許ス範圍ニ於テ使用致ス方策ヲ樹テマシテ、東北方面ノ例ヘバ馬ノ飼料デアルトカ、或ハ馬ノ病氣ノ豫防施設等、馬ノ關係ニ於テハ今回ノ豫算以外ニ、既定豫算ノ範圍ニ於テ、約二百萬圓バカリノ金ヲ實ハ出ス、是ハ東北ダケデハゴザイマセヌガ、用意ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス、甚ダ施設ト致シマシテハ不十分ノ感ハ免レマスマイケレドモ、私ハ實ハ心カラ東北方面ニ付テハ、政治ノ全體ニ互リ、行政ノ全般ニ互ッテ、東北ノ將來ニ付テ深ク考ヘル必要ガアラウト思ヒマス、斯ウ云フ赤裸々ニ私ノ心情ヲ申上ゲタ次第デアリマス、左様ナ感ヲ深ウ致シテ居ルノデアリマス、一應是ダケ

ノコトヲ申上ゲテ置キマス

○八田委員 農林大臣カラ東北方面ニ對スル御施設ノ一端ヲ、甚ダ親切ニ此處ニ現シテ下サイマシタコトヲ感謝致シマスガ、私ハマダ東北ノ實情カラ考ヘラレタナラ、確ニモットヤラレタデアラウト思ヒマス、併シ豫算面ニ見エナカッタ所ニアルトカ、或ハ考慮サレテ居ルト云フヤウナ點ヲ、私ハ頗ル遺憾ニ思フノデアリマス、モット澤山施設ヲサレヌケレバ、東北ヲ救済スルコトハ出來スト思フノデアリマス、馬ノコトニ付テモ御話ガアリマシタガ、私ハ東北ノ爲ニ始終馬ニ付テ言ッテ居ル、東北バカリデハナク、宮崎縣、鹿兒島縣邊リハ、殊ニ馬產地デアリマスガ、斯ウ云フ適地ガ冷害ニ侵サレテ苦シンデ居ル、今ノ國家ノ上カラ申シマス

ト、非常時馬ナカルベカラズデアリマス、馬ガナケレバドウシテモ戰爭ハ出來ナイ、益、飛行機、自動車ガ出來マシテモ、馬ハ益、要ル、滿洲ノ今回ノ戰爭ニ於テモ明ニ其事ガ現レテ居ル、馬ハ人員ノ五十%ヲ要スルコトニナッテ居ル、日清、日露戰爭ノ頃カラ見ルト、ズット馬ヲ要スル、軍事上カラ見マシテモ斯様ニ必要デアアル、此馬ヲ保護スルコトハドウシテモ必要デアアル、其馬產地ハ何處カト云ツト東北デアアル、全國ノ半分ハ北海道、東北ガ持つテ居ル、サウシテ日清、日露ノ戰爭ダラウガ、滿洲方面ノ戰爭デアラウガ、馬ハ大ナル働キヲ致シテ居ルノデアリマス

○熊谷委員長 八田君、サウ云フ點ハ成ベク簡單ニ願ヒマス

○八田委員 簡單ニ申上ゲマス、サウ云フ工合ニナッテ居ル時ニ當ッテ、國ハ斯ウ云フ方面ニ對シテ大ナル保護ヲ加ヘナケレバナラヌ、馬ハ保健上カラ見テモ、藥ノヤウナモノデモ、根ノ固イモノヲ食フト下痢ヲスルト云フ位デ、保健上カラハ注意スベキモノデアリマスカラ、特ニ徹底シテ指導ヲ此際シテ貰ハナケレバナラヌト思フノデアリマス、成程衛生保健ノ助成、馬ノ飼料補助ナント云フコトモナザッタケレドモ、是ハ金額カラ申スト、吾々ハ十分救フニ足ル經費トハ思ヒマセヌ、是ハモウ少シ徹底的ニ御ヤリニナッたら如何カト思フ、斯ウ云フ點ニ付テ私ハ遺憾ニ存ジマスシ、又東北方面ハ冷害ヲ伴ッテ居ル、斯ウ云フ點ニ對シテ特ニ施設ヲ行ッテ行クニアラザレバ、不公平ナルコトヲ救フコトガ出來ナイ、其方面ニ對スル施設ヲモウ少シ望ンデ居ッタノデアリマス、又山ノ方カラ申シマス、即チ國有林ノ大部分ハ東北地方ニアル、靜岡

縣、神奈川縣、東京府ニハ殆ド無イ、東北、殊ニ福島縣ノ如キハ國有林ヲ全面積ノ四十六%、岩手縣ノ如キハ六十五%有ッテ居ル、サウシテ之ニ對シテハ特別ノ課稅ガ出來ナイト云フコトカラ、私共ハ多年之ヲ論ジマシテ、國有林野ニ交付金ヲ與ヘヨト云フコトヲ、原内閣ノ當時カラ要望シテ來テ、漸ク田中内閣ニ至ッテ實現シタ、併シ其金額ハ非常ニ少イ、濱口内閣ノ緊縮豫算ノ爲ニ非常ニ減ラサレタ、四十五萬圓ガ今三十七、八萬シカナイ、サウシテ賃賃價格ノ結果ハドウナッタカト云フト、東北方面ハ非常ニ不利ヲ受ケテ居ル、交通機關ガ完備シテ居テ、良イ所ハ賃賃價格ガ上ッテ參リマシタカラ、交付金ガ餘計ニナッテ居ル、冷害地ニハ交付金ハ少イ、福島縣ノ例ヲ取ッテ申シマス、南會津ノ檜枝岐村ノ如キ凶作地、此處ハ昭和六年ニハ千四百四十二圓九錢デアッタモノガ、昭和八年ニハ七百五十九圓トナッテシマッテ、一村デ七百圓減ッテ、是ハ御聽キヲ願ッテ將來ノ施設ニ考慮ヲ廻ラシテ貰ハナケレバナラヌ、ソレカラ却テ鐵道ガ敷ケテ殖エタ所ハドウカト云フト、今日郡山デ水郡鐵道ノ開通式ヲヤッテ居リマスガ、其沿線ノ東白河郡アタリニナルト、宮本村ガ今マデ六百圓デアッタモノガ

九百四十五圓ニナッテ居ル、笹原村ガ五百三十四圓デアッタモノガ九百二十八圓ニナッテ居ル、交通ノ便宜ナ所ハ非常ニ殖エテ來タ、福島縣ガ二萬九千二百六十五圓、宮崎縣ガ五萬六千圓、斯ウ云フ工合ニ、賃賃價格ニ依ル結果、非常ニ交通ノ不便ナ方、即チ今回ノ冷害、凶作ニ惱ンデ居ル方ハ、斯ウ云フ狀態ニナッテ居リマスガ、農林大臣ハ省令ヲ以テ決メルコトガ出來ルノデアリマスカラ、賃賃價格ト反別割ト折半シテ當ルコトガ當然デアルト思フ、又此金額ヲ増額シテヤルト云フコトガ、一番此際ノ冷害地ノ救済策トシテハ手取り早イモノデアラウト思フ、是ハ東北方面トシテハ大ニ言ハナクテハナラヌ問題デアリマスガ、大臣ハ斯ウ云フ點ニ付テ如何ナル御考ヲ有ッテ居ラレカ、一言御聽キシテ置キマス

○山崎國務大臣 東北ニ於ケル官有林野ノコトニ付キマシテハ、出來得ル限り山林ノ利用ヲ其地方ニ對シテ解放致スト云フ方針ヲ以テ、色々ト苦心ヲ致シテ居リマス、ソレカラ只今御話ノ町村交付金ノコトハ、是モ私少シ考ヘナケレバナラヌト云フコトヲ氣付イテ居ル問題デアリマシテ、只今事務局ニ命ジマシテ色々ト取調ヲ致シテ居ル所デアリマス、是ダケ御答申シテ置キマス

○八田委員 モウ一ツ此不況ノ町村數ノ調

べ方ニ於テ、是方段々殖エテ來タノデヤナ
イカト思フガ、東北方面、殊ニ福島縣邊リ

ハ、調ベラレタ數字カラ申シマス殖エテ
居ル、又村ニ依リマシテハ大字ガ幾ツモア

ル、六ツモアルト云フ場合ニ、唯一ツノ大
字ガ凶作デアッテ、後ハ平年作デアルトスル

ト、左程ノ凶作デナイ、ソレヲ平均シテ五
割ト云フコトニナルノハ中々ナノデアル、

其點ニ政府モ留意シテ居ルト云フ御話ガ
アツタガ、サウ云フ施設ヲヤラシテ居ルコ

ト、ハ思ヒマスガ、私ハ數字ノ上カラ考ヘ
テ、甚ダ其邊ノ數字ガ少イノデハナイカト

思フノデアリマスガ、之ヲ何時頃調べ、ソ
レニ心配ハナイト云フ御明言ヲ得レバ仕合

デアリマス
○山崎國務大臣 此調べハ八田君ガ能ク御

承知ノヤウニ、第二回收穫豫想ヲ調べル時
ノ調査デアリマシテ、十月三十日現在ノ調

査デアリマス、餘程精確ニ近イモノト思ッ
テ宜シカラウト思ヒマス、現ニ第一回ノ豫

想調ノ時ヨリモ、第二回ノ時ニハ稍、數ガ
増加致シテ居リマス、十月末デアリマスカ

ラ、餘程精確ニ近イモノト見テ宜シウゴザ
イマセウ
○八田委員 其點ニ付テ御聽キ致シマス

ガ、サウスルト大字ノ例ヲ引イテ申シマス

ガ、六ツノ大字ガアル、其中ノ一大字ガ惡
イ、アトハサウデモナイ、ソレヲ全體平均

スレバ半分ニハナラス、三割位ニナッテ居
ル、ソレデ實情ハ非常ニ困ッテ居ル所ガ澤

山アル、此點ニ付テノ考ハドノ程度ニナッ
テ居リマスガ、地方トシテハ大變心配シナ

ケリヤナラスコトデアリマスカラ確メテ置
キタイ
○山崎國務大臣 其點ハ實際ニ具體的ニド

ノ村ガドウ云フ場合ニナッテ判斷ヲ致スヨ
リ外ハアリマセヌノデ、此處デハ先ヅ一ツ

法律ノ大體ノ建前デ御考ヲ願フ外アリマセ
ヌ
○八田委員 米ノコトデスガ、郷倉ニ收納

シテ分配シテ居リマスガ、是ハ無利子デヤ
ラセルコトガ當然ト思ヒマスガ、規則ヲ示

サレルコトガナクテハナルマイト存ジマス
ガ、是ハ無利子デ受ケルヤウニナッテ居リ

マスガ、又町村ガ自由ニ持ヘテヤルヤウナ
コトヲ許サレルコトニナッテ居リマスガ、郷

倉經營ノ上カラ考ヘナクテハナラス事デア
リマスカラ、一寸伺ッテ置キマス
○山崎國務大臣 其點ハマダ決定ヲ致シテ

居リマセヌ、大體ハ縣ノ知事ナリ或ハ町村
ノ意見ナドヲ十分徴シマシテ、決メル方ガ

宜カラウト思ッテ居リマスノデ、只今八田君

ノ御述ニナリマシタコトハ、御意見トシテ
伺ッテ置キマス
○八田委員 今聽漏シマシタガ、無利子ニ

ハサセナイ方針デアリマセウカ、町村ニ委
セルト云フノデアリマスガ
○山崎國務大臣 マダサウ云フ點マデハ決

メテ居リマセヌ、大體ハ町村條例デサウ云
フヤウナコトハ決メルコトニナリマセウ

ガ、併ナガラ準則デ示ス方宜イカドウ
カ、斯ウ云フヤウナコトハ、此法律ヲ早ク

御協賛願フコトガ出來マスレバ、直ダ各縣
ノ内務部長カ何カ呼びマシテ、十分其邊ニ

付テノ打合セヲ致シ、其上デ決メタイト思ッ
テ居リマスカラ、八田君ノ御述ニナリマシ

タコトハ、有力ナ參考トシテ伺ッテ置ク、斯
ウ云フコトヲ申上ゲタ譯デアリマス
○八田委員 内務省ノ方面ニモ亦農林省ニ

モ關聯スルコトデアリマスガ、此災害土木
費ノ國庫補助歩合ヲ見マス、各地異ッテ居

ル、是ハ福島縣ノ方デハ三割、七割、八割
ト云フヤウニナッテ居ッテ、大變違フヤウデ

アリマスガ、此違ッテ居ルコトガ一寸吞込
メナイノデ御聽キ致シテ置キタイト思ヒマ

ス
○熊谷委員長 八田サン、政府委員ヲ呼ン

デ御述ニナリマスガ

○八田委員 後デ御願シマス、農林省ノ方
ノ補助ニ關シテ伺ヒマスガ、農林省ノ耕地

整理ニ關スル災害土木事業ハ、用水ノ場合
ノ話デ、耕地整理ニ關スル用水敷デアルカ

ラト云フノデ、半分ニナッテ居ッタト聽イテ
居リマスガ、此補助ノ歩合ハドンナ風ニナッ

テ居リマスガ
○山崎國務大臣 小開墾、小用排水ト云フ

ヤウナ工事デアリマスガ、其補助歩合ハ、
相當ニ東北方面ニ付テハ考慮ヲ致シテ居リ

マス、是ハ色々ノ關係ガアリマスカラ、此
程度デドウゾ一ツ御許シテ願ッテ置キマス

○八田委員 私ハ先程色々御聽キシヨウト
思ッテ漏シテ居ッテ、又表モ頂戴シマセメデ

スガ、先程馬ニ關スルコトヲ一寸申シタ、
餘リ關係ナイヤウナ風デ、又餘リ長過ぎル

ト云フヤウナコトノ爲ニ、私ハ控ヘテ居ッ
タデスガ、マダ表モ參リマセヌカラ分リマ

セヌガ、後デ下サルコトニナッテ居ルノデ
アリマス、地方ノ產馬畜産組合ハ財源ガナ

クテ、非常ニ困ッテ居リマス、此方面ニ資源
ヲ與フルヤウニ計畫ガナッテ居ルカドウカ、

ソレヲ御聽キ致シテ置キタイ
○山崎國務大臣 ソレモ考慮致シテ居リマ

○西方委員 一寸材料ノコトヲ要求シテ置キタイと思ヒマス

○熊谷委員 發言ヲ許シマス

○西方委員 只今御配付ニナツタ災害其他施設費豫算ト云フモノニ依リマスルト、唯此災害ニ對スル九年度、十年度、十一年度分ダケニナツテ居リマス、吾々共先刻廣瀬君ト要求シタノハ、斯ウ云フ材料デハナイ、詰リ此九年度ノ總テノ農村ガドウナツテ居ルカト云フコト、ソレカラ今度ノ九年度ノ追加豫算、ソレカラ十年度ノ事業費トシテ支出スベキ金額、此比較ヲ見タイ、是ハ農林省ノ分ダケ出タガ、是ダケデヤナイ、矢張内務省ノ分モナケレバ困ル

○山崎國務大臣 能ク調べテ見マス

○西方委員 農林大臣ハ屢、此處デ申サレタヤウニ、今度ハ災害ノ救済トシテ、本則トシテ仕事ヲ與ヘルノダガ、東北地方ハ雪ガ降リテ仕事ガ出來ナイカラ、其間米ヲ交付スルノダ、斯ウ云フ話デアルカラシテ、九年度ノ仕事ト十年度ノ仕事ハ、果シテドウナツテ居ルカト云フコトヲ見ナケレバ、吾々ハ之ヲ俄ニ是デ宜シイカ宜シクナイトカ、判斷スル譯ニハ行カナイ、ソレヲ比較スルニ必要ナル材料ヲ廣瀬君ト私が先程御願シタ、此材料デハ足りナイ、ドウカ一ツ

内務省ノ方モ其積リデ材料ヲ早く提供シテ載キタイ、府縣別ト成ベク明細ニ調べタモフヲ御願シタイ

○森政府委員 ソレハ私が受持ッテ居リマスカラ申上ゲテ置キマスガ、此程度ノモノヲ内務省ノ方カラ差上ゲテ、更ニ九年度ノ匡救事業費ト云フモノ、數字ヲ表ハセバ、ソレデ御満足ニナレマセヌカ、各府縣別ノモノハ、大臣カラ屢、申上ゲタヤウニ、ドウシテモ只今私ノ役所トシテハ提出スルコトガ出來ナイヤウナ狀況ニナツテ居リマス

○西方委員 府縣別ノ方ハ出來ナケレバ已ムヲ得マセヌガ、成ベク一ツ詳細ナモノヲ御願シマス

○八田委員 昨日農林省ニ御願シテ置キマシタ馬ニ關スル統計、ソレカラ森林方面ニ對スル統計ヲ、ドウカ成ベク早ク御廻シテ願ヒタイと思ヒマス、後ハアリマセヌ

○眞鍋委員 段々皆様御疲レノヤウデアリマスノデ、私御伺セントシタコトモ、八田君其他ノ委員カラ御質問ガアツタノデ、差控ヘルコトニ致シマシテ、一二點伺ヒタイト思フノデアリマス、大體此法案ハ米穀特別會計所屬ノ米ノ處理ニ關スルモノデ、一般ノ救済トカ施米トカ云フモノデナイカラ其積リデ考ヘテ呉レト云フヤウナ大臣ノ御

話デアリマス、隨テ其見地カラ考ヘナケレバナラヌノデアリマスガ、昨日來熱心ナル御答辯セアリマシタ、聽イテ居リマシタケレドモ、中々是ガ實際ノ點ニ至ッテ考慮シマス、缺點モ甚ダ多イ、併シソレヲ一々指摘シテ參リマス譯ニハ參リマセヌガ、私共最初之ヲ考ヘマシタノハ、此第一條ニ依リマシテ米ヲ貸付ケ、サウシテ第五條ニ依ッテ色々規定ヲサレマシテ、命令ナドヲ肯カヌトキニハ、全部又ハ一部ノ返還ヲ命ズルト云フヤウナコトモアルケレドモ、是ハ一應補助ノ規定ガナイト云フト、折角施米ヲシ或ハ貸付ヲ致スコトニシテモ、全國各地カラ斯ウ云フ要求ガ出テ來ラレルト困

ル、併シ東北六縣ハ殊ニ困ラデ居ルノデアアルガ、段々御意見ヲ伺テ見マス、大變疑問ニ思フ點ガ出テ來ルノデアリマス、先達政友會ニ伺ヒマシタケレドモ、其時大養先生ノ「爲生民立道」ト云フ額ガアリマシタ、是ハ程伊川ノ言葉デアリマスガ、東北六縣ノヤウナ農民ガアツタトシタナラバ、即チ野ニ食ニ飢ユル窮民ガアルナラバ、政府ハ倉ヲ開イテ施米シナケレバナラヌコトハ當然デ、是ガ即チ「爲生民立道」ト云フコトデアル、是ハ更ニ「爲萬世開太平」ト云フ句ト對句ニナツテ居ルガ、此意ハ國家百年ノ大計

ヲ立タルコトデ、國民ノ生活安定ヲ圖ルト共ニ、國家百年ノ將來ヲ慮ラナケレバナラナイ、矢張一旦貸付シタリ、或ハ呉レテヤツタリシタモノモ、町村ノ責任トシテ取返ス、詰リ將來ノ凶作ノ爲ニ備ヘル、將來ヲ考ヘル、點カラ致シタナラバ、矢張此五條ノ規定モ必要ニナルノデアリマスガ、サウナツテ來ルト、矢張町村トシテハ相當貸シテモ取

レル人間ニヤルト云フコトニナリマス、取レルヤウナ人間ニハヤラナクテモ宜イ、本當ニ救済ヲ必要トスルノハ、取レナイ人間ニ米ヲ與ヘテヤラナケレバナラヌ、私ハ東北ヲ農林大臣ノヤウニ親シク見マセヌガ、一例ヲ申上ゲマス、上伊閉郡、下伊閉郡、其他郡ハ違ヒマスケレドモ、一戸郡ノ比山等ヘ行ッテ見ルト、是ハ本年デハアリマセヌ、數年前デアリマスケレドモ、夏行ッタガ、拾ッ著テ居ル子供ガ澤山アル、何ヲ食ベテ居ルカト云フト、白イ飯ヲ食ハシテ呉レト言ッタガ、アナタ方ニ差上ゲルヤウナ物ハナイト言フ、結構ダト言ッテ、珍シク旨ク食ベタノデアリマスガ、稗ヲ食テ居ル、其夏其處ニ火事ガアツタサウデアリマスガ、火事ガアツタカラ、サウカト思ッテ近タノ部落ニ行ッテ見ルト、眼ニ見テモ食ベラレヌヤウナ物ヲ食ッテ居ル、此處デ

申上ケルハ甚ダ何デアリマスガ、尻ヲ拭クワニ鑑デヤテ居ル所ガアル、實ニ驚イタ、ツレカラ是ハ本年見タノデアリマスカラ確カデアリマスガ、岩手縣ノ東磐井郡大津保村デアリマスガ、ソコヘ行ッテ見マス、其部落ハ年デモ米ハ買ハズニ自給自足ガ出來ルノハ、三軒シカナイ、サウシテ見ルト常デスラサウデアルノニ、若シモ本年ソヤウナコトニナルト是カラ先ドウナルカト云フコトヲ考ヘルト、是ハ非常ニ吾々タル者考エケレバナラヌ殊ニ、私ノ選舉區ガハ甚ダセセシガ、愛知縣ノ一宮邊リノ百姓ニ較ベルト、是ハ天地ノ違ヒデアッテ、生活ノ酷イコトハ御話ニナラス、是等ノ點ヲ考ヘテ、東北地方ヲ見マシタ時ハ、常デスラサウデアリマスカラ、今度ノ冷害デ米ハ

鐵道沿線ハ御承知ノ通りデアリマスガ、海岸地方ニ行クト稻ハ上ヲ向イテ居ル、ソコ等ヲ見タ時ニハ、是ハドンナ物ヲ食ッテ居ルカ想像ニ餘リアル、所ガ不思議ナコトニハ、サウ云フ生活ヲシテ居ッテモ、實ハ泰然自若トハ申サヌケレドモ、一向ニ感覺ガ鈍イヤウナ氣ガスル、之ヲ愛知縣竝ニ生活程度ヲ引上ゲルコトハ難シイ、謂ハハ東北ハ寒イカラ雪ガ降ルノハ當リ前デ、時ニ冷害ノ起ルト云フコトハ當リ前デアリマス、常カラ郷倉ノ如キ制度ヲヤッテ居ル所デアリマス、マダ是等ノ場合ニ備ヘルカラ、今年ノヤウナ時ニハ大ニ助カルデアリマセウケレドモ、是等ノ施設ガナイ所ニ於キマシテハ、貸シテヤッテ取返サウト云フヤウナコトヲ考ヘテハイケナイ、是ハ運用スルノハ人デアリマスカラ、町村當局方非常ニ立派ナ人デアリマシテ、公平無私ノ人デアリマスレバ、ソレハ大變宜シイ、併シ先刻申上ゲマシタヤウニ、是ハドウシテモ貸シタモノデアルカラ、適當ナ時ニ同收シナケレバナラスト云フ心持デアッタナラバ、是非救済シナケレバナラス人ニマデ行届カヌ憾ミガアリマスカラ、是ハドウシテモ先刻八田サシカラモ申サレタヤウニ、此處ニアル米ハ成ベク一ツ取返シラセヌ位ニ、十分ニ救済スル必要ガアル、ソレカラ又茲ニ考ヘナケレバナラストハ、餘リ呉レテヤル風ヲ作ルト、却テ是ハ支那ノ私ハ日本ノコトハ知リマセヌケレドモ、支那ノ書物ヲ見ルト、支那ニハ昔カラ金ヲ貸シテヤルトカ、米ヲ貸シテヤルト云フ施設モアリマシタガ、ドウモ貸シタノハ、ドウシテモ成績ガ悪い、東北振興ニ關シテハ特別ノ施設、本當ノ東北振興ノ「プリンシブル」ト云フモノヲ作ラナケレバナラス、山

崎農相ノ先刻ノ御話、私ハサモアラネバナラスト思フタノデアリマスガ、東北振興ニ關シテハ、明治二十年カラ盛ニ唱ヘラレマシテ、心アル人ハ東北振興ニ付テ考ヘテ居ッテケレドモ、今日マデ大シタ施設ハナカッタヤウニ思フ、年々歳々トハ申シマセヌガ、屢々東北ハ救済シナケレバナラストコトガ起ッテ來ル、ドウシテモ東北ニ對シテハ特別ノ施設ガ必要デアル、兎ニ角半年ノ間ハ雪ガ降ッテ動クコトガ出來ナイカラ、隨テ又一面ニ於テハ思索スル、或ハ宗教家ナリ、大政治家ガサウ云フ困苦ノ間カラ現ハレル、前ノ原サン、齋藤子爵ノヤウナ偉人モ現ハレル、是ハ困苦ノ爲デアリマセウガ、偉人ト云フモノハ困苦カラ出ナケレバナラスト云フコトハアリマセヌ、先刻申上ゲタ程伊川ノ言葉、生民ノ爲ニ道ヲ立テナケレバナラス、國家百年ノ爲ニ、萬世ノ爲ニ太平ヲ開クト云フ點カラハ如何カト思ヒマス、是ハ兩立シナイト思フガ、是等ノ點ニ付テ農林大臣ハ如何ナル御考ヲ有ッテ居ラレルカ、是ハ既ニ八田サンモ御話ニナツタカト思ヒマスガ、唯救フバカリデナク、今迄立派ナ郷倉ヲ作ッテ、部落々々ヲ救ッテ居ッテ部落町村ニ對シテハ、唯貰フ癖ヲ付ケナクテ、貰ハナクテモヤッテ行ケル

ト云フ意氣ヲ持ッテ居ル町村ニ對シテハ、ドウ云フ風ニ褒メテヤルカト云フヤウナコトヲ考ヘルノガ、國家百年ノ大計ノ上カラ必要ナコトデアアルマイカ、助ケテ行カナケレバナラス者ハ助ケナケレバナラスケレドモ、助ケル癖ガ付クナラバ助ケナイ方ガ宜イカモ知ラス、斯ウ云フ點モアルカト思ヒマス、是等ノコトハ大ニ考慮シナケレバナラスト思ヒマス、特ニ私ハ山崎農林大臣ガ、本會議其他ニ於テ答辯ヲ最モ痛快ニ存ジ、最モ我が意ヲ得タモノト非常ニ敬意ヲ表シテ居ルデアリマス、故ニ農林大臣ヲ待ッテ此質問ヲ發スル次第デアリマスカラ、ドウカーツ……

○山崎國務大臣 御尤ナ御質問デアリマスガ、實ハ餘談ノヤウナコトニナリマスガ、先般東北方面ヲ廻リマシタ時ニ、私ハ非常ニ愉快ニ、又非常ニ感激ヲ以テ迎ヘタ場面ガアッタノデアリマス、ソレハ岩手縣ノ或ル地方デアリマシタガ、或ル小學校ニ其郡ノ町村長ナリ農會ノ役員諸君、ソレカラ自作農モ小作農モ多數ノ人が集ッテ、其際ニ數名ノ方カラ御話ニナリマシタガ、其御話ノ筋ガ、丁度今眞鍋君ノ御心配ニナッテ居ル點ニ觸レテ居ル所デアッタト思ヒマス、實ハ今回ソヤウナ凶作ニ出遭ッテ、サウシ

テ政府ニ援助ヲ求メナケレバナラヌト云フ
コトニナツタコトハ、是ハ寧ロ吾々地方民ト
シテハ、陛下ニ對シテ申譯アリマセヌ、併
ナガラ事此處ニ至ラデハ相當ノ救済施設ヲ
政府ニ於テ講ジテ戴キタイ、併ナガラ之ヲ
契機トシテ、吾々地方民ハ再ビ政府ニ頼ル
ト云フヤウナ考ヲ、モウ此場合限リデ捨テ
テ、一ツ今後ハ驀然ラニ奮闘シテ行キタイ、
斯ウ云フコトヲ、別ニ申合セラレタ譯デハア
リマスマイガ、私ニ對シテ挨拶セラレル方
方ガ、異口同音ニ其趣旨ノ話ヲセラレタノ
デアリマス、ソレハ私ハ實ハ非常ニ愉快ニ感
ジマシタ、又非常ニ感激ヲ覺エマシテ、私トシ
テモ實ハ誠心誠意ヲ披瀝シテ、其御話ニ對
シテハ激勵ヲ致シテ置イタヤウナコトデア
リマス、斯様ナ希望ハ、東北各方面ニ相當、
私ハ現在ニ於テハ漲リツ、アルト思フノデ
アリマシテ、此事ハ國家全體ノ國民精神ノ
緊張ト云フヤウナ點カラ考ヘマシテモ、私
ハマダ日本ハ心配ハナイ、斯ウ云フ感
ジヲ抱イタ譯デアリマス、デアリマスカラ
今回斯様ナ施設ヲ致シマスコトモ、丁度眞
鍋君ノ御話ノヤウニ、町村トシテハ將來ニ
一ツノ重キ負擔ヲ有タレル譯デアリマシ
テ、相當ノ苦痛ガアラウト、アナタ方同
情ヲ有ッテ御考ヘ下サルコトハ、是モ無理

ハナイ、所ガ關係町村ノ諸公ガ、ソレハモ
ウ斷ジテ吾々ガ責任ヲ以テ、政府ノ此施設
ニ對シテ酬ユル決心デアルト、斯ウ云フコ
トヲ赤誠ヲ披瀝シテ、本當ニ涙ヲ流シテ御
話ガアツタト云フヤウナコトデアリマス
カ、又政府トシテモ、先般カラ私ガ何度モ
申上ゲマスヤウニ、無條件デ出スト云フ施
設デアレバ、是ハ勿論出來ナイ、社會施設
トシテ施米ト云フヤウナコトハ、今日ノ政
治情勢ニ於テハ、到底是ハ實行不可能ナコ
トデアル、ヤハリ米穀會計ノ範圍内ニ於テ
行フ外ハナイノデアリマスカラ、行ヘバ何
トシテモ今ノ窮屈ナ義務ガクッ付イテ來ル、
是ハドウモ致シ方ナイコトデアリマシテ、
地方ノ諸君モ此精神ガ徹底致シマスレバ、
私ハ愉快ニ此邊ヲ、今回ハ負擔シテ戴クコ
トニ決シテ咨カナラヌト云フコトヲ、東北
全體ヲ親シク廻リマシタ時ノ、其心意氣カ
ラ致シマシテモ、餘リ多クノ心配ヲ致シテ
居ラヌヤウデゴザイマス、尙又將來ハ東北
全體ノ振興ニ付テハ、是ハ政府トシテ當然
別ニ考ヘテ行カナケレバナラヌト云フ眞鍋
君ノ御主張ハ、全然同感デアリマス

依ッテ、モウ一ト息ト云フ所デ行キ著カヌ
點ガアルガ、ソレハ先程政府委員諸君カラ
モ言ハレマシタヤウニ、含蓄アルト云フ一
語ニ盡キテ居ルト思ヒマス、併シ吾々モ含
蓄ヲ味ヒタイト思フノデアリマスガ、唯今
日マデ日本ノ災害ノ救済事業ナリニ當ッタ
手際カラ申シマス、實ニ遺憾ナ點ガ澤山
アル、其遺憾ヲ再ビ、又三度此處デ繰返サ
レルカト云フコトヲ、吾々ハ憂慮シテ居ル
譯デアル、實際ハ救ハナケレバナラナイモ
ノヲ救フト云フ意味カラ申シマス、此法
案ノ樹テ方トハ全ク逆デナケレバナラヌ、
返スコトノ出來ナイ者ニ食ハシテヤラナケ
レバナラヌ、返スコトノ出來ル者ナラバ食
ハセル必要ガナイト云フ、斯ウ云フ矛盾シ
タ論據ガ出テ來ル、サウ云フ意味ニ於テ、此
取扱如何ニ依ッデハ、比較的其弊害ヲ緩和シ
テ、サウシテ矯正シテ行クコトガ出來タノ
デアルガ、併ナガラ農林當局ハ此取扱ナリ
運用ニ於テ、遺憾ナキヲ期スルト云フ確信
ガオアリデアリマス、此案ト云フモノハ
非常時デアルカラ、是ハ見逃セルノデアッ
テ、平常時ナラ、斯ノ如キ案ハ絕對ニ衆議
院ノ門戸ヲ通シタクナイト云フコト程左様
ニ、此案ハ重大ナ案デアルガ、此際デア
カラ、是ハ所謂農林大臣ノ含蓄アル御言葉

ニ信賴シテ通サナケレバナラヌ、斯ウ云フ
風ニ私ハナツテ行クノデハナイカト解釋致
シマス故ニ、農林省ハ固ヨリコト、府縣當
局、町村當局ニ對シテ、ドウ云フ風ニ運用シ
テ行カト云フコトガ問題デアル、先程來
ノ例ヲ聞イテ居リマシテモ、私共ガ又實見
致シタ範圍ニ於テモ、何モ凶作デナクトモ、
冷害、旱害デナクトモ、雪害其他デナクト
モ、平生米ヲ食ッテ居ラナイ人間ガ多數ニ
居ルノデアリマス、サウ云フモノニ米ヲ與
ヘマスト云フコトニナルト、先程私ガ虞レ
マシタヤウナ、保健衛生上ノ問題ニモヤハ
リ立入ッテ聞カナケレバナラヌヤウナ、枝
葉末節ノ問題ガ當然出テ來ル、是ハ平常デ
モ稗ナリ粟ヲ常食ト致シテ居ル、ソレヲ斯
ウ云フ際デアルカラ、ドサクサ紛レニ米ヲ
與ヘタ結果ハドウナル、而モ此米ハ一年、
二年ト、永續性ニ互ッテ補給サレルノデハ
ナクシテ、短期間、殊ニ臨時ニ補給サレ、却
テ旨イモノヲ一時ダケ頂戴ヲシテ、其癖ガ
付イテ、後デ重大ナル個人經濟ノ問題ガ起
キテ來ナケレバナラヌ、所謂國民ヲ贅澤ニ
シ、若クハ怠惰ニ陥レ、國民思想ノ上カラ
モ亦論究シナケレバナラヌ派生的ノ問題モ
出テ來ル、斯ウ云フ風デアリマスカラ、現
地及其實情ニ即シタ手心、所謂御心使ヒノ

如何ニ依ッテハ、其虞レモ緩和出來ルト云フコトニナルノデアルカラ、結局農林大臣ノ含蓄アリ、又責任アル御趣意ニ吾々ハ拜承シテ、サウシテ論議ヲ進メテ行キタイ、斯様ニ思ヒマス、此點ニ對シテ大臣ハ私ト所見ヲ同ジウセラル、ヤ否ヤト云フコトニ付テ、チヨット御伺シテ置キタイと思ヒマス

ニ、特ニ御配慮ヲ願ヒタイコトガ一ツ、モウ一ツハ、私が先刻申上デマシタ、東北ヲ歩キマシテ感じタコトハ、如何ニモ人情ガ私等ノ國ト違ッテ、極メテ濃厚デアリマシテ、人間味裕カデ、タツプリシテ居ルヤウデアル、粗食ヲシテ居リナガラ、又貧シイ生活ヲシテ居リナガラ、如何ニモソコニ不平不滿ナク、悠々タル所ノアルノニ私ハ非常ニ感心シタ、少シ土地ガ開ケテ狡クナッテ來タガ、生活ハ太古ノ如シデアリマシテ、常ニ純情質朴其モノ、如キ生活ヲ送ルノガ、農民トシテ如何ニ幸福デアアルカト云フコトヲ私ハ考ヘテ居ル、此點餘程御考慮ニナッテ、斯ウ云フ點ハ非常ニ生活トシテハ、モウ既ニ御考慮ニナッテ居ルコト、存ジマスガ、私ハ自分ノ地方ヲ歩イタ時ニ、同ジ貧乏ノ者モアリマス、私ノ選舉區デ鍋釜ト云ヘバ宜イガ、釜ダケシカナイ者モ居ルガ、ドウモ人情ガ違フ、此質朴ナル所ノ人情ヲ維持シテ行クノガ、是ガ本人農民自身ニ取ッテ却テ幸福デハナイカ、少シ位生活ヲ高メテモ、其處ニ不純ナル思想、色々ナ考ヲ有ツ人間ガ現ハレタ時ニ、果シテ幸福ナリヤ否ヤト云フ點ニ、私ハ深く考慮ヲ要スルコト、考ヘマス、是等ノ點ハ寧ロ委員長邊リガ、特ニ常カラ考ガアルデアラウト思ヒマ

○眞鍋委員 モウ一點ダケ、是ハ簡單デアリマスケレドモ——是ハ農林大臣、農林當局ヨリモ、委員長始メ東北ノ方ニ對シテ私ノ意見ヲ述ベマシテ御教ヲ請ヒタイ、此法律案ハ米穀特別會計ニ屬スル特殊ノ御施設デアリマスガ、特殊ノ施設デアリマシテモ、之ヲ實施ニナッタ後ニ現ハレル色々ノ事柄ニ付キマシテ、此結果如何ニ依リマシテハ、洵ニ重大ナル結果ヲ生ム、此結果ニ對シテハ、農林當局トシテモ相當ノ責任ヲ負ハナケレバナラヌノデアリマスカラ、今

スガ、ソレヲ拜聴シテカラ、斯ウ云フ質問ヲシタ方ガ宜カッタカモ知レマセヌガ、斯ウ云フ點ニ付テ農林大臣其他各位ニ於テモ御考慮ニナッテ、ドウカ此美風ヲ損セザルヤウニ御配慮ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ點デアリマス

○山崎國務大臣 眞鍋君ノ御熱心ナル御希望ハ、私モ同様ノ考ヲ有ッテ居リマスコトヲ申上ゲテ置キマス

ルヤウナ方法ヲ講ジタイト云フヤウニ、色々ナ目的ガ挿入サレデアリマス、之ヲ机上カラ見ルト、洵ニ巧妙ナノデアリマス、今御説明ノ中ニモ、唯、徒ニ施米ヲスルト云フヤウナコトハ、種々ナル弊害ヲ伴フ、ソレト同時ニ外ノ目的ヲ併セテヤルト云フコトニナルト、其弊害ガ減ズルト云フヤウナ御説明デアリマス、之ヲ單ニ机上ノ御説明トシテ承ルト、如何ニモ巧妙デアリマスルガ、諸デ實際ノ成果カラ考ヘテ見マス、此爲ニ此法律ノ運用ニ種々ナル矛盾ヲ生ジヤシナイカト私ハ思フノデアリマス、其點ニ付テ事務的ニ、實ハ昨日承ッタノデアリマスケレドモ、ドウモ私ニハマダ會得出來ナイ點ガアリマシタカラ、此際ニ農林大臣カラ承リタイノデアリマス、私ハ此目的ヲ單一ニシタ方ガ、極メテ效果的ナモノデヤナイカト思フノガ、私ノ趣意デアリマス、第一ニ簡單ニ承リタイコトハ、此法律ノ趣旨ハ、社會政策的ノモノデアリマスカドウカト云フコトヲ、先ヅ一ツ承ッテ見タイ

土倉氏ノ言ハレタ如ク、私モ同感デアリマスガ、ドウカ深甚ノ御考慮ヲ拂ッテ、ドウカ好イ結果ノミ現ハレルヤウニ、決シテ吾々ガ心配スルヤウナ惡イ結果ノ殘ラヌヤウ

○熊谷委員長 極ク簡單ニ御願致シマス

○武田委員 先日來農林大臣ニ御伺シタイト思ッテ居リマシタガ、機會ガアリマセヌデシタケレドモ、成ベク簡單ニ二三御同致シタイト思ヒマス、此法案ヲ拜見シ、昨日來質問應答ヲ承ッテ見マスノニ、如何ニモ巧妙ニ出來テ居リマス、餘リニ巧妙過ギテ其效果ヲ私ハ疑フノデアリマス、農林大臣ノ御説明ヲ承ルト云フト、此東北地方ヲ主トシテノ窮民ヲ救フト同時ニ、備荒貯蓄ヲ併セテ行ヒ、又郷倉ヲ此機會ニ其基礎ヲ確立ス

○山崎國務大臣 社會政策ト云フ御言葉ノ意味及其範圍ガドウデアアルカ、是ハ中々使フ場合々々ニ依ッテ、意味又ハ範圍ハ如何様ニモ使ヘル譯デアリマシテ、社會政策的ノモノデアアルカドウカ、斯ウ云フ御質問ニ對

シテ、簡單明瞭ナ御答辯ハ洵ニ困難デアリマスガ、單純ナ社會政策デアリマセヌ、併ナガラ同時ニ社會政策的意味ヲ含ンデ居ル譯デアリマス、サウ申上ゲル方ガ一番正確デハナイカト思ヒマス

○武田委員

昨日カラノ御説明ニ依ルト、サウ云フコトデアラウカト實ハ思ッタノデアリマスガ、サウシマスト私ヲシテ言ハシムレバ、二兎ヲ追フ者ハ所謂一兎ヲモ得ズ、此法案ノ目的カラ見マス、三兎ヲ追ッテ遂ニ一兎ヲモ得ナイト云フヤウナコトニナリハシナイカト、實ハ思フノデアリマス、之ヲ具體的ニ申シマスナラバ、此法案ニ依リマス、匡救土木事業ヲヤッテ居ル所ニハ交付米ヲシナイ、斯ウ云フコトニナリマス、一面ニ於テハ、備荒貯蓄ヲソレト併セテヤリタイ、斯ウ云フ御話モアル、茲ニ其目的ガ直チニ矛盾シテ來ルト思ヒマス、成程土木事業ノナイ所ニ交付米ヲヤッタモノハ、五箇年其米ヲ郷倉ナリ其他ノ倉庫ニ、ソレヲ貯蓄スルト云フコトデアリマスカラ、ソレハ郷倉ノ目的ハ達セラレマセウ、併シ匡救土木事業ノアル所ニハ、交付米ハヤラヌト云フコトデアリマス、其地方ニ於キマシテハ、備荒貯蓄ト云フコトハ出來ナイコトニナリマス、斯ウ云フ矛盾ヲ直

チニ生ジテ來ルト思フノデアリマス、其他色々ハ考ヘテ見マスノニ、サウ云フ矛盾ガアルノデアリマスガ、時間ノ便宜上簡單ニ唯一例ヲ舉ゲルノデアリマス、斯ウ云フ目的ガ三ツアルカラ、三ツトモ一致スルヤウナ事柄ハ宜シウゴザイマスガ、目的ノ違ッタモノニナルト、直チニサウ云フ矛盾ヲ生ジテ來ル、サウ云フ點ニ於テ非常ニ困ッタコトガ起キテ來ハシナイカ、其結果ハドウナルカト云フト、折角備荒貯蓄ヲ爲サント云フ事柄ガ、一面ニ於テハ郷倉ヲ獎勵シテアルノデアリマスカラ、ソレハソレデ獎勵ナサレ、バ宜イノデハナイカ、然ルニ之ニ伴ッテ備荒貯蓄ヲヤッテ、郷倉ノ基礎ヲ其爲ニ確立シヨウトスルノニ、一面ニ於テハ同ジ狀態ニアル所デ、其地方デハ郷倉ノ基礎ガ出來、備荒貯蓄ガ出來ルケレドモ、或ル地方ニ於テハ出來ナカッタ

〔委員長退席、鈴木委員長代理著席〕

斯ウ云フ矛盾ガ生ズルト私ハ思フノデアリマス、エテ餘リニ巧妙ナ立法ヲシ、餘リニ目的ガ多岐ニ互ルヤウナ法律ヲ作ルト、私ハサウ云フ弊害ニ陥ルノデハナイカト云フ憂ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、此法律ノ結果ヲ效果的ナラシムルガ爲ニ、目的ヲ限定スルト云フコトニ向ッテ、農林大臣ハ如何ナ

ル御考ヲ御有チデアリマスカ

○山崎國務大臣

二兎ヲ追フカラ或ハ一兎ヲモ得ラレヌカモ知レヌ、寧ロ一兎ヲ追フタラドウカト云フ意味ノ御言葉デアリマス、先日來繰返シ々々申上ゲマスヤウニ、此法律案ノ建前ハ、二兎ヲ追フニ非ザレバ一兎ヲ得ルコトガ出來マセヌ、ドウシテモ二兎ヲ追フコトガ、是ハ絕對必要ノ條件ニナル譯デアリマスカラ、ソコヲ一ツ御諒解ヲ願ヒマセヌト、一兎ダケデハ此法律ハ成立タヌト云フコトニナリマス、二兎ヲ追フニ非ザレバ一兎ヲ得ルコトハ出來ヌ、斯ウ云フコトヲ一ツ御諒解ヲ先以テ願ハナケレバナリマセヌ、ソレカラ匡救事業ガ出來ル所ニハ交付米ガ行カナイデヤナイカ、ソレハサウ云フコトニナリマス、所デ若シ斯ウ云フ施設ガ無カッタシテ御考ヘ下サイ、ドウ云フコトニナルカ、冬ノ間匡救事業ノ出來ル所ハ宜カラウガ、出來ナイ所ヲ政府ハドウスルカ、是ハ放ッテ置イテ宜イカ、斯ウ云フ御議論ガ私ハ必然的ニ起ルベキモノダト思フノデアリマス、其缺陷ヲ補フガ爲ニ、吾々トシテハ之ヲ何モ物好キニ計畫シタ譯デモ何デモアリマセヌ、ドウ考ヘテ見テモ地勢其他ノ關係上匡救事業ガ出來ナイ、サウ云フ所ヲ手離シデ置クト云フコト

ハ、親切ナ政治デヤナイ、其缺陷ハ何等カノ方法デ補助スル必要ガアルデヤナイカ、而シテソレハ現在ノ米穀特別會計ノ建前ノ範圍内ニ於テ考ヘナイト、理想論トシテハ色々ノコトハ言ヘルガ、實際ハ行ヘヌト云フコトガアルカラ、多少ノ窮屈ハアッテモ、此便法デ行クノ外ハナイ、是ハ十分慎重ニ考ヘタ末、斯様ナ案ヲ決定シタ譯デアリマスカラ、其邊ヲドウカ篤ト御諒解ヲ御願シタイト思ヒマス

○武田委員

農林大臣ノ只今ノ御答辯ノ後段ハ、私ハ全然同感デアリマス、併ナガラソレニ同感デアルガ故ニ、今ノ前段ノ御主張ニ贊成スルコトハ出來ナイノデアリマス、土木匡救事業ノナイ所ハ構ハヌデ置ケナイカラ、本法案ヲ立案シタト仰シヤルコトハ、御尤デアリマス、而シテソレ故ニ備荒貯蓄若クハ需給調節ヲスル目的ノ一ツニ加ヘナケレバナラヌト云フ結論ニハ私ハナラヌト思ヒマス、併ナガラソレ等ハ議論ニ互リマス、農林大臣ノ御趣意サヘ分レバ宜シウゴザイマスカラ、ソレハ其點デ止メテ置キマスガ、昨日農林大臣ノ御答辯ノ中ニアリマシタカ、事務當局ノ御答辯ノ中ニアリマシタカ、此法案ヲ政府所有米穀特別處理法ト同ジ趣旨ニ、米穀統制法ノ一變態ノ

制限的ノ立法デアルト云フ風ニ御説明ニ
ナッタ思ッテ居リマスガ、私ニハドウモサ
ウハ考ヘラレナイ、特別處理法ハ此精神カ
ラ、成程或ハ無償デ拂下グル、或ハ特別ニ
拂下グルト云フヤウナ條項ハアリマスケレ
ドモ、併シ是ハ米ノ利用其他ノ爲ニヤルノ
デアッテ、其結果ハ同ジク需給調節ニ資スル
コトハ明白デアリマス、故ニ米穀統制法ト
精神ハ一ニナッテ居ル、ケレドモ本法ハ全然
ソレト趣キヲ異ニシテ居ル、何ト農林大臣
ガ仰シヤッテモ、或ハ需給調節ノ意味ヲ含シ
デ居ルトカ、備荒貯蓄ノ意味ガ含シデ居ル
トカ云フヤウニ仰シヤルケレドモ、ソレハ
左様ナコトヲ以テ「カムフラージュ」スルノ
デアル、現ニ農林大臣モ只今ノ後段ノ御答
辯ニ其事ヲ仰シヤッタ、匡救土木事業ノナイ
所ハ其儘デ構ハヌデ置ケヌデハナイカ、サ
ウ云フ所ハ構ハヌデ置ケナイカラ、本法ヲ
考ヘタノダト仰シヤル、其趣旨カラ言ッテモ
本當ノ法案ノ目的ハ、社會政策的ノモノデ
アルト言ハナケレバ、論理ガ徹底セヌト私
ハ思フ、若シ私ノ此議論ヲ御肯定ニナレバ、
此本法ニ關スル會計ハ、米穀需給特別會計
ニ據ルニアラズシテ、別種ノ會計ニスルカ、
然ラズンバ丹下君ノ昨日主張サレタヤウナ
方法ニ改メルノガ、本法ノ精神カラ見テ然

ルベキモノデハナイカト思ヒマス、然ラズ
ンバ唯社會政策的ノ目的デ、損失ヲ米穀特
別會計ニ負擔セシムルト云フコトハ、法律
ノ精神ニ於テモ遺憾デアアルノミナラズ、又
此窮屈ナル米穀ノ調節資金ヲ、千萬圓ナリ
千五百萬圓ナリヲ不足セシメルト云フコト
ハ、米穀統制法ノ精神ヲ、此單獨ノ立法デ
破ルコトニナリハセヌカト云フ懸念ヲ有ッ
テ居ルノデアリマス、此點ニ向ッテ農林大
臣ハ如何ナル御所見ヲ御有チニナリマスカ
伺ヒタイ

○山崎國務大臣 其點デス、先程申上デマ
シタヤウニ、二兎ヲ追ハナケレバ一兎ガ取
レヌト云フノガ其處デアリマス、アナタノ
御話ニナリマシタコトハ、丁度今ノ御言葉
ニモアリマシタヤウニ、丹下君デアッタト
思ヒマスガ、丹下君モ同様ナ御趣旨ノ御質
問ガアリマシテ、其際モ特ニ筆記ヲ止メマ
シテ、此處デ御話申上デマシタヤウニ、筋
ハ確ニ一ツノ筋デアルト私ハ承知致シテ居
ルノデアリマスガ、其建前デ行ケバ遺憾ナ
ガラ實現ハ出來ナイ、之ヲ私ハ實ハ慮レル
ノデアリマス、ソレハ何デアアルカト云ヘバ、
一般今日ノ社會情勢其他カラ言ッテ、其事ハ
中々言フベクシテ行ハレヌト云フコトニナ
リハセヌカ、然ラバ多少ノ窮屈ナコトガ

アッテモ、現在ノ大體ノ法制ノ建前ノ範圍内
ニ於テ、臨時特別ノ便法ヲ講ズル、是ガ矢
張政治ノ上ニ於テ考ヘテ行ッテ宜イコトデ
ヤナイカ、斯ウ考ヘル者デアリマス
○武田委員 是レ以上ハ議論ニ互リマスカ
ラ、次ノ質問ニ移リタイト思ヒマス、農林
大臣ハ、此交付米五十萬石ト云フ制限ヲ、
モウ少シ高メルト云フ御意思ガアリヤ否ヤ
ト云フコトヲ承リタイノデアリマス、此五
十萬石ノ數字ノ基礎ニ付テハ、昨日來色々
御説明ヲ承リマシタ

〔鈴木委員長代理退席、委員長著席〕

併ナガラ東北ニ關スル限りニ於キマシテ
モ、其調査ニ疑ヲ挾ム者デハアリマセヌガ、
成程一人當リ四斗ト云フ數字ノ基礎ハ、常
識上認メマス、併ナガラ短時間ノ間ニ御調
査ニナッタノデアリマスカラ、ドウモ先程八
田君モ御話ノアリマシタヤウニ、或ハ其他
ノ委員諸君カラモ御話ノアリマシタヤウ
ニ、ドウモ私ハ此御調査ニナツタ數字ニ、多
少ノ遺漏ガアリハシナイカト云フ懸念ガア
リマス、ノミナラズ匡救土木事業ノアル地
方ニ於キマシテモ、ソレハ其地方ヲシテ滿
足セシメルダケ澤山アル地方モアリマセ
ウ、又極メテ少イ地方モアリマセウ、ノミ
ナラズ假ニサウ云フ豫算ガアリマシテモ、

積雪其他ノ爲ニ、冬ノ間ニ其匡救ノ實ヲ舉
ゲルコトノ出來ナイ地方モアリマセウ、サ
ウ云フ風ノ地方ニ於キマシテハ、外ノ土木
事業ノナイ所ニ、一人當リ四斗交付スルモ
ノナラバ、其他ノ地方ニハ二斗若クハ一斗
五升ニスル、其程度ハ手加減デアル必要ガ
アルカモ知レマセヌガ、眞ニ此法案ノ效果
ヲ普遍的ナラシムル上ニ於テハ、土木事
業ノアル所ダカラト云ッテ、嚴密ニソレヲ
「オミット」スルト云フヤウナ態度ヲ執ルコ
トハ、實際ノ救済ノ上ニ於テ私ハドウカト
思フ、仍テ私ハソレヲ北海道並ニ北陸四縣
ニ十萬石ト云フコトハ、或ハ稍當ッテ居ル
カモ知レマセヌ、併ナガラソレヲ日本全體
ニ取ッテ十萬石ト云フコトハ、先程カラ承
ルト、之ニ向ッテハ確タル基礎モアル譯デ
ハナイ、先ヅ略々斯ウグラウト云フ御豫想
ノヤウニ承ッテ居リマス、豫想デアリマスカ
ラ、是ハ見方ニ依ッテ異ナルハ已ムヲ得ナ
イカモ知レマセヌガ、併ナガラ山陰地方ニ
於キマシテモ、或ハ中國地方ニ於キマシテ
モ、其北ノ方ニ寄ッテ居ル所ノ山地方面ニ
ハ、東北デナクテモ、稍、東北ニ類シタ地方
ハ隨分アルト私ハ思ヒマス、四國、九州ノ方
ハ、ソレハ少イカモ知レマセヌガ、其他ノ地
方ニ於テハ、相當救済ヲ要スルモノガ澤山

ケ支障ノナイヤウニ留意ハ致シテ置キマス
カラ、御諒解ヲ願フデ置キマス

○武田委員 マダ實際上ノ御取扱ノ方針ガ決定シナイト云フコトデ、成べく取扱上過チノナイヤウニシヨウト云フ御趣旨ハ諒解致シマシタ、併シ何レニ致シマシテモ、相當無償交付ガ多クナルト云フコトハ、私ハ常識上考ヘ得ラレルコトデアルト思フノデアリマス、其結果左様ナ町村ノ財政ニ新ナル負擔ヲ加ヘルト云フコトハ、是ハ認メナケレバナラスト思フノデアリマス、サウ云フ町村ノ財政ニ負擔ヲ加ヘルト云フヤウナコトニ向ッテ、何等カ救済ノ方法ニ付テノ御考ハアリマスカ、其點ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 ソレニ對シテ救済策ヲ講ズルト云フヤウナ考ハ、只今有ッテ居リマセヌ、併シ先刻申上ゲマシタヤウニ、是ハ自分ノ村ノ問題デアリマシテ、何モ餘所ノ村デヤアリマセヌ、自分ノ村ノ將來ノ事モ考ヘ、經濟ノ事モ考ヘテ、サウシテ村ノ方々ガ、自分ノ村ノ將來ノ爲ニ惡カラウヤウナコトヲサレルトハ私ハ思ヒマセヌ、コ、ハドウシテモ矢張村ノ人々ノ精神的ノ働キト云フコトモ考ニ入レテ行ク方ガ、私ハ宜カラウト考ヘテ居リマス

○熊谷委員長 武田君、モウ宜シウゴザイマスカ

○武田委員 私ハ甚ダ今ノ農林大臣ノ御答辯ニ付テハ遺憾ニ存ジマス、ドウモ左様ナ結果ニナラナケレバ仕合デアリマスガ、今日各自自治體、村ノ人ハ自分ノ村ノコトガラ、相當將來ノ事モ考慮サレルドラウト仰シタルノハ、一片ノ道理デアリマス、村ノ人ハ村ノ將來ノ事ヲ考ヘテ居ル、居リナガラ、今日地方ノ自治體ノ財政ト云フモノハ、非常ナ窮乏セル結果ヲ來シテ居ルデアリマセヌカ、如何ニシテ此地方ノ町村ノ財政ヲ救フカト云フコトガ、重大ナル問題ニナッテ居ルノデアリマス、然ルニ左様ナ、幾分ナリトモ町村ノ財政ニ新ナル負擔ヲ加ヘル可能性ノアル問題ヲ、サウ輕々シク御扱ヒニナルコトハ甚ダ遺憾デアリマス、併シ左様ナ御意見デアルト致シマスレバ、私ハ其御意見ニ承服ハ出來ナイト云フコトヲ申上ゲテ、ソレ以上ハ御尋致シマセヌ、更ニ事務的ノコトヲ、チヨット簡單ニ事務當局ニ承リタイノデアリマスガ、實際ノ扱ニ於テ、或村ノ米作ガ平年ノ半額ニモ達シナイ場合ニ——其村ハ平年作二千石トシテ、今年ハ千石ニシカナライカラ、交付米ヲ受ケル資格ガアル、又同ジ人口ノアル隣村ニ於テ、

平年作千石シカ取レナイガ、今年ハ五百石ニ達シナイカラ、是モ交付米ヲ受ケル、併ナガラ昨日以來承ッテ御話ニ依リマス、町村ニ於テ平年作ノ半額ニ達シナイ場合ハ、其町村ノ人口ノ一人當リ四斗ダケ交付米ヲ交付セラル、斯ウ云フコトニナリマス、農作地ガ餘計デアッテモ少クテモ、半額ニ達シナイ場合ニハ、其農作者ノ人口ニ應ジテ、一人當リ四斗ト云フモノヲ給與スル、斯ウ云フコトニ私ハ諒解致シマスガ、左様ニ諒解シテ宜シイノデアリマセウカ、或ハ農作地ノ米ノ收穫ノ多少ニ依ッテ交付米ガ増減サル、ノデアリマスカ、其點ヲ一ツ承リタイノデアリマス

○荷見政府委員 只今ノ御質問ハ、昨日私ノ説明ガ或ハ不十分デアッタカラカト考ヘマスガ、私ガ一人當リノ所用額ノ基礎ヲ申上ゲマシタノハ、其町村内ニ於テ米ノ貸付或ハ交付ヲ受ケルコトヲ必要トスル人口一人當リヲ申上ゲタノデアリマス、要スルニ全人口ニ付テノ御話デハゴザイマセヌ、町村ノ内部ニ、例ヘバ四百戸ノ中二百戸アリマス、其二百戸ノ人口ニ對シテ一人當リ幾ラト云フモノヲ掛ケテ計算スル、斯様ナコトニナリマス

○武田委員 ソレモ例ヘバ四百戸アル村ノ

二百戸ト云フコトハ、米作者ト云フ意味デスカ、米ヲ作ッテ居レバ、例ヘバ同ジ村ニ於テモ、所謂五段百姓モアレバ、一町歩作ル所モアル、平均シテ一町歩作ル村ガ農作者ガ多ケレバ、其村ノ米ノ收穫ハ多クナル、又一段當リノ耕作段別ガ少ケレバ、米ノ收穫ガ少クナルト云フコトハアリ得ルコトデアリマス、併シ米作者デアレバ、五戸ナラ五戸ニ對シテ四斗宛、即チ二石ヲ與ヘル、斯ウ云フコトニナリマス、米作ガ餘計デアル村モ少イ村モ米作者ハ同一デアッテ、人口ガ同一デアレバ同ジ交付ヲ受ケルト云フ結果ニ、此法律ノ上カラ行ケバナルト私ハ思フノデアリマス、サウアリタイト思フノデアリマスガ、ソコヲハッキリ致シテ置キタイト思フノデアリマス、ソコハドウナリマスカ

○荷見政府委員 町村ノ内部ニ居リマスル米ノ貸付、交付ヲ受ケル戸數ガ多ケレバ多クナリマスシ、少ケレバ少クナルノデアリマス、ソレハ必ズシモ米作者ノ數ニ比例スル譯ニハ參ラスト思ヒマス

○武田委員 然ラバ其交付米ヲ受ケル人口ト云フモノハ、何デ決定ヲ致スノデアリマスカ、ソコヲ一ツ承リタイノデアリマス

○荷見政府委員 ソレハ地方廳ト能ク打合

ヲ致シマシテ決定ヲ致シタイト思ヒマスノ

デ、命令事項トシテ差上ゲマシタ第一ノ三ノ、市町村ハ米穀ノ貸付又ハ交付ヲ受ケル住民ノ範圍ヲ定ムルニ必要ナル規定ヲ設クルコトニシタイ、斯様ナコトヲ書イテアルノデアリマス、此範圍ハ地方廳等ト能ク打合ノ上決定致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○武田委員 其點ハ實際問題トシテ地方デハ重要問題デアリマスカラ、惇イヤウデアリマスガ、モウ一言承ッテ置キタイト思ヒマス、サウ致シマス、或村ニ於テ其村ノ米作ガ半作ニ達シナイ場合ニ於テハ、米作者デナクテモ給與ヲ要スルト御認メニナツタ場合ニハ、矢張交付米ヲ受ケルコトニナルノデスカ、米作者ニ限ル譯デスカ、或ハ限ラズニ大工デアルトカ、左官デアルトカ、或ハ小賣商人デアルトカ云フ者モ、此給與ヲ受ケルノデアリマス、又其標準ヲ大體ドウ云フ風ニ御決メニナルノデアリマスカ、或ハ困窮ノ程度デアリマスカ、サウ云フコトヲ稍、具體的ニ伺フト云フト、地方ニハ非常ニ便利デアラウト思ヒマス

○荷見政府委員 是ハ後ニ附イテ居リマス

備荒貯蓄ノ實行ノ關係モアリマシ、大體農業ヲ營ム者ト云フコトニ致ス積リデ居リマス

○武田委員 更ニモウ一ツ伺ヒタイノデア

リマスガ、是ハ本案ニ直接關係ハナイノデアリマスケレドモ、一昨日アタリ新聞ニアツタノデアリマスガ、本案ハ全般的ニ非常ニ作柄ガ悪い爲ニ、米ノ品質ガ非常ニ悪い、仍テ不合格米ヲモ特別ノ扱ヲスルコトニ、各地方廳ヘ農林省カラ御話ニナツタ云フ風ニ新聞ニアリマスガ、是ハ洵ニ私ハソレガ事實デアルコトヲ希望スルノデアリマシテ、不合格米ニ付テ左様ナ特別ノ御扱ヒニナルコトヲ、吾々ハ熱心ニ希望スル者デアリマスガ、ソレ等ハ左様ニ決定致シテ居ルノデアリマスガ、即チ不合格米デモ特別ノ扱トシテ、政府ノ御買上米ニナルコトノ出來ルヤウナ御取扱ニナルノデアリマスカ、新聞ニ出テ居ル事デアリマスカラ、念

ノ爲ニ伺ッテ置キタイノデアリマス

○荷見政府委員 只今ノ武田サンノ御質問ハ、不合格米ヲ買上ゲルカドウカト云フコトデゴザイマスガ、是ハ各府縣ノ米穀檢査ノ規則ガ、今年ノヤウナ非常ニ作柄ノ悪い年ニ於キマシテハ、不合格米ノ範圍ガ多分ニ出ルノデゴザイマスカラ、ソレヲ救済致シマス爲ニ、豫備等級ヲ設ケルコトガ出來ルコトニナツテ居リマス、ソレデ例年デゴザイマスレバ、檢査合格ノ等級ノ範圍ニ入り

マセヌ米ニ對シテモ、新ニ等級ヲ設ケテ、

矢張檢査ニ合格致シマシタ米ニ爲シ得ルコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレハ農林大臣ノ許可ヲ受ケテ實行スルコトガ出來ルコトニナツテ居リマス、今年ハ御承知ノヤウナ凶作デゴザイマスカラ、其檢査規則ヲ適用致シマシテ、關係府縣カラノ出願ニ應ジテ、必要ニ應ジテ全部豫備等級ヲ設ケルコトニ付テ認可ヲ與ヘマシタ、ソレデ結局豫備等級ノモノハ、檢査ニ合格シタ等級内ノ米ニナルコトニナツテ居リマス、其米ヲ政府ガ公定價格ヲ附シテ買上ゲルヤ否ヤト云フコトガ、武田サンノ御質問ノ點ニナルト思ヒマス、只今ノヤウナ、例年デアレバ不合格米ニナルモノヲ、豫備等級ヲ設ケテ合格米ノ範圍内ノ米ニ致シタ、ソレヲ買フカ買ハヌカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ米穀統制法ノ規定ニ依ッテ、米穀ノ公定價格ヲ決メルニ必要ナ、米ノ等級ノ格差ヲ設ケマ

ス爲ノ格差委員會ガ設ケテアリマシテ、其格差委員會ニ掛ケマシテ、何分ノ決定ヲ致スコトニナツテ居リマス、ソレデ格差ノ範圍ニ入りマスレバ、當然公定價格ガ定メラレ

ルコトニナリマス、其格差委員會ハ今月半バニ開ケル積リデゴザイマスカラ、ソレ迄ハマダ確定致シテハ居リマセヌ

○杉山委員 モウ同僚諸君ノ質問デ殆ド明

ニナリマシタカラ、極ク簡單ナ一二點ヲ御伺致シテ置キタイト思ヒマス、ソレハ第一條ノ「昭和九年産米ノ收穫高ガ平年作ノ半ニ達セズ且冬季ニ於ケル應急土木事業ノ施行困難ナルモノニ對シ」云々、是ハ主ニ東北地方ヲ主眼トシテ立案サレタ結果、斯ウ云フコトニナツタ考ヘルノデアリマスガ、

先刻西方サンモ參考資料要求ノ時ニ御話ガゴザイマシタガ、昭和九年産米ノ收穫ガ半額ニ達シナイ所ハ、今載イタ表ニ依ッテモ隨分澤山ゴザイマシテ、例ヘバ愛媛縣ノ如キハ、百四十二箇村モアルト云フヤウナ状態デアリマス、是ハ旱害ニ因ルモノデアリマス、斯ウシタ地方ニ於キマシテ、匡救土木事業ガ除外サレテ居ル村ハ私ハアルト思フ、サウ云フ村ガアルカドウカ、若シアツタ場合ニ、此恩典ニ與ルカドウカ、斯ウ云フコトヲ伺ッテ置キタイ、片方ガ土木事業ガ困難ガカ

ラト云フコトニ依ッテ與ヘラレルナラバ、早害地方ニ於テ、五割以上ノ減收ノ所ニ於テ、匡救事業ガ出來ナイト云フ所ハ、同一條件ニナラウト考ヘマス、此點ヲ、若シサウ云フ村ガアリトスルナラバ、此恩典ニ與ルカドウカト云フ事ダケーツ伺ッテ置キタイ

○山崎國務大臣 其點ハ此案ヲ立案シマシタ場合ニ、相當ニ頭ニ入レテ作ッテ居リマスト云フ事ダケヲ申上ゲテ置キマス

○杉山委員 次ニ簡單ニ事務ノ點デ伺ヒタイ、先刻第一條ノ命令事項ノ中ノ範圍ト云フ話ガゴザイマシタガ、範圍ハ色々地方廳ノ方々ト御相談ノ上ト云フコトデゴザイマシタガ、矢張自作デモ、相當ノ資力ノアル者デモ、今年ハ五割減收デアッタト云フナラバ入レルノカドウカ、是ハマア其事情ニ依ルダラウト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ住民ノ範圍ニ付テ、大體ノ事ガ分レバ伺ッテ置キタイ、ソレカラ第二條ノ二項ノ「政府ノ許可ヲ受ケタル場合」ト云フノハ、ドウ云フ場合ヲ指スノカ、ソレカラ第四條ノ「米穀以外ノ穀物ヲ貯藏スルコトヲ得」トアリマスガ、青森アタリヘ行ッテ色々ノ郷倉ノ在ル所デ聞キマス、郷倉ニハ馬鈴薯モ預カル、或ハ木炭ナドモ預カル、大豆モ預カル、斯ウ云フヤウナ實情ヲ能ク伺ッテ參ッタノデアリマスガ、矢張是ハ穀物ダケデスカ、其點ハドウ云フヤウナ御考デスカ

○荷見政府委員 第一ノ御質問ノ住民ノ範圍ニ付キマシテハ、只今申上ゲマシタヤウニ、能ク關係者ト打合ラシテ定メタイト思ッテ居リマスガ、自作農デモ必要ガアレバ入ル

ト思ヒマス、第二ニ、第二條ノ「政府ノ許可ヲ受ケタル場合」ト申シマスノハ、大體五箇年程度デ貯藏ヲ了ラシメル豫定デアリマスガ、其中間ナドニ又凶作其他ノ災害等ガ起リマシテ、實行困難ナ部分ニ付テハ、政府ガ認定ヲスレバ之ヲ延長サセルト云フ積リデアリマシテ、具體的ノ場合ハマダ一々定メテアリマセヌ、第三ノ、米穀以外ノ穀物ト申シマスノハ、矢張此條文ニ書キマシタ通り、大麥トカ粟、稗ト云フヤウナ穀物ノ貯藏ノコトデアリマシテ、蔬菜ノヤウナモノハ入リマセヌ、馬鈴薯ノヤウナモノモ入レナイ積リデアリマス

○津崎委員 統制法ト關係シタ事デ、此法案ニ直接ノ關係ハアリマセヌケレドモ、此場合伺ッテ置キタイ、昨年ガ大變豐作デアリマシテ、農林當局ニ於テハ減反案ト云フヤウナコトヲ言出サレテ、世人ヲ驚カシタノデアリマス、然ルニ本年ハ其アベコベニ凶作ニナッテ來タ、ソコデ豐作デアッタ爲ニ減反マデ言ハレテ、吾々ハ全ク驚イタノデアリマスガ、其結果デアリマセウカ、統制法ノ關係デ外米ノ輸入デアリマス、是ガ普通ノ外米ノ輸入ト云フナラバ格別デアリマシタガ、暹羅米デアリマス、此暹羅米ノ輸入ヲ昨年禁止セラレタト云フコトヲ聞イテ居ル

ノデアリマス、是ハ私何故サウ云フコトヲ申スカト言ヒマス、實ハ國際關係ガ御承知ノ通り中々ウルサイ、其爲ニ或ハ日印會商トナリ、或ハ日蘭會商トナリ、色々御承知ノ通り貿易上ノ問題ガ複雑ニナッテ來テ居ルノデアリマス、所ガ日本ト暹羅トノ關係ニ於キマシテ、其輸出入ノ貿易關係ガ、暹羅米ノ輸入ヲ禁止セラレタ爲ニ片貿易ニナッテ、日暹ノ關係ニ非常ニ拙ヰイ結果ガ起キテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、是ハ國際關係上暹羅ト云フ國ノ東洋ニ於テ、又日本ニ取ッテ極メテ重大ナ關係ヲ有ッテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、サウシテ米ハドウ位持ッテ來ルカト言ヘバ、僅カ七十萬石前後、價格ニシテ七百萬バカリノモノダト思フノデアリマス、其米其モノハ何カト言ヘバ、日本デ食糧トシテ飯ニスルノデハナクテ、碎米ト云ウテ菓子トカ、飴トカ、沖繩縣ノ燒酎トカト云フヤウナモノニ使ハレルト云フコトヲ承ッテ居ルノデアリマス、ソレヲ農林省ガ米ガ澤山穫レテ困ルカト云ッテ、一舉ニ其輸入ヲ禁止セラレタト云フヤウナコトハ、國際關係、殊ニ日本ノ貿易關係ニモ重大ナ影響ヲ及ボシテ居ルカト思フノデアリマス、ソコデ結論デアリマスガ、昨年ソレヲ禁止セラレテ今

日ニ及ンデ居ルト思ヒマスガ、若シ及ンデ居ルトスレバ、農林省ノ米穀局トカ、或ハ事務當局トシテハ、自分ノ職務ノ上カラ當然ノコトト思フノデアリマスケレドモ、國務大臣トシテハ廣ク國政ノ上カラ此事ヲ御判斷ニナッテ、適當ニ處理セラレルベキモダト思フノデアリマスガ、農林大臣ハ本件ニ付テドウ云フ御考ヲ有ッテ居ラレルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、併ナガラ是ハ事對外關係ノコトデアリマシテ、若シ此場合ニ御言明ガ出來ナイトナレバ、強イテ伺ヒマセヌケレドモ、私共ハ農林當局トシテハ事務的ニ御考ニナルト共ニ、常ニ國際的ニ斯ウ云フコトハ御判斷ニナッテ然ルベキダト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、是ハ米穀統制法ト關係ガアリ、兼ネテ國際上ノコトニ付テ、非常ナ關心ヲ以テ審議シテ居ルコトデアリマスカラ、伺ッタノデアリマス、唯併ナガラ對外關係デ斯ウ云フ場合ニ御言明ガ宜クナイト云フナラバ、強イテ結論ハ承リマセヌ、願クハサウ云フコトハ唯事務ノ方面ノミデナシニ、今後適當ナ御處置アラシコトヲ希望致スノデアリマス

○山崎國務大臣 津崎君ノ御意見ハ、御意見トシテ拜聽致シテ置キマス

○八田委員

先刻請求シマシタ森林、國有林ニ關スル統計ヲ御願ヒシテ置キマシタガ、特ニ一寸加ヘテ承知シタイコトガアリマスカラ申上ゲテ置キマス、ソレハ東北六縣ノ國有林野カラシテ收入スル金額ハ、森林收入約四千萬圓ノ中、多分半額以上ハ東北六縣カラ森林收入トナッテ居ルカト思ヒマスガ、營林局ニ付テ、營林局ハ東京、青森、秋田ト斯ウナッテ居リマスガ、何カ局別ニシテ森林收入ノ金額ヲ、總額デモ宜シウゴザイマスガ、一ツ御示シテ願ヒタイと思フノデアリマス、米ノ五十萬石ノ金額ニ比シマス、隨分東北カラ澤山入ッテ居ルヤウニ存ジマス、斯ウ云フコトヲ一寸承知シタイト思ヒマスカラ、御示シテ願ヒタイと思ヒマス、ソレカラ災害土木費ノ國庫補助比率割合ニ付テ、是ハ機會ヲ以テ土木局ノ御方カラ承リタイト思ヒマスガ、福島縣ガ三割七分八厘デアル、琉球ガ九割四分三厘、斯ウ云フ風ニ格段ノ差ガアリマスガ、ドウ云フ風ニナッテ居リマスガ、分ルヤウニ御話ヲ御願スル機會ヲ與ヘラレルヤウニ、委員長ニ注文シテ置キマス

○山崎國務大臣 只今八田君カラ御要求ニナリマシタ山林收入デスネ、一寸宙デアリマスカラ、或ハ私ノ記憶違ガナイトモ限り

マセヌガ、概算東北六縣ノ山林收入ガ千三百萬圓バカリト、私ハ記憶シテ居リマス、其中デ千萬圓ト云フモノハ、矢張東北ノ爲ニ使ッテ居リマス、東北ノ山林ノ造林デアルトカ、其他其地方ノ爲ニ使ッテ居リマス、斯ウ云フヤウナ計算ニ記憶致シテ居リマス

○八田委員 只今農林大臣ノ概略ノ御話ガアリマシタガ、尙ホ詳シイ數字ヲ御示シテ願ヒタイと思ヒマス

○熊谷委員長 尙ホ内務省ノ方ニ申上ゲマスガ、廣瀬君、西方君ガ請求サレマシタ材料ヲ出來ルダケ早ク御提供ヲ願ヒマス

○鈴木委員 此際休憩致シマシテ……

○熊谷委員長 一寸、今土木局長方來ラレマスカラ——ソレデハ是デ休憩致シマス、午後七時ニ又開會シマス

○熊谷委員長 是ヨリ開會致シマス、質問ノ御残りノ方デ通告ノ方ガアリマスガ、簡單ナラ之ヲ許可シマス——岡田君

○岡田委員 大臣ハ御出席ニナリマスカ

○熊谷委員長 大臣ノ出席ガ必要デスカ

○岡田委員 エ、願ヒタイ

○熊谷委員長 ソレデハ大臣ガ御出席ニナリマシタカラ——岡田君、最モ簡單ニ御願シマス

○岡田委員 段々質問ニ對スル御答等ニ依ッテ諒解ガ出來マシタガ、奥羽六縣ハ御下賜金ヲ本ト致シマシテ、稍、郷倉ノ充實ヲ見ル、固ヨリ其地方ガ從來其心掛ガアッタガ爲ニ、現在致シテ居ルモノモ相當ニアル位デアリマスカラシテ、今度ノ米ノ交付配給ヲ受ケマスナラバ、其後ノ附帶的ノ郷倉ノ活用ト申シマスルカ、備荒ト云フコトニ付テ、兩々相俟テ洵ニ結構ナコトニナッテ參ルト考ヘルノデアリマス、此奥羽六縣ハ、ソレデ必ズ本案ト郷倉ト云フモノガ、兩立シテ參ルノデアリマスルガ、其外ニモ米ノ交付配給ヲ受ケル所ガ出デ參ルコトニナリマス、サウスレバ其配給ヲ受ケル地方ニハ、當然郷倉ガ伴ハナケレバナラヌコトニナルト思フノデアリマス、奥羽六縣ノヤウナ今度ノ御方針ニ副フ所ハ宜シイガ、其他ノ地方ニ於キマシテハドウ云フ風ニナリマスルカ、此點ニ付テ或ル程度マデ安心ヲ與ヘテ戴キタイ、ソレカラ郷倉ノ本領トデモ申シマセウカ、此運用ニ付キマシテハ、奥羽六縣ハ申スマデモアリマセヌ、其他ノ府縣ニ於キマシテモ、殊ニ北海道方面ハ同じ状態ニアル、或ハヨリ以上其必要ヲ認め

○山崎國務大臣 只今八田君カラ御要求ニナリマシタ山林收入デスネ、一寸宙デアリマスカラ、或ハ私ノ記憶違ガナイトモ限り

○熊谷委員長 是ヨリ開會致シマス、質問ノ御残りノ方デ通告ノ方ガアリマスガ、簡單ナラ之ヲ許可シマス——岡田君

○岡田委員 大臣ハ御出席ニナリマスカ

ケナカッタ所デ、將來郷倉ノ施設デモシタイ
ヤウナ所ガ段々殖エルデアウガ、ソレニ
付テハドウ云フヤウナ考ヲ持ッテ居ルカ、斯
ウ云フ御問デアリマスガ、是モ先般概要申
上ゲタ積リデアリマスガ、丁度只今米穀對
策委員會ニ於テ審議中ノ數種ノ案ガアリマ
シテ、其中ニ粳ノ共同貯藏獎勵ノ案ガ一ツ
アルノデアリマス、ソレハ恐ラク米穀對策
調査會ニ於テハ、大シタ異存ナク御決定ニ
ナルコト、思ッテ期待致シテ居リマスガ、サ
ウ致シマスルト其法案ヲ來ル通常議會ニハ、
提案致シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、
ソレガ幸ニシテ兩院ノ協賛ヲ經マスレバ、
今回ハ廣ク全國ニ亙ッテ將來貯穀ヲヤッテ行
カウト云フ所ガ出來マスレバ、ソレニハ相
當ノ助成米ヲ出ス、斯ウ云フヤウナ施設、
是ハ恆久的ノ制度トシテ只今米穀對策調査
會デ審議中デアリマスカラ、ソレガ幸ニ皆
様ノ協賛ヲ得ルコトガ出來マスレバ、ソレ
ニ依ッテ相當ノ手當ハ出來テ行ク、斯ウ云フ
考ヲ有ッテ居ル譯デアリマス

○岡田委員 宜シウゴザイマス

○熊谷委員長 ソレデハ今日ハ此程度デ散
會致シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シ
マス

午後七時三十二分散會